

崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)

図面リスト					
図面番号	図名	図面番号	図名	図面番号	図名
A-01	建築改修工事特記仕様書 1	A-23	改修前・改修後 展開図 4	M-01	機械設備工事 特記仕様書
A-02	建築改修工事特記仕様書 2	A-24	改修前・改修後 展開図 5	M-02	凡例・衛生器具表 換気機器表
A-03	建築改修工事特記仕様書 3	A-25	改修後 平面詳細図 4・展開図 6	M-03	機械設備 配置図
A-04	建築改修工事特記仕様書 4	A-26	改修後 平面詳細図 5・展開図 7	M-04	機械設備 平面図(改修前)
A-05	建築改修工事特記仕様書 5	A-27	建具平面図	M-05	機械設備 平面図(改修後)
A-06	建築改修工事特記仕様書 6	A-28	建具表 1	M-06	機械設備 平面詳細図(改修前・改修後)
A-07	配置図・仮設計計画図	A-29	建具表 2	M-07	機械設備 加圧ポンプ図 1
A-08	仕上表 1	A-30	建具表 3	M-08	機械設備 加圧ポンプ図 2
A-09	仕上表 2	A-31	体育室床断面構成図		
A-10	改修前 1階平面図	A-32	体育器具図 1		
A-11	改修後 1階平面図	A-33	体育器具図 2		
A-12	改修前 2階平面図	A-34	体育器具図 3		
A-13	改修後 2階平面図	A-35	体育器具図 4		
A-14	改修前 立面図	A-36	劣化箇所現状 1階平面図		
A-15	改修後 立面図	A-37	劣化箇所現状 2階平面図		
A-16	改修前・改修後 断面図	A-38	劣化箇所現状 立面図		
A-17	改修前・改修後 断面詳細図	A-39	外構図		
A-18	改修後 平面詳細図 1・展開図 1				
A-19	改修前・改修後 平面詳細図 2				
A-20	改修後 展開図 2				
A-21	改修前・改修後 平面詳細図 3				
A-22	改修前・改修後 展開図 3				

Project title: 崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (Building Main Work). Includes sections for specifications (仕様書), construction items (工事項目), and detailed construction methods (建築改修工事仕様). The form is organized into columns for project details, construction items, and specific technical specifications for various materials and methods.

4	① 施工数量調査	調査範囲 ※外壁改修範囲 ・図示の範囲 [1. 5. 2]	① ひび割れ部改修工法	※樹脂注入工法 [4. 1. 4] [4. 3. 4]	4-3	1 既存タイル張りの撤去	・外壁タイル張り全面 ・図示の範囲 撤去範囲 ※下地モルタルまで ・張付けモルタルまで ・タイルのみ	① 既存塗膜等の除去及び下地処理	既存塗膜劣化部の除去、下地処理の工法 [4. 6. 3] [表 4. 2-5]
		調査内容 (1) ひび割れの幅及び長さを壁面に表示し、ひび割れ部の拳動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。 (2) モルタル塗り仕上げ及びタイル張り仕上げについては、浮き部分を表面に表示し、欠損部の形状寸法等を調査する。 (3) コンクリート表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示する。 (4) 塗り仕上げについては、コンクリート又はモルタル表面のはがれ及びはく落部を壁面に表示し、既存塗膜と新規塗材との適合性を確認する。 調査報告書の部数 ※2部		※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 ・手動式エポキシ樹脂注入工法 ・機械式エポキシ樹脂注入工法					1 既存タイル張りの撤去
2	② 改修材料	・既製調合モルタル	② 欠損部改修工法	・シール材	① 外壁改修工事	2 ひび割れ部改修工法	改修箇所 ※既存タイル張り面 ・既存タイル撤去面 (・コンクリート面 ・モルタル面)	2 下地調整	・高圧水洗工法
		・バテ状エポキシ樹脂		・ウカットシール材充填工法					・高圧水洗工法
①	① 外壁改修工事	・バテ状エポキシ樹脂	② 欠損部改修工法	・シール材	① 外壁改修工事	3 欠損部改修工法	・既存モルタル張りの撤去	3 仕上塗材仕上げ	・高圧水洗工法
		・エポキシ樹脂モルタル		・ウカットシール材充填工法					・高圧水洗工法
②	② 外壁改修工事	・エポキシ樹脂モルタル	③ 欠損部改修工法	・エポキシ樹脂モルタル	② 外壁改修工事	4 浮き部改修工法	・既存モルタル塗りの撤去	4 目地改修工法	・高圧水洗工法
		・エポキシ樹脂モルタル		・エポキシ樹脂モルタル					・高圧水洗工法
③	③ 外壁改修工事	・エポキシ樹脂モルタル	④ 欠損部改修工法	・エポキシ樹脂モルタル	③ 外壁改修工事	5 タイル張り	・既存モルタル塗りの撤去	5 アンカーピン	・高圧水洗工法
		・エポキシ樹脂モルタル		・エポキシ樹脂モルタル					・高圧水洗工法
④	④ 外壁改修工事	・エポキシ樹脂モルタル	⑤ 欠損部改修工法	・エポキシ樹脂モルタル	④ 外壁改修工事	6 目地改修工法	・既存モルタル塗りの撤去	6 アンカーピン	・高圧水洗工法
		・エポキシ樹脂モルタル		・エポキシ樹脂モルタル					・高圧水洗工法

MEMO	TITLE	SCALE	No
	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)	A-02	
	DRAWING		
	建築改修工事特記仕様書 2		

⑤ 海 洋 保 護 H 種	① 改修工法	[5.1.3] 建具の種類 ・アルミニウム製建具 ・鋼製建具 ・鋼製軽量建具 ・ステンレス製建具 かぶせ工法 ・ ・ ・ ・ 撤去工法 ・ ・ ・ ・ 適用箇所 ・ ・ ・ ・ ・ ※建具表による ※建具表による ※建具表による ※建具表による ※建具表による	② ガラス	[5.12.2] 板ガラスの種類、厚さ等は建具表による ・ガラスブロック 表面形状 ・正方形 ・長方形 呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色 調 ・クリア ・熱線反射 ・乳白色 ・カラー () 防火認定 ※なし ・あり	⑥ コ コ 保 護 H 種	① 改修範囲	[6.1.3] 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁、床の改修範囲 ※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示の範囲 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 ※壁面より両側600mm程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ○図示の範囲 天井の撤去に伴う取合い部の壁面の改修 ※既存のまま ○図示の範囲	⑧ 接着剤 (内装改修工事全般)	[6.5.2][6.8.2][6.9.3][6.11.5.6][6.13.2][6.14.2][6.16.3] 壁紙施工用でん粉系接着剤、ユリア樹脂、メラミン樹脂、フェノール樹脂、レゾルシノール樹脂(以下「ユリア樹脂等」という)又はホルムアルデヒド系防腐剤を用いた接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種 ※接着剤に含まれる可塑剤は、難揮発性のものとする。
	2 見本の製作等	[5.1.5] ・特殊な建具の仮組(建具符号:)				2 既存床の撤去並びに下地補修	[6.2.2] ビニル床シート等の除去 ※仕上材のみ(接着剤共) ・下地モルタル共(※図示の範囲 ・除去範囲すべて) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・機械的除去工法 ・目荒し工法 改修後の床の清掃範囲 ※改修箇所の室内	⑨ 軽量鉄骨天井下地	[6.6.2][6.6.1] 野縁等の種類 屋外(・19形 ※25形) 屋内(※19形 ・25形) 既存の埋込みインサート ・使用する ・使用しない あと施工アンカーの引抜き試験 ・行う ・行わない 屋外の軒天井、ピロティ天井等 野縁受、吊りボルト、インサートの間隔及び周辺部からの距離 野縁の開閉 野縁の閉鎖 耐風圧性を考慮した補強 天井下地材における耐震性を考慮した補強 ・行う(補強箇所 補強方法
	3 防犯建物部品	[5.1.7] ・適用する(適用箇所は建具表による)				③ 既存壁の撤去並びに下地補修	[6.3.2][4.4.9] 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 ※モルタル塗り(塗厚2.5mmを超える場合の補強 ※行う ・行わない) ○図示	⑩ 軽量鉄骨壁下地	[6.7.1] スタッド、ランナーの種類 ※改修仕様表6.7.1による ○図示 スタッドの高さが5mを超える場合 ○図示
	④ アルミニウム製建具	[5.2.2][6.5.2.1] 性能等級等 外部に面する建具 種 別 耐風圧性 気密性 水密性 枠見込み(mm) 施工箇所 ・A種 S-4 ※A-3 ※W-4 ※70 ・B種 S-5 ・C種 S-6 A-4 W-5 100 防音ドアセット、防音サッシ ・適用する 遮音性の等級() 断熱ドアセット、断熱サッシ ・適用する 断熱性の等級() 耐震ドアセット ・適用する 面内変形追随性の等級() 表面処理 外部に面する建具 ※B-1種 ・B-2種(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) 屋内建具 ※C-1種 ・C-2種(・ブラウン系 ・ブラック ・ステンカラー) 網戸 防虫網の材質 ※合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス製(SUS316) 形式 ※外部可動式 ・固定式				④ 木材	[6.5.1][6.5.1] 表面仕上げの程度 ・A種 ・B種 ・C種 現場搬入時の木材の含水率 ※A種 ・B種 保存処理木材 ・使用する(使用箇所:) 構造材及び下地材の品質の基準 ※改修仕様6.5.2(a)(2)(iv)による 造作材の材質の品質の基準 ※A種 ・B種 代用樹脂を使用しない箇所 ()	⑪ ビニル床シート、ビニル床タイル及びゴム床タイル張り	[6.8.2] ビニル床シート及びビニル床タイルの特殊機能 帯電防止 ・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上~3.2未満 又は体積電気抵抗値(JIS A 1464)1×10 ¹⁰ ~1×10 ¹⁰ Ω程度 耐動荷重 JIS A 1454による、へこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、摩耗性試験、層間はく離強度試験(発泡層のあるビニル床シートのみ)及びキャスター性試験等の試験後、異常がないこと ビニル床シート 種 別 記号 施工箇所 色 柄 厚さ(mm) 特殊機能 ※発泡層のないもの ※NC ※無地 ※2.5 ・帯電防止 ・マープル柄 ・耐動荷重 ・発泡層のあるもの ※柄物 ・帯電防止 ・耐動荷重 ○発泡層層ビニル床シート ○ 体育室 ・木目調 ・7.5以上 ※表記1
	5 鋼製建具	[5.3.2][6.5.3.1] 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による 外部に面する建具の耐風圧性の適用は建具表による				5 集材等	[6.5.2] 集材及び単板積層材のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種		
	6 鋼製軽量建具	[5.4.2] 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による				構造用集材材	[6.5.2] 施工箇所 品 名 強度等級 材面の品質 接着性能 樹種名 寸法(mm) ・1種 ・使用環境A ・2種 ・使用環境B ・3種 ・使用環境C		
	7 ステンレス製建具	[5.3.2][6.5.3.1] 簡易気密型ドアセットの適用は建具表による 外部に面する建具の耐風圧性の適用は建具表による 表面仕上げ ※HL ・鏡面 曲げ加工 ※普通曲げ ・角出し曲げ(補強あり)				構造用単板積層材	[6.5.2] 施工箇所 接着性能 曲げ性能 樹種名 寸法(mm) ・使用環境1 ・使用環境2		
	8 木製建具	[16.6.2] かまち戸の樹種 かまち () 鏡板 () ふすまの上張り (表16.6.3) ※新鳥の子又はビニル紙程度(押入等の裏面は除く) ・鳥の子 建物内部の木製建具に使用する表面材(合板)及び接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 ・第三種				造作用集材材	[6.5.2] 施工箇所 樹種名 見付け材面の品質 寸法(mm) ※1等 ・2等		
	⑨ 建具用金物	[5.6.4] 鍵 マスターキー ※製作する ○製作しない 鍵箱 市販品 形式 ・30組用 ・60組用 ・120組用				化粧ばり造作用集材材	[6.5.2] 施工箇所 心材の樹種名 化粧薄板の樹種名 化粧薄板の厚さ(mm) 見付け材面の品質 寸法(mm) ※1等 ・2等		
	10 自動ドア開閉装置	[5.7.2.3][6.5.7.1~3] ドアの種類 センサーの種類 ※スライディングドア 種類 ・SSLD-1 ・SSLD-2 ・DSL-1 ・DSL-2 ・スライディングドア 種類 ・SWD-1 ・SWD-2 ・マットスイッチ ※光線(反射)スイッチ ・音波スイッチ ・電波スイッチ ・タッチスイッチ ・押しボタンスイッチ ・ペダルスイッチ ・多機能使用スイッチ				単板積層材	[6.5.2] 施工箇所 表面の品質 防虫処理 寸法(mm) ※天然木化粧加工 ・する ・塗装加工 ・化粧加工しない (・1等・2等・3等)		
	11 自閉式上吊り引戸装置	[5.8.2] 材料 ※ SUS304、アルミニウム製等防錆性能を有するもの ・製造所標準仕様による 性能 ※ 改修仕様5.8.3による ・製造所標準仕様による				化粧ばり造作用集材材	[6.5.2] 施工箇所 厚さ (mm) 表板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 その他の処理 (床) 5.5 ※1種 広葉樹 ・1等 ※2等 ・する ・難燃処理 (壁、天井) ・ラワン ・1種 ・針葉樹 ※C-D ・する ・難燃処理 ・しない ・防炎処理		
	12 重量シャッター	[5.9.2] シャッターの種類 性能 ・一般重量シャッター 耐風圧性能() N/m ² ・外壁用防火シャッター 耐風圧性能() N/m ² ・屋内用防火シャッター ・屋内用防煙シャッター				天然木化粧合板	[6.13.2] 施工箇所 厚さ (mm) 化粧板の樹種名 接着の程度 防虫処理 その他の処理 (壁、天井) ・3.2 ・なら ・1種 ・する ・難燃処理 ・防炎処理 ※4.2 ・しおじ ・2種 ・しない		
	13 軽量シャッター	[5.10.2][6.5.10.1] 開閉形式 ※手動式 ・上部電動式(手動併用) スラット 材質 ※JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) 又はJIS G 3318(塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯) ・鋼板 形状 ※インターロッキング形 ・オーバーラッピング形 ガイドレール等 ※鋼板製 ・ステンレス製SUS304(厚さ1.5mm) 耐風圧性能() N/m ²				特殊加工化粧合板	[6.13.2] 施工箇所 厚さ (mm) 化粧加工の方法 表面性能 加工面 接着の程度 防虫処理 その他の処理 (壁、天井) ※4.0 ・オーバーレイ ・プリント ・塗装 ・F ・FW ・W ・SW ・表面 ・両面 ・1種 ・2種 ・する ・難燃処理 ・しない ・防炎処理		
	14 オーバーヘッドドア	[5.11.2.3] セクション材料 開閉方式 収納形式 ガイドレールの材質 ※スチールタイプ ・アルミニウムタイプ ・ファイバーグラストタイプ ※バランス式 ・チェーン式 ・電動式 ・スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形 ※溶融亜鉛めっき鋼板 ・ステンレス鋼板 (SUS304) 耐風圧性能() N/m ²				7 防風、防蟻処理	[6.5.2] 防風処理 ※行う(※改修仕様6.5.2(h)(3)による ・図示) 防蟻処理 ・行う(※図示) 防風、防蟻処理剤の種類及び品質 表面処理用木材保存剤(防風・防蟻剤)は監督職員の承諾するものとする。 厚さ(mm)		

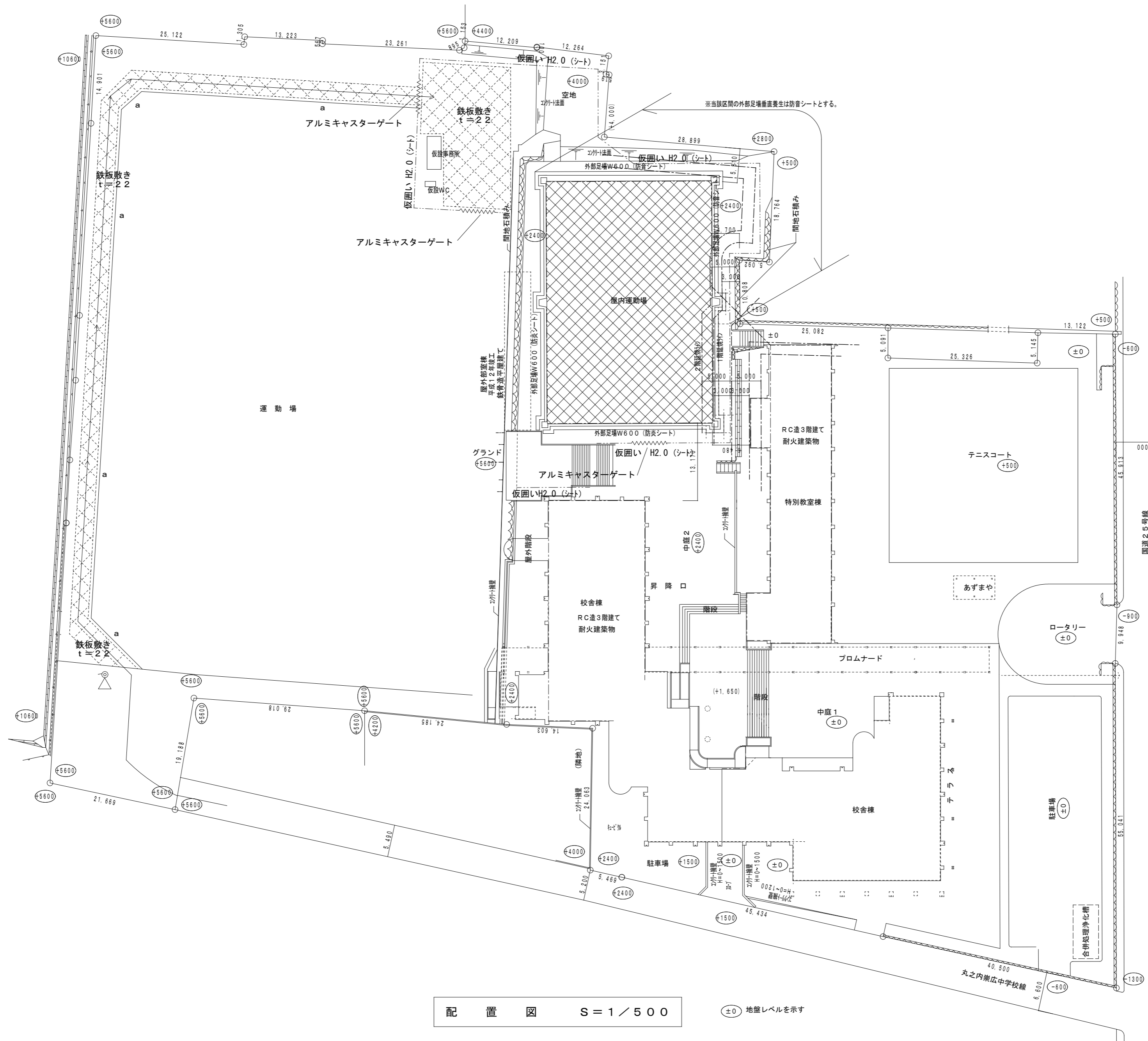
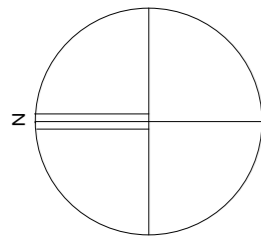
MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事(建築主体工事)	
	DRAINING	建築改修工事特記仕様書3	SCALE No A-03

⑥ 3階 居室 H棟	14 フローリング張り	単層フローリング [6.11.2~6] [表6.11.1, 2]	種類 ・フローリングボード ・フローリングブロック ・モザイクパーケット	樹種 根太張用 ※なら 直張用	厚さ (mm) ※15 ※303×303	大きさ (mm) 幅 ※75 長さ 500以上	繊維材 ※合成樹脂 発泡シート	工法 ・釘留め工法 ・接着工法	
	15 畳敷き	単層フローリングのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 第三種	天然木化粧複合フローリング [6.11.2, 3, 5, 6] [表6.11.3, 4]						
	16 ポリステレンフォーム床下地材	ムA種 (ノンフロンもの) 厚さ (mm) ※40・65・80 (不燃) フローリング類下地 厚さ (mm) ※80・95 (不燃)	仕上げ塗装 ・塗装品 () [6.11.7] ・無塗装品 (塗装する 施工箇所:) 種類 ※ウレタン樹脂ニス塗り ・オイルステインのうえワックス塗り ・生地のままワックス塗り						
	17 セッコウボード及びその他ボード張り	[6.12.2] [表6.12.1]	下地の種類 畳の種類 ・改修仕様 表6.5.9による床組 ※B種 ・ポリスチレンフォーム床下地 ※C種 畳表及び畳床はVOC含有量が少ないものとする						
	18 壁紙張り	パーティクルボード及びMDFのホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 第三種 [6.13.2] 軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材 ※適用する 適用しない 合板類の張付け A種 ※B種 [6.13.3] [表6.13.3]	種別又は 大きさ (mm) 防湿処理を行う 工法 ・釘留め工法 ・接着工法						
	19 モルタル塗り	防水剤 (防水モルタル塗りの混入剤) 防水剤の種類は建築用のモルタルに用いるセメント防水剤とする。 (JIS A 1404による試験) 混合割合 凝結時間 曲げ及び引縮強度比 吸水比 透水比 セメント重量 JIS R 5201の試験において 70%以上 95%以下 80%以下 の5%以下 始発 1時間以上 294.0 kPa の水压を1時間かける 終了 10時間以内 安定性、膨張性のひび割れ及びそりがないこと。 (JIS R 5201の試験9) 吸水調整材は、4章外壁改修工事共通事項による。 [6.15.3] 既製目地材 ※適用しない 適用する [6.15.3] 床目地 設ける (工法 ※押し目地) [6.15.6]	[6.15.3] [6.15.3] [6.15.6]						
	20 タイル張り	タイルの種類 [6.16.3]	形状寸法 うわぐすり 吸水率 耐凍害性 役物 色 再生材の 施工箇所 (mm) 施ゆう無ゆう I II III ありなしありなし標準特注 適用 備考						
	21 セルフレベリング材塗り	[6.17.2] [表6.17.1]	標準的な曲がり (小口、標準、二丁、びょうぶ) の役物は一体成形とする タイルの見本焼き ※行わない 行う						
	22 浴室天井材	市販品	コンクリート素地面の目直し工法 (高圧水洗) 行う [6.16.5] 内装壁タイル張りの工法 ※壁タイル接着剤張り 改良積上げ張り [6.16.5] [表6.16.5]						
	23 フリーアクセスフロア	[6.17.2] [表6.17.1]	・せっこう系 (施工箇所及び厚さ ※仕上表による 図示) ・セメント系 (施工箇所及び厚さ ※仕上表による 図示)						
	24 可動間仕切	[6.17.2] [表6.17.1]	市販品 材質 表面仕上げ 性能 幅 (mm) 備考 ※アルミニウム製 ※焼付け塗装品 準不燃品 ※200 回り縁はといた ・アルマイト処理品 ・100 きとし、製造所 ・硬質塩ビ製 ※塗装品 ※300 の標準品とする ・木目調 ・100						
	25 移動間仕切	[6.17.2] [表6.17.1]	フリーアクセスフロアの目直し工法 (高圧水洗) 行う [6.16.5] 内装壁タイル張りの工法 ※壁タイル接着剤張り 改良積上げ張り [6.16.5] [表6.16.5]						
	26 トイレブース	[6.17.2] [表6.17.1]	市販品 材質 表面仕上げ 性能 幅 (mm) 備考 ※アルミニウム製 ※焼付け塗装品 準不燃品 ※200 回り縁はといた ・アルマイト処理品 ・100 きとし、製造所 ・硬質塩ビ製 ※塗装品 ※300 の標準品とする ・木目調 ・100						
	27 階段滑り止め	[6.17.2] [表6.17.1]	市販品 材質 表面仕上げ 性能 幅 (mm) 備考 ※アルミニウム製 ※焼付け塗装品 準不燃品 ※200 回り縁はといた ・アルマイト処理品 ・100 きとし、製造所 ・硬質塩ビ製 ※塗装品 ※300 の標準品とする ・木目調 ・100						
	28 階段手すり	[6.17.2] [表6.17.1]	市販品 材質 表面仕上げ 性能 幅 (mm) 備考 ※アルミニウム製 ※焼付け塗装品 準不燃品 ※200 回り縁はといた ・アルマイト処理品 ・100 きとし、製造所 ・硬質塩ビ製 ※塗装品 ※300 の標準品とする ・木目調 ・100						

29 黒板及びホワイトボード	[20.2.8]	種類 ・黒板 ※焼付け ・ホワイト ※ほうろう	寸法 (mm) ※焼付け ※ほうろう	色彩 ※緑・黒 ※白	備考 ※平面・曲面・スクリーン付引分 ※平面・曲面・スクリーン付引分			
30 表示	[20.2.10]	区分 ・衝突防止表示 (曲面・片面) ・案内札 ・ピクトグラフ ・扉番号 ・階数表示 ・建物案内板 ・各階案内板	材質 ※ステンレス製 ※亚克力板 ※亚克力板 ※亚克力板	寸法 (mm) ※30φ ※図示 ※5 ※5	厚さ (mm) ※市販品 ※図示 ※図示 ※図示	取付け高さ ※図示 ※図示 ※図示 ※図示	書体 ※図示 ※図示 ※図示 ※図示	
31 ブラインド	[2.3.1] [5.1.6] [20.2.12]	既存再使用する (養生方法:) 新設する	形式 ※横形 ※縦形	種類 ※ギヤ式 ・操作棒式 ・チェーン式	スラットの材質 ※アルミニウム合金製 ・クロススラット	スラットの幅 (mm) ※25 ・80 ・100	施工箇所 ※25 ・80 ・100	備考 ※25 ・80 ・100
32 ロールスクリーン	[20.2.13]	既存再使用する (養生方法:) 新設する	材質 ※ポリエステル ・綿 ・ポリエステル	操作方式 ・電動式 ・スプリング式 ・チェーン式	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
33 カーテン	[2.3.1] [5.1.6] [20.2.14]	既存再使用する (養生方法:) 新設する	形式 ・シングル ・ダブル	開閉操作 ・片引き ・引分け ・手引き	ひだの種類 ・フランスひだ ・箱ひだ・つまひだ ・プレーンひだ・片ひだ	施工箇所 ・片引き ・引分け ・手引き	備考 (暗幕)	
34 カーテンレール	[5.1.6] [20.2.14]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
35 ブラインドボックス及びカーテンボックス	[5.1.6]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
36 天井点検口	[5.1.6]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
37 床点検口	[5.1.6]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
38 防煙垂れ壁	[5.1.6]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり
39 視覚障害者用床タイル (誘導用及び注意喚起用床材)	[19.2.2]	既存再使用する 新設する	材質 ※アルミニウム製 ・鋼製 ・鋳鉄製	操作方式 ・片引き ・引分け (※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする) ・手引き	遮光性能 ・1級 ・2級 ・3級	寸法 (mm) ・図示	施工箇所 ・図示	備考 防火性能 ※あり

40 くつふきマット	種類 ・塩化ビニル又はゴム製 ・硬質アルミニウム合金製 ・ステンレス製 (SUS304) 製	受持 ・ステンレス製 (SUS304) ・硬質アルミニウム合金	備考	
41 流し台ユニット	種類 ・流し台 ・コンロ台 ・吊戸棚 ・水切棚	寸法 (L=mm) ※1200・1500・1800 ※600・700 ※1200・900・600 ※1200・900	適用内容 トラップ付き バックガード ※あり (セクショナルキッチン1型) ステンレス製 ※1段 ※市販品	規格・品質等 ※優良住宅部品
42 洗面カウンター	材質 ・メラミン樹脂化粧板張り (心材: 集成材) ・人工大理石	形状・寸法 ・約450 ・約600	備考 人工大理石	
43 収納家具	材質 ・集成材 ・MDF ・パーティクルボード等のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 第三種	形状・寸法 ※図示	備考 [6.5.2] [6.13.2]	
44 鋼製書架及び物品棚	種類 ・鋼製書架 ・鋼製物品棚	規格等 JIS S 1039による	耐荷重による種類 ・1種 ・2種 ・3種 ・4種 ・5種 ・6種	
45 屋内掲示板	枠の材質 ※アルミニウム製 表面の材質 ※塩化ビニルシート張り	形状・寸法 ※図示	備考	


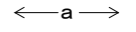
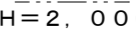


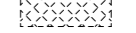
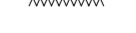
3-5	1.3 耐火保護	種別等 [8. 17. 2~] 種別 ・耐火材吹付け ・乾式吹付けロックウール ・半乾式吹付けロックウール ・湿式吹付けロックウール 耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り 耐火被覆面への錆止め塗装 ・行わない ・行う (適用箇所:)	3-8 新築スリット新設工事	1 スリットの施工 既存除去部の配管等の探査 [8. 22. 2] ※鉄筋探査機 (金属探知機) により探査し、鉄筋、配管類の位置に差出しを行う ・はつり出しによる スリットの幅及び深さ ※図示 [8. 22. 2]	2 外断熱改修工事 断熱材の種類 [9. 3. 2] 種類 発泡剤の種類 ホルムアルデヒド放出による区分 厚さ (mm) ・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材 ・ A種 F☆☆☆☆等級 ・ ・押出法ポリスチレンフォーム保温材 ・ A種 F☆☆☆☆等級 ・ ・硬質ウレタンフォーム保温材 ・ A種 F☆☆☆☆等級 ・ ・フェノールフォーム保温材 ・ A種 F☆☆☆☆等級 ・ ・ロックウール ・ F☆☆☆☆等級 ・ ・グラスウール ・ F☆☆☆☆等級 ・ 外装材の種類 [9. 3. 2] 種類 防火性能 ・ 既存外壁の仕上材の撤去 ・あり ・なし [9. 3. 3] 下地の清掃及び下地調整 ※断熱材製造所の指定する仕様 [9. 3. 3. 4] 透気層 ・あり (mm) ・なし [9. 3. 4] 試験施工、工法及び品質は、確認できる資料を提出し監督職員の承諾を受ける。 [9. 3. 4] 特記なき事項は、製造所の仕様による。 3 ガラス改修工事 複層ガラスの厚さ 建具による [9. 4. 2] 複層ガラスの断熱性・日射率へい性による区分 ※U3-1 ・U3-2 [9. 4. 2] 4 断熱・防露改修工事 断熱材の種類 [9. 5. 2. 3] 種類 発泡剤の種類等 厚さ (mm) 施工箇所 打込み工法 ・ビーズ法ポリスチレンフォーム保温材 ・ A種 ・押出法ポリスチレンフォーム保温材 ・保温板2種b A種 ※25 ※一般部 ・保温板3種b (スキレン層付き) ※25 ※接地部分 ・硬質ウレタンフォーム保温材 ※A種 現場発泡工法 ・吹付け硬質ウレタンフォーム ※A種1 難燃性を有するもの ※15 ※一般部 5 屋上緑化改修工事 植栽基盤及び材料 [9. 6. 1. 2] ・屋上緑化軽量システム ・定及び地被の種類等 ※図示 工法 [9. 6. 3] かん水装置 ・設置する (工事区分は図示による) 既存保護層の撤去 ・行う 6 透水性アスファルト舗装改修工事 路床の構成及び厚さ [9. 7. 3] ・道断層 厚さ (mm) ※150 ・凍上抑制層 厚さ (mm) ※150 ・フィルター層 厚さ (mm) 車道部 ※150 歩道部 ※50 路床安定処理 ※添加材料による安定処理 添加材料の種類 ・普通ポルトランドセメント ・高早セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰 () ・消石灰 () 添加量 () kg/m ³ (目種CBR ※5以上) ・ジオテキスタイル 単位面積質量 60g/m ² 以上 厚さ (mm) 0.5~1.0 引透さ 98N/5cm(10kgf/5cm) 以上 透水性係数 1.5×10cm ³ /sec 以上 変土の種類 ・A種・B種・C種・D種 ・建設汚泥から再生した処理土 道断層及び凍上抑制層の材料 ・道断層 ※川砂、海砂又は良質な山砂 厚さは図示 ・凍上抑制層 ※再生クラッシュラン ・クラッシュラン ・切込砂利 ・砂 発生土の処理 厚さは図示 ※構外搬出適切処理 ・構内指定場所に散均し ・構内指定場所に堆積 ・構内指定場所に処分 (搬出調査等を監督職員に提出する) 路床土の支持力比 (CBR) 試験 ※行う ・行わない 路床の軟固め度試験 ※行う ・行わない 砂の粒度試験 ※行う ・行わない 路盤材料 ・再生クラッシュラン [9. 7. 4] ・クラッシュラン鉄鋼スラグ 路盤厚さ (mm) 車道部 ※150 歩道部 ※100 路盤の軟固め度試験 ※行う ・行わない 舗装材料及び厚さ [9. 7. 5. 6] 車道部 ※改良アスファルトI型 厚さ (mm) ※50 歩道部 ※ストレートアスファルト 厚さ (mm) ※30 透水性アスファルト混合物等の抽出試験 ※行う ・行わない [9. 7. 9]
3-6	1 モルタル及びグラウト材	構造体用モルタル [8. 2. 10] [8. 5. 10] ※ [8. 2. 10] 及び [8. 5. 10] による 柱底均しモルタル [8. 2. 10] ※無収縮モルタル グラウト材 [8. 2. 10] ※無収縮グラウト材 (セメント、混和材、砂は無収縮モルタルに準ずる) 無収縮モルタル及び無収縮グラウト材の仕様は次による 無収縮モルタルの材料及び調合 混和材 セメント系 (酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの) とする。 セメント JIS R 5210 (ポルトランドセメント) による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 砂 (社) 土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。 配合比 (各重量比) (セメント+混和材) : 砂=1:1 無収縮モルタルの品質及び試験方法 [8. 2. 8] コンスタンシー Jロートによる減下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2.0%以下 凝結時間 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材齢 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材齢 3日 25.0 N/mm ² 以上 材齢 28日 45.0 N/mm ² 以上 付着強度 材齢 28日 3.0 N/mm ² 以上 塩化物量 0.30kg/m ³ 以上 試験方法 (1) 日本道路公団規格 JHS 312-1999 (無収縮モルタル品質管理試験方法) による。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308 (レディーミストコンクリート) の 9.6 塩化物含有量の試験方法による。 無収縮グラウト材の材料 (プレミックス及び現場調合) 混和材 セメント系 (酸化カルシウム、カルシウムサルファルミネート等によって膨張する性質を利用するもの) とする。 セメント JIS R 5210 (ポルトランドセメント) による普通又は早強ポルトランドセメントとする。 砂 (社) 土木学会「コンクリート標準示方書」に定められた品質を有するもので、特に精選されたものを絶対乾燥状態で使用する。ただし、現場調合形に使用される砂の乾燥状態については、規定しない。 無収縮グラウト材の品質及び試験方法 (現場調合形においては標準使用量・配合値) コンスタンシー Jロートによる減下時間 練混ぜ完了から3分以内の値 8±2秒 ブリーディング 練混ぜ2時間後のブリーディング率 2.0%以下 凝結時間 凝結開始時間 1時間以上 終結時間 10時間以内 無収縮性 材齢 7日 収縮しないこと 圧縮強度 材齢 3日 20.0 N/mm ² 以上 材齢 28日 40.0 N/mm ² 以上 付着強度 材齢 28日 2.5 N/mm ² 以上 塩化物量 0.30kg/m ³ 以上 試験方法 (1) 日本道路公団規格 JHS 312-1999 (無収縮モルタル品質管理試験方法) による。 なお、プレミックス形と現場調合形が同一の場合にはプレミックス形のみ試験を行う。 (2) 塩化物量は、JIS A 5308 (レディーミストコンクリート) の 9.6 塩化物含有量の試験方法による。	3-9 環境記改修工事	1 アスベスト含有建材の処理工事 [9. 1. 1] 分析によるアスベスト含有の調査 [9. 1. 1] ・行う (採取箇所 ※図示) 事前調査済 調査方法 材料名 調査方法 (1材料当たりの試料数) ※定性分析 (※3) ・ 定量分析 (・3) ・ ※定性分析 (※3) ・ 定量分析 (・3) ・ ※定性分析 (※3) ・ 定量分析 (・3) ・ 分析方法 [9. 1. 1] ※JIS A 1481 (建材製品中のアスベスト含有率測定方法) による 分析結果については、監督職員に報告すること 報告書の様式 ・ (社) 日本作業環境測定協会発行「石綿分析結果報告書」 アスベスト粉じん濃度測定 [9. 1. 1] ・行う (測定箇所 ※図示) 測定時期、場所及び測定点数 測定名称 測定時期 測定場所 測定点数 (各処理作業室ごと) 備考 ・測定1 処理作業前 処理作業室内 各 () 点 ・測定2 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 計2点 ・測定3 処理作業中 セキュリティーゾーン入口 各 () 点 ・測定4 処理作業中 負圧・除じん装置の排出口 (処理作業室外の場合) 各1点 除じん装置の性能確認 ・測定5 処理作業中 施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点 ・測定7 処理作業後 (隔離シート撤去前) 処理作業室内又は敷地境界 各 () 点 ・測定8 処理作業後 (隔離シート撤去前) 施工区画周辺又は敷地境界 4方向各1点 (1) 施工区画とは、処理作業室、セキュリティーゾーン、廃棄物置場、資材置場を含む本処理工事に直接又は間接的に係る区画、施工区画周辺とは、その区画境界の前縁1m以内の範囲をいう。 (2) 処理作業室の面積が50m ² 以下の場合は2点、300m ² までは3点とする。300m ² を超えるような場合は、監督職員と協議する。 測定方法 JIS K 3850-1 (空气中の繊維状粒子測定方法-第1部: 光学顕微鏡法及び走査電子顕微鏡法) による。 種類 ※位相顕微鏡法 試料採取フィルターを二分割し、一方を位相顕微鏡法用として使用し、他方はその結果が高い場合 (10本/メッシュ以上) に行う位相・分散顕微鏡法に保存しておく。 ・位相・分散顕微鏡法 測定機関は、都道府県労働局に登録されている作業環境測定機関とする。 メンブレンフィルターの直径 (mm) 測定3 (作業環境) 測定1, 4, 5, 7 (室内環境) 測定2, 6, 8 (大気環境) 25 25 47 試料の吸引流量 (L/分) 1 5 10 試料の吸引時間 (分) 5 120 240 計数視野数 50 50 50 定量限界 (本/L) 50 0.5 0.3 測定記録項目 (1) 除去するアスベスト含有建材の種類 (2) 測定点の位置の図面 (3) 測定日時、天候、気流 (4) 試料採取条件 (5) 標準作製方法 (6) 使用顕微鏡の種類 (開口数を含む) (7) 計数条件 (HSEテストスライドの誤取りグループ番号を含む) (8) 繊維数濃度 (位相顕微鏡法の場合は総繊維数濃度、位相・分散顕微鏡法の場合はアスベスト繊維数濃度) (9) 定量限界 (10) その他 アスベスト含有吹付け材の除去 (レベル1) ・行う [9. 1. 3] 除去対象範囲 ※図示 除去工法 ※改修仕様9.1.3(b)(1)(i)~(iv)による 除去したアスベスト含有吹付け材等の処理 ※密封処理 (二重袋梱包) ・セメント固化 除去対象範囲 ※図示 作業場の隔離 ・行う ・行わない アスベスト含有保温材等の除去 (レベル2) ・行う [9. 1. 4] 除去対象範囲 ※図示 アスベスト含有成形板の除去 (レベル3) ・行う [9. 1. 5] 除去箇所 1階 玄関天井、 既設 女子便所、男子便所 天井	
8-7	1 連続繊維補強工法 2 連続繊維シート	連続繊維補強工法 [8. 21. 7] 「連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」((財) 日本建築防災協会発行) の第4章「補強工事の施工」による工法又は同等の性能を有する工法 ・ (財) 日本建築防災協会の評価を受けた工法 連続繊維の材料 [8. 2. 11] ・炭素繊維 ・アラミド繊維 ・ガラス繊維 連続繊維の材質 [8. 2. 11] 引張強度 (含浸硬化後) ・ () N/mm ² ・ ヤング係数 (含浸硬化後) ・ () N/mm ² ・ 繊維目付量 ・ () g/m ² ・ シート厚さ ・ () mm ・ シート張り方向 ※図示 定着方法 ※図示 含浸接着樹脂 ・低臭型 プライマー ・低臭型 下地処理 [8. 21. 7] 仕上げモルタルの除去 ※行う ・行わない 下地処理の範囲 ※図示 下地処理の程度 ※図示 柱の隅角部の面取り 箇所 ※図示 大きさ ※図示 下地調整 ※行う ひび割れ部改修 [8. 21. 7] ・行う ・行わない 種類及び部位 ※図示 引張強度試験 [8. 21. 7] ・行う ・行わない 試験数量 ※図示 付着強度試験 [8. 21. 7] ・行う ・行わない 試験数量 ※図示	8-7 土工部改修工事	MEMO	
					TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事) DRAWING 建築改修工事特記仕様書 6 SCALE No A-06



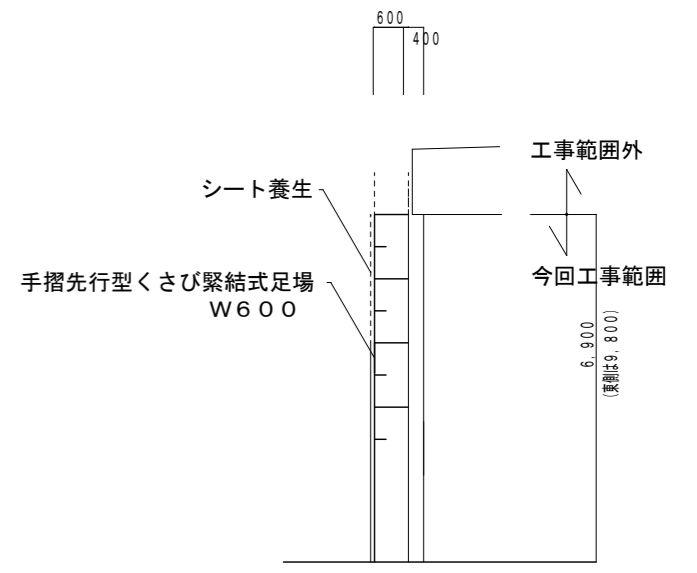
配置図 S = 1 / 500

±0 地盤レベルを示す

(改修工事時)
凡例

-  今回工事建築物 屋内運動場
-  仮囲い (単管バリケード)
(150 (m) / 4 (m/本) = 37 (本))
-  仮設仮囲い (シート) を示す。(182m)
-  工事用車両の動線を示す。
-  交通整理員立位置を示す。
-  鉄板敷き t = 22 を示す。(789㎡)
-  アルミキャスターゲートを示す。

※資材置場の場所は打合せにより決定する事とする。



MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
	DRAWING	配置図 (仮設計画図)	SCALE	S=1/500
			No	A-07

外部仕上げ表

部位	状態	仕様	金物	改修後	塗装	その他	改修後	
								屋根
外壁	現況	西側ポーチ屋根：アスファルト防水層 撤去	金物	現況	塗装	その他	現況	南側入り口屋根鉄骨部 見え掛かり SOP塗 既設塗膜撤去 (2か所)
		耐震補強工事(大屋根)にて 改修済み						改修後
外壁	現況	複層塗材RE 外部階段下物入 外壁 (RC壁厚100) 新設 アルミ扉 1箇所新設	建具	改修後	塗装	その他	現況	既設タテ樋 V U Φ90 摺り金物共 撤去 西側 4 東側 3 計 7 本
		モルタル下地 外装薄塗材E吹付け						改修後
外壁	現況	外部階段下物入 外壁 (木下地共) 撤去 既設 アルミ戸 1箇所共 撤去	建具	現況	塗装	その他	現況	内部建具 一部新設 (建具図ニヨル)
								内部建具 一部新設 (建具図ニヨル)

内部仕上げ表 1

階	室名	状態	床		巾木		壁		天井				室名札	BOX	備考		
			仕上	下地	高さ	塗装	高さ	塗装	厚さ	塗装	厚さ	塗装				廻縁	天井高
1階	玄関ホール	改修後	仕上	テラズブロック貼り 現状のママ 一部モルタル補修	二丁掛タイル貼り 現状のママ			二丁掛タイル貼り 現状のママ			化粧PB 新設	9.5		塩ビ	2700	○	
		現況	下地	モルタル下地							LGS下地 新設						
	体育室	改修後	仕上	テラズブロック貼り	二丁掛タイル貼り 現状のママ			二丁掛タイル貼り 現状のママ			ゾラコートゴージャス 撤去 (※アスベスト除去レベル3)						
		現況	下地	モルタル下地							木製下地 撤去	6.0					
	体育室	改修後	仕上	長尺弾性塩ビシート床材貼り 厚7.5mm以上			SOP	有孔ベニア 厚9.0 全面新設	9.0	SOP					7730	○	コートライン引き バスケットゴール 調整 (体育器具内容については別紙参照)
		現況	下地	既存下地処理				木下地 現状のママ			耐震補強工事にて 改修済み						
	ステージ	改修後	仕上	デッキスオデックス仕上	100	SOP	有孔ベニア 厚9.0 全面撤去	9.0									
		現況	下地	モルタル金コテ	ラワン 厚21			木下地 現状のママ									
	ステージ	改修後	仕上	既設床面サンダー掛け UC塗装3回塗り 框含む			コペンハーゲンリブ 現状のママ 塗装 塗替		SOP	フジ棚 現状のママ					5500		縦帳 取り替え 操作装置調整一部新設 椅子台車正面 塗装 (縦帳、カーテンについては別紙参照)
		現況	下地	木床組み													
	体育用具室 (旧B)	改修後	仕上	プナフローリング 厚30 現状のママ	100		コペンハーゲンリブ 現状のママ			フジ棚 現状のママ							
		現況	下地	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ			現状のママ					2835	○
	非常用通路	改修後	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ	100	コンクリート打放し 現状のママ			直天(2階床材表し)							
		現況	下地	モルタル金コテ	ラワン 厚18			一部ベニア厚6.0現状のママ			現状のママ						
	放送室	改修後	仕上	デッキスオデックス仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ	100	コンクリート打放し 現状のママ			大平板 目透かし ラフトン吹付 現状のママ							
		現況	下地	モルタル金コテ	ラワン 厚18			一部ベニア厚6.0現状のママ			木下地 現状のママ						
	控室	改修後	仕上	コペンハーゲンリブ 現状のママ 塗装 塗替			EP	ロックウール吸音板 一部 新設			フレキシブルボード一部新設 内部用ラフトン吹付	6.0			2400		入口建具 塗装塗替
		現況	下地						木下地 現状のママ			木下地 現状のママ (穴 復旧)					
	女子トイレ	改修後	仕上	Pタイル貼り	100		コペンハーゲンリブ 現状のママ			ロックウール吸音板 一部撤去							
		現況	下地	モルタル金コテ	ラワン 厚18					木下地 現状のママ							
	男子トイレ	改修後	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ	100	コンクリート打放し 現状のママ			大平板貼り ラフトン吹付 一部撤去	6.0				2400		入口建具 塗装塗替
		現況	下地	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ	100	コンクリート打放し 現状のママ			プリント合板 現状のママ							
	女子トイレ	改修後	仕上	磁器質100角タイル貼り 新設	半磁器質100角タイル貼り 新設		半磁器質100角タイル貼 新設			化粧PB 新設	9.5		塩ビ	2400	○	トイレスクリーン 新設 入口建具、アルミサッシ(カバー工法) 新設 設備壁面台 新設	
		現況	下地	モルタル下地、土間コンクリート、碎石 新設						LGS下地 新設							
	男子トイレ	改修後	仕上	磁器質モザイクタイル貼り 全面撤去	75角タイル貼り 撤去		75角タイル貼り 撤去			大平板貼り ラフトン吹付 撤去	6.0			2400		既設トイレスクリーン、サッシ(障子のみ) 撤去 入口建具 撤去	
		現況	下地	モルタル下地 土間共撤去						木下地 撤去 (※アスベスト除去レベル3)							
	男子トイレ	改修後	仕上	磁器質100角タイル貼り 新設	半磁器質100角タイル貼り 新設		半磁器質100角タイル貼 新設			化粧PB 新設	9.5		塩ビ	2400	○	トイレスクリーン 新設 入口建具、アルミサッシ(カバー工法) 新設 設備壁面台 新設	
		現況	下地	モルタル下地、土間コンクリート、碎石 新設						LGS下地 新設							
	男子トイレ	改修後	仕上	磁器質モザイクタイル貼り 全面撤去	75角タイル貼り 撤去		75角タイル貼り 撤去			大平板貼り ラフトン吹付 撤去	6.0			2400		既設トイレスクリーン、サッシ(障子のみ) 撤去 入口建具 撤去	
		現況	下地	モルタル下地 土間共撤去						木下地 撤去 (※アスベスト除去レベル3)							

(注記：縦帳、カーテンについては別紙参照)

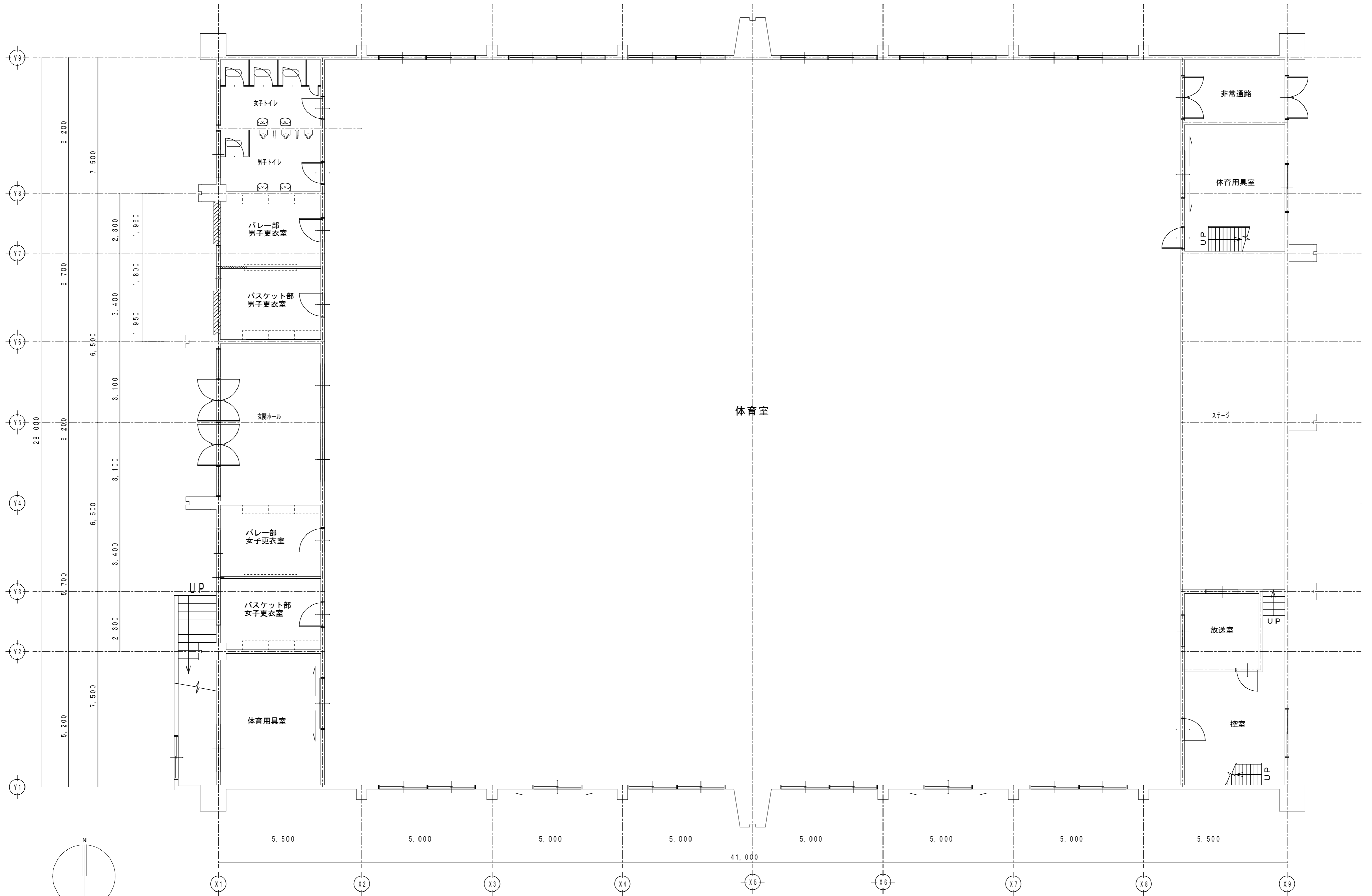
MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事(建築主体工事)		
	DRAWNING	仕上表 1	SCALE	No A-08

内部仕上げ表 2

凡例
①は、みんなのトイレの仕上、下地を示す
②は、前室の仕上、下地を示す

階	室名	仕上	床		巾木		壁		天井				室名札	ト-F BOX	備考				
			高さ	塗装	高さ	塗装	高さ	塗装	高さ	塗装	廻縁	天井高							
1階	みんなのトイレ前室	改修後	仕上	①磁器質100角タイル貼り 新設 ②防滑性長尺塩ビシート貼り 厚2.5 新設	①陶器質100角タイル貼り 新設 ②ビニル巾木 新設	60		①陶器質100角タイル貼り 新設 ②ケイカル板 目透かし張り 新設 ②塗装 塗り替え	9.0	EP	①②化粧PB 新設	9.5				入口建具 新設 SUSグレーチングW100 ノンスリップ			
		現況	下地	①モルタル下地、土間コンクリート、砕石 新設 ②モルタル金コテ仕上、土間コンクリート 新設				①耐水ベニヤ下地、LGS65#300 新設 ②LGS65#300 新設	9.0		①②LGS下地 新設								
	バレー男子更衣室	改修後	仕上	パンチカーベット貼り 撤去	塗装仕上			塗装仕上			塗装仕上						入口建具 撤去		
		現況	下地	①モルタル金コテ仕上、土間共 撤去 ②モルタル金コテ仕上 撤去	コンクリート打放し			コンクリート打放し			コンクリート打放し								
	前室1	改修後	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP		2400	○		
		現況	下地																
	バスケット男子更衣室	改修後	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装仕上			塗装仕上			塗装仕上								
		現況	下地	モルタル金コテ仕上	コンクリート打放し			コンクリート打放し			コンクリート打放し								
	バレー女子更衣室	改修後	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP		2680	○		
			下地																
		現況	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装仕上			塗装仕上			塗装仕上								
			下地	モルタル金コテ仕上	コンクリート打放し			コンクリート打放し			コンクリート打放し								
バスケット女子更衣室	改修後	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP		2680	○			
		下地																	
	現況	仕上	パンチカーベット貼り 現状のママ	塗装仕上			塗装仕上			塗装仕上									
		下地	モルタル金コテ仕上	コンクリート打放し			コンクリート打放し			コンクリート打放し									
体育用具室 (旧A)	改修後	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ					2680	○			
		下地																	
	現況	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ	コンクリート打放し 現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ									
		下地																	
2階	ギャラリー	改修後	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ (一部：ひび割れ補修)	モルタル金コテ仕上現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ			耐震補強工事にて 改修済み						RC腰壁：下地処理後EP塗 スチール防護手すり：塗装塗り替え SOP		
			下地																
		現況	仕上	モルタル金コテ仕上 現状のママ	モルタル金コテ仕上現状のママ			コンクリート打放し 現状のママ			耐震補強工事にて 改修済み							暗幕カーテン 新設 (南側6組既設再利用) 暗幕カーテン 撤去	
	卓球場	改修後	仕上	フローアブロック (ブナ) サンダー掛け ウレタン塗装	塗装 塗り替え			EP 塗装 塗り替え			EP 耐震補強工事にて 改修済み							暗幕カーテン 新設 木製カーテンBOX 150×150 SOP 新設	
			下地	サンドクッション	セメント系下地吹付			セメント系下地吹付											
		現況	仕上	フローアブロック (ブナ)	サテン塗り			サテン塗り											暗幕カーテン 撤去 木製カーテンBOX 150×150 撤去
			下地	サンドクッション	コンクリート打放し			コンクリート打放し											
	体育用具室	改修後	仕上	フローアブロック (ブナ) 現状のママ		100		コンクリート打放し 現状のママ			耐震補強工事にて 改修済み								
			下地	サンドクッション	ラワン 厚15 現状のママ			一部ベニア厚6.0現状のママ											
		現況	仕上	フローアブロック (ブナ) 現状のママ		100		コンクリート打放し 現状のママ											
			下地	サンドクッション	ラワン 厚15 現状のママ			一部ベニア厚6.0現状のママ											
	教官室	改修後	仕上	フローアブロック (ブナ) サンダー掛け ウレタン塗装		100		プリント合板貼り 現状のママ			耐震補強工事にて 改修済み								
下地			サンドクッション	ラワン 厚15 現状のママ															
現況		仕上	フローアブロック (ブナ) 現状のママ		100		プリント合板貼り 現状のママ												
		下地	サンドクッション	ラワン 厚15 現状のママ															
	改修後	仕上																	
		下地																	
	現況	仕上																	
		下地																	

(注記：緞帳、カーテン内容については別紙参照)



体育室

非常通路

体育用具室

UP

ステージ

放送室

UP

控室

UP

体育用具室

バレー部
女子更衣室

バスケット部
女子更衣室

玄関ホール

バスケット部
男子更衣室

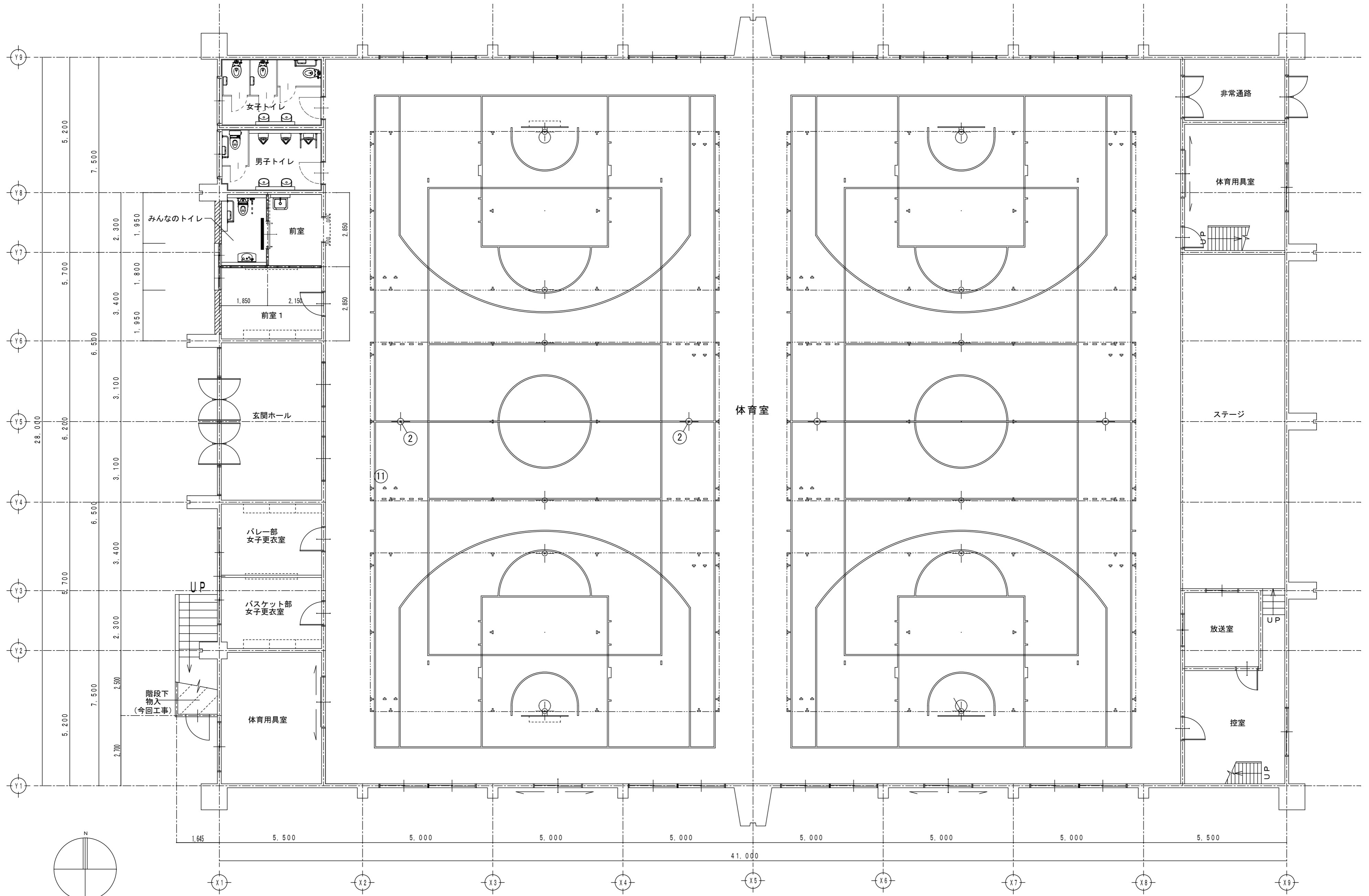
バレー部
男子更衣室

男子トイレ

女子トイレ

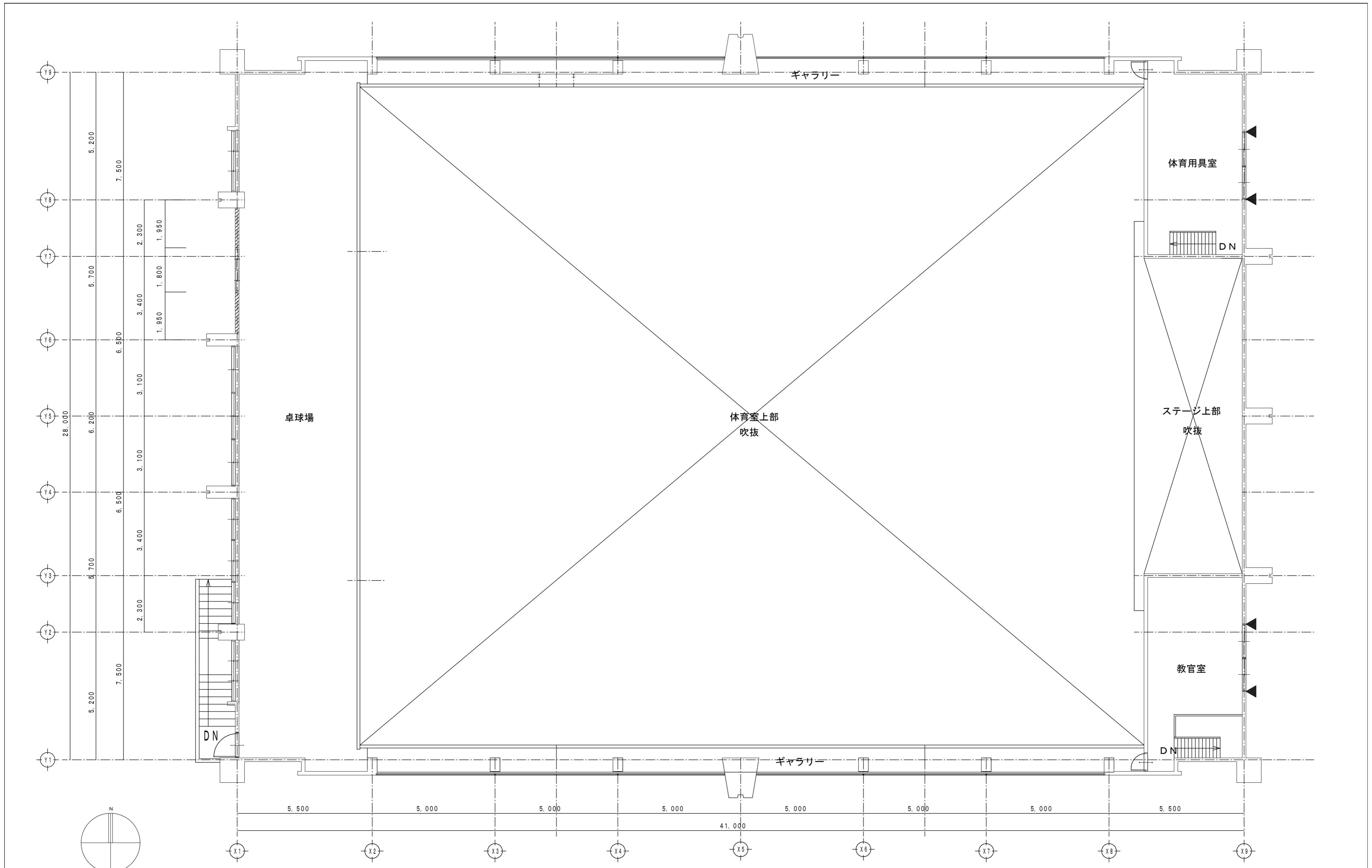
改修前 1階平面図 S=1/200

MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事（建築主体工事）		
	DRAWING	改修前 1階平面図	SCALE	S=1/200
	No.	A-10		



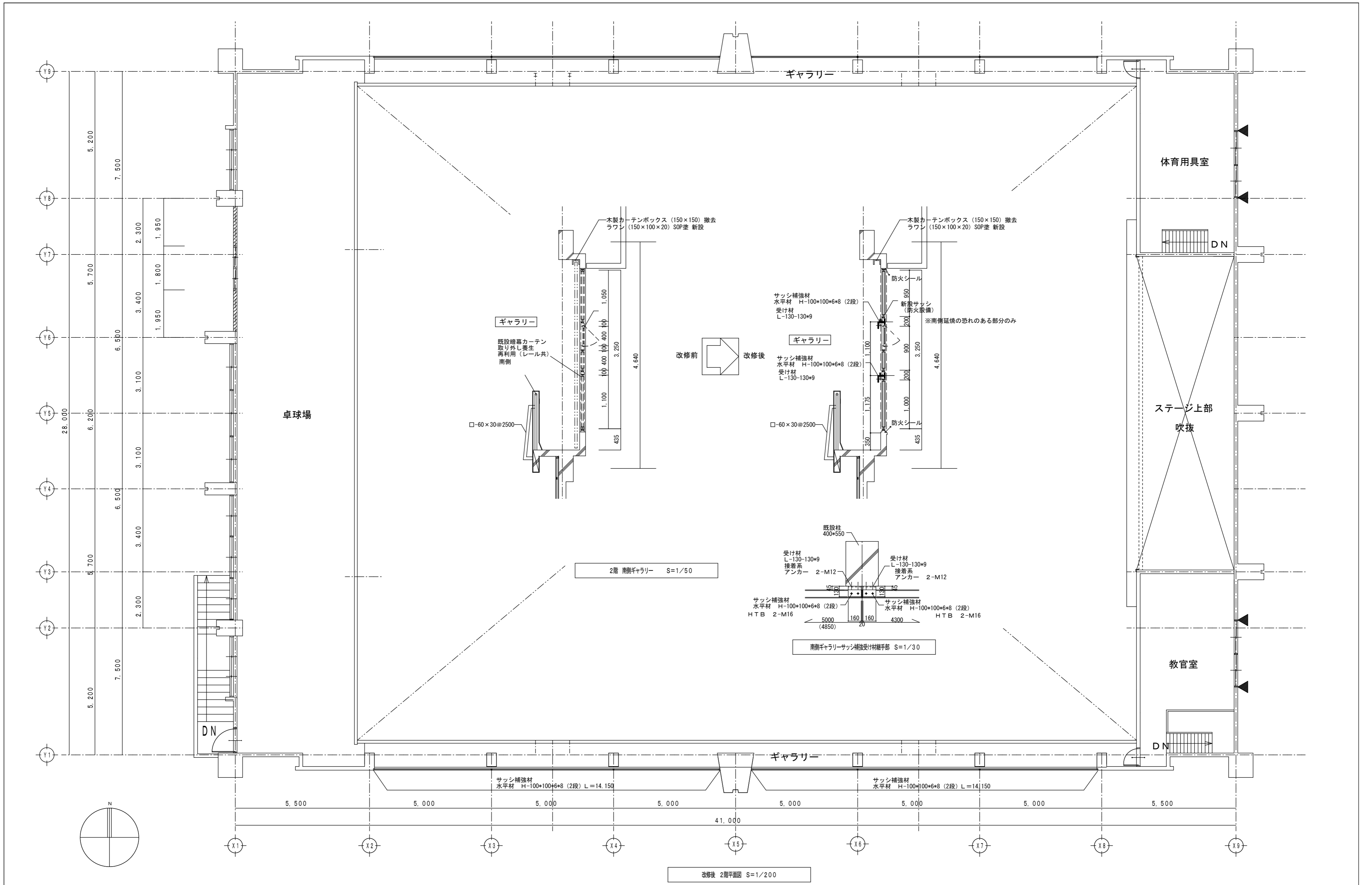
改修後 1階平面図 S=1/200

MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事（建築主体工事）		
	DRAWING	改修後 1階平面図	SCALE	S=1/200
			No	A-11



改修前 2階平面図 S=1/200

MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事（建築主体工事）		
	DRAWING	改修前 2階平面図	SCALE	S=1/200
			No.	A-12



注記：サッシ補強材取付位置、高さについては現場実測の上、施工図を作成し、監督員の承認をえて、施工すること。

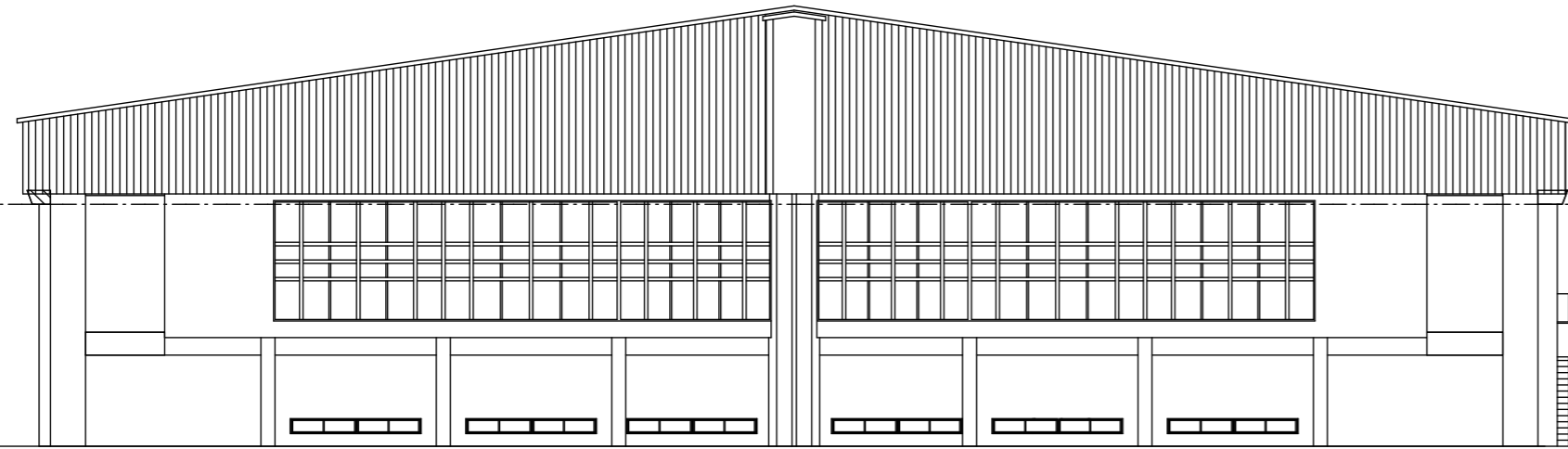
MEMO	TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改造工事（建築主体工事）			SCALE S=1/200	No A-13
	DRAWING 改修後 2階平面図				

外部仕上げ表									
屋根	改修後	西側ポーチ屋根：アスファルト防水層 新設 改修ドレイン 1箇所新設	金物	改修後	屋根東側落下防止ネット 新設	塗装	改修後	南側入り口屋根鉄骨部 見え掛かり 下地処理後 SOP塗り替え (2か所)	
	現況	西側ポーチ屋根：アスファルト防水層 撤去		改修後	防球ネット 糸太さ 2.7mm マス目 37.5mm H=1.000 L=28.800		現況	南側入り口屋根鉄骨部 見え掛かり SOP塗 既設塗膜撤去 (2か所)	
外壁	改修後	劣化部調査、高圧水洗い洗浄、下地調整C-1	建具	改修後	アルミサッシ カバー工法 一部 撤去工法	その他	改修後	タテ樋 Vφ75 挿み金物共 新設 西側 4 東側 3 計 7 本	
	現況	複層塗材RE 外部階段下物入 外壁 (RC壁厚100) 新設 アルミ扉 1箇所新設		改修後	内部建具 一部新設 (建具図ニヨル)		現況	既設タテ樋 VUφ90 挿み金物共 撤去 西側 4 東側 3 計 7 本	
	改修後	モルタル下地 外装薄塗材E吹付け		現況	アルミサッシ				
	現況	外部階段下物入 外壁 (木下地共) 撤去 既設 アルミ戸 1箇所共 撤去		現況	内部建具 一部新設 (建具図ニヨル)				

※上げ裏より上
屋根工事耐震補強工事にて完了済

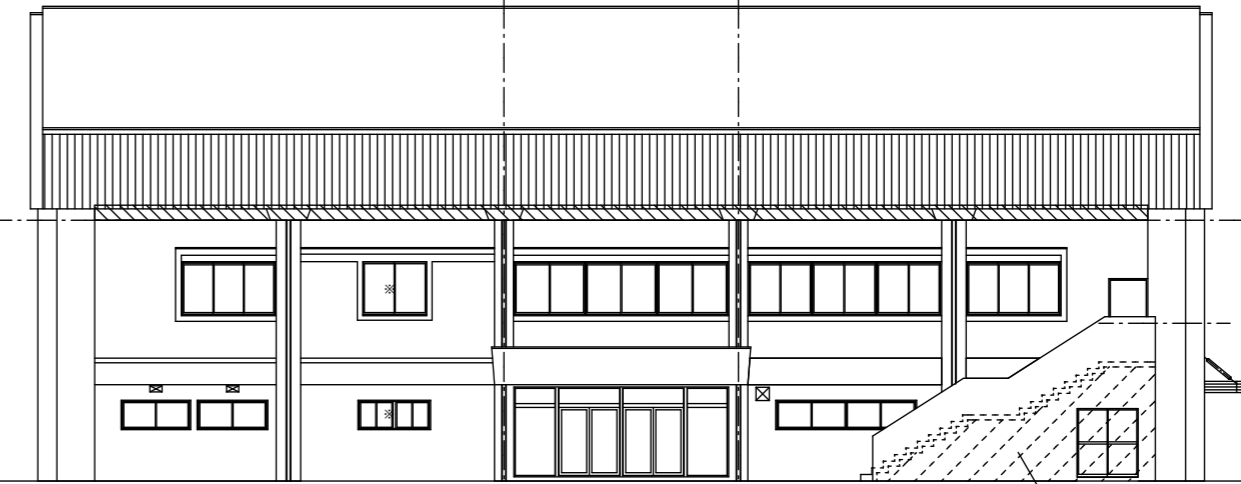
耐震補強工事

改修工事



現況

北立面図 S=1/200



耐震補強 (増し打ち補強)
工事済箇所 ※印付きサッシ
は今回工事対象外

(斜線部)
階段下 物置
外壁 (木製下地) サッシ共撤去

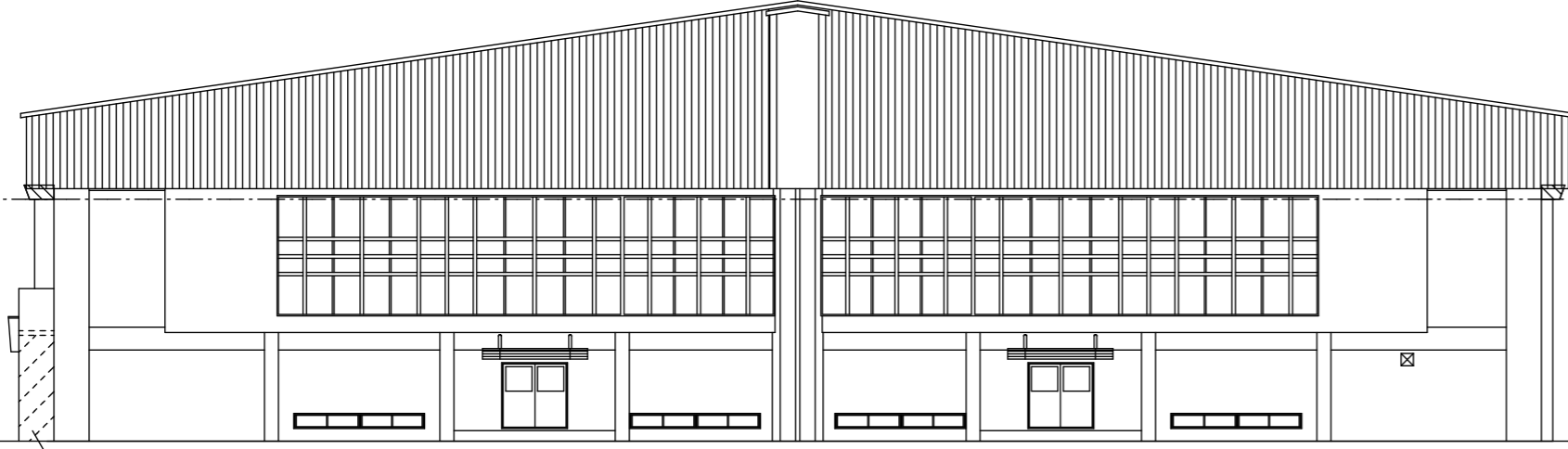
現況

西立面図 S=1/200

※上げ裏より上
屋根工事耐震補強工事にて完了済

耐震補強工事

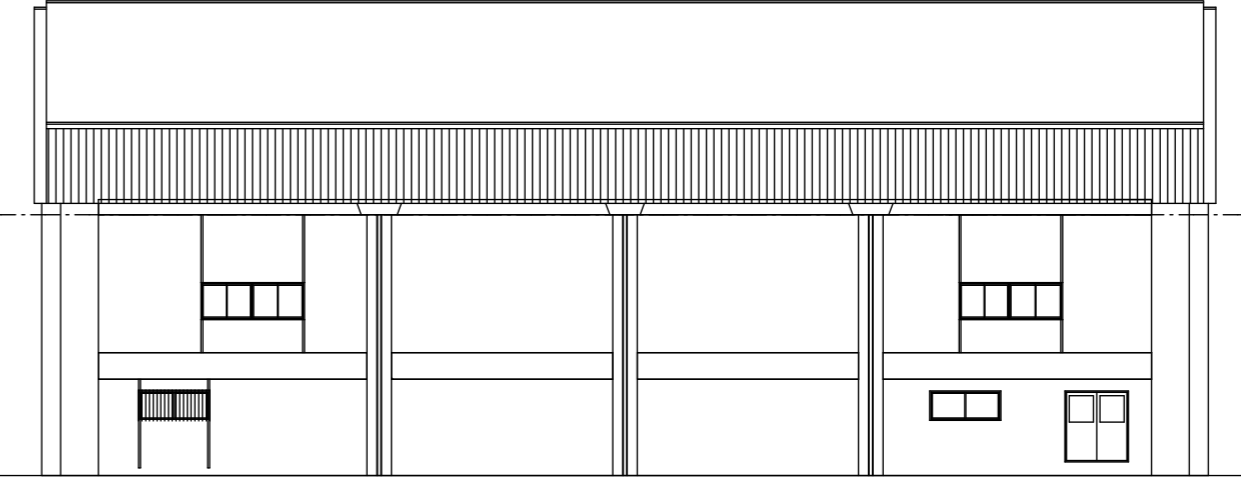
改修工事



(斜線部)
階段下 物入
外壁 (木製下地) 撤去

現況

南立面図 S=1/200

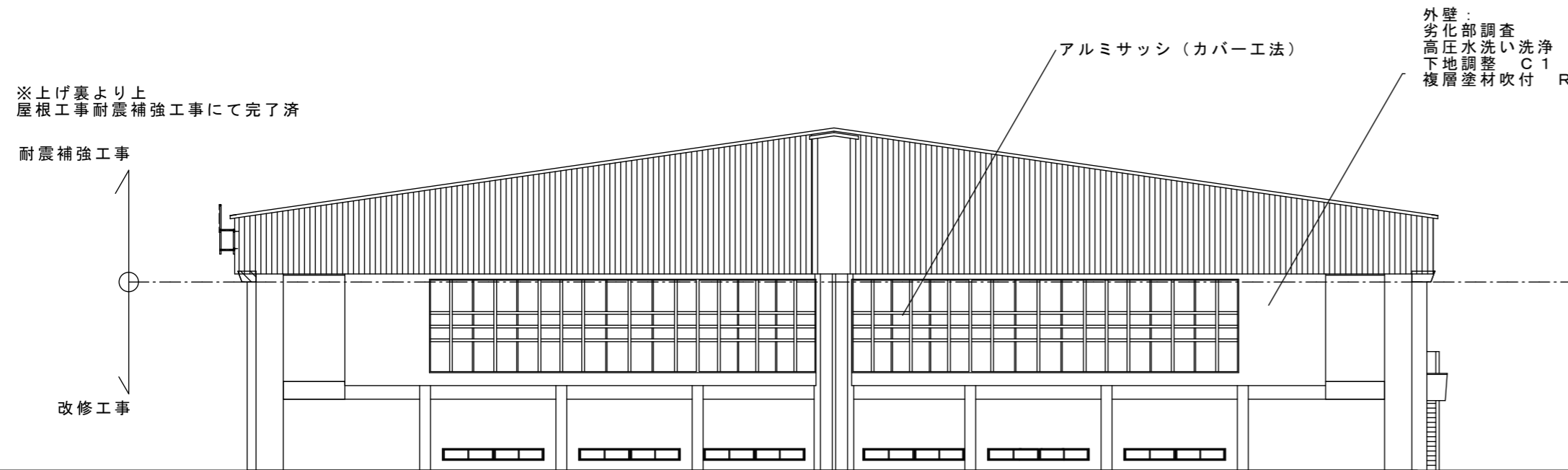


現況

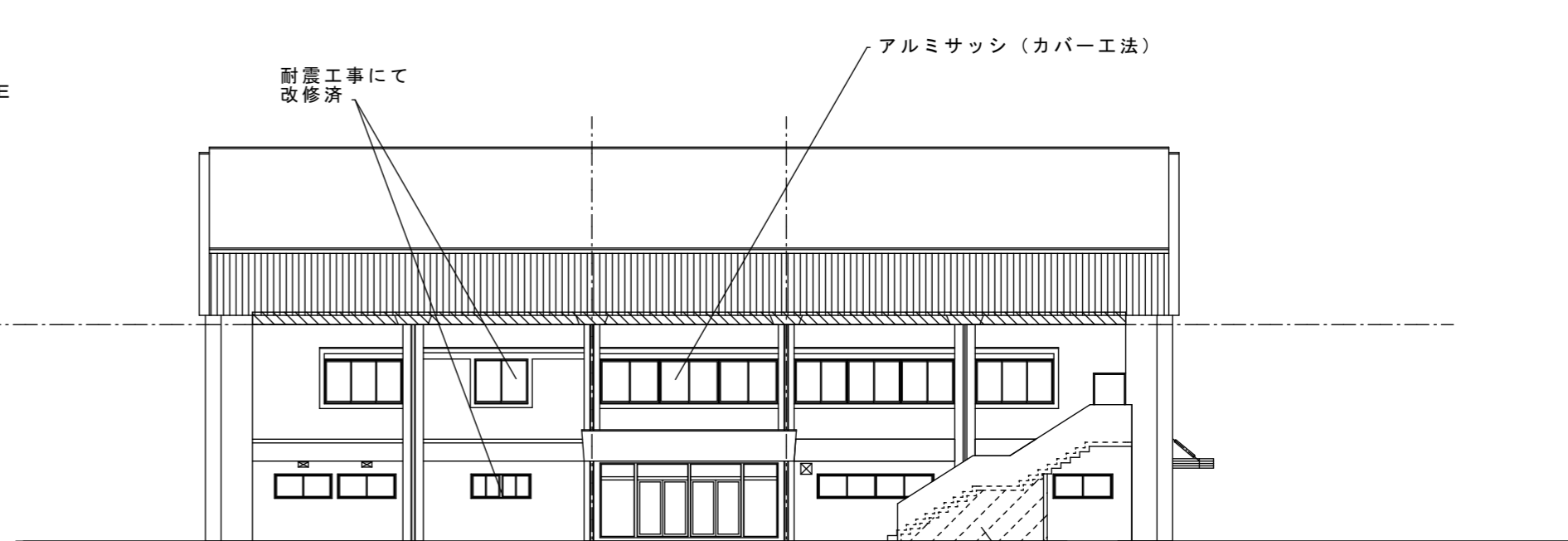
東立面図 S=1/200

MEMO		TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)		
		DRAWING	改修前 立面図	SCALE	S=1/200
				No	A-14

外部仕上げ表									
屋根	改修後	西側ポーチ屋根：アスファルト防水層 新設 改修ドレイン 1箇所新設	金物	改修後	屋根東側落下防止ネット 新設	塗装	改修後	南側入り口屋根鉄骨部 見え掛かり 下地処理後 SOP塗り替え (2か所)	
		西側ポーチ屋根：アスファルト防水層 撤去			防球ネット 糸太さ 2.7mm マス目 37.5mm H=1.000 L=28.800			現況	南側入り口屋根鉄骨部 見え掛かり SOP塗 既設塗膜撤去 (2か所)
	耐震補強工事(大屋根)にて 改修済み	ルーム構成部材 L-50×50×6 @1800							
外壁	改修後	劣化部調査、高圧水洗い洗浄、下地調整C-1	建具	改修後	アルミサッシ カバー工法 一部 撤去工法	その他	現況	改修後	タテ樋 Vφ75 掴み金物共 新設 西側 4 東側 3 計 7 本
		複層塗材RE 外部階段下物入 外壁(RC壁厚100)新設 アルミ扉 1箇所新設			内部建具 一部新設(建具図ニヨル)			現況	既設タテ樋 VUφ90 掴み金物共 撤去 西側 4 東側 3 計 7 本
	モルタル下地 外装薄塗材E吹付け	アルミサッシ							
	現況	外部階段下物入 外壁(木下地共)撤去 既設 アルミ戸 1箇所共 撤去		現況	内部建具 一部新設(建具図ニヨル)				



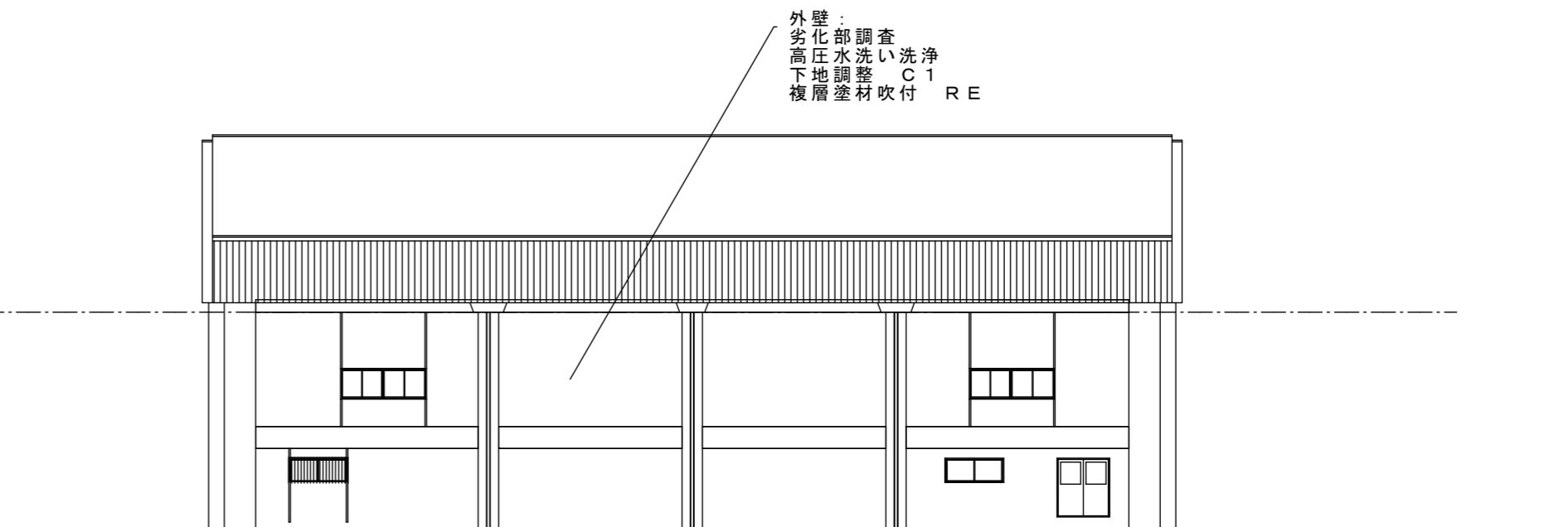
改修後
北立面図 S=1/200



改修後
西立面図 S=1/200



改修後
南立面図 S=1/200



改修後
東立面図 S=1/200

※ 外壁：劣化工事内容は別紙 参照

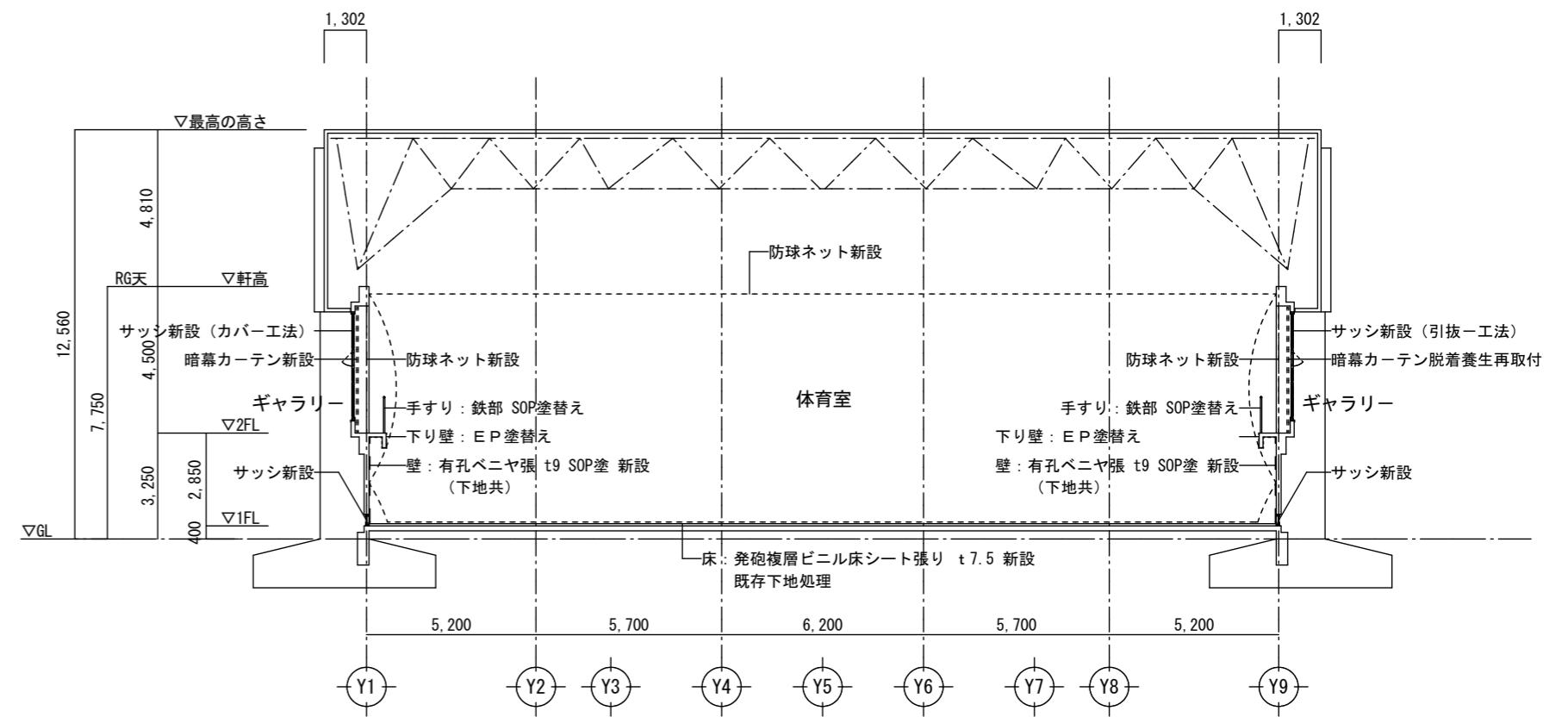
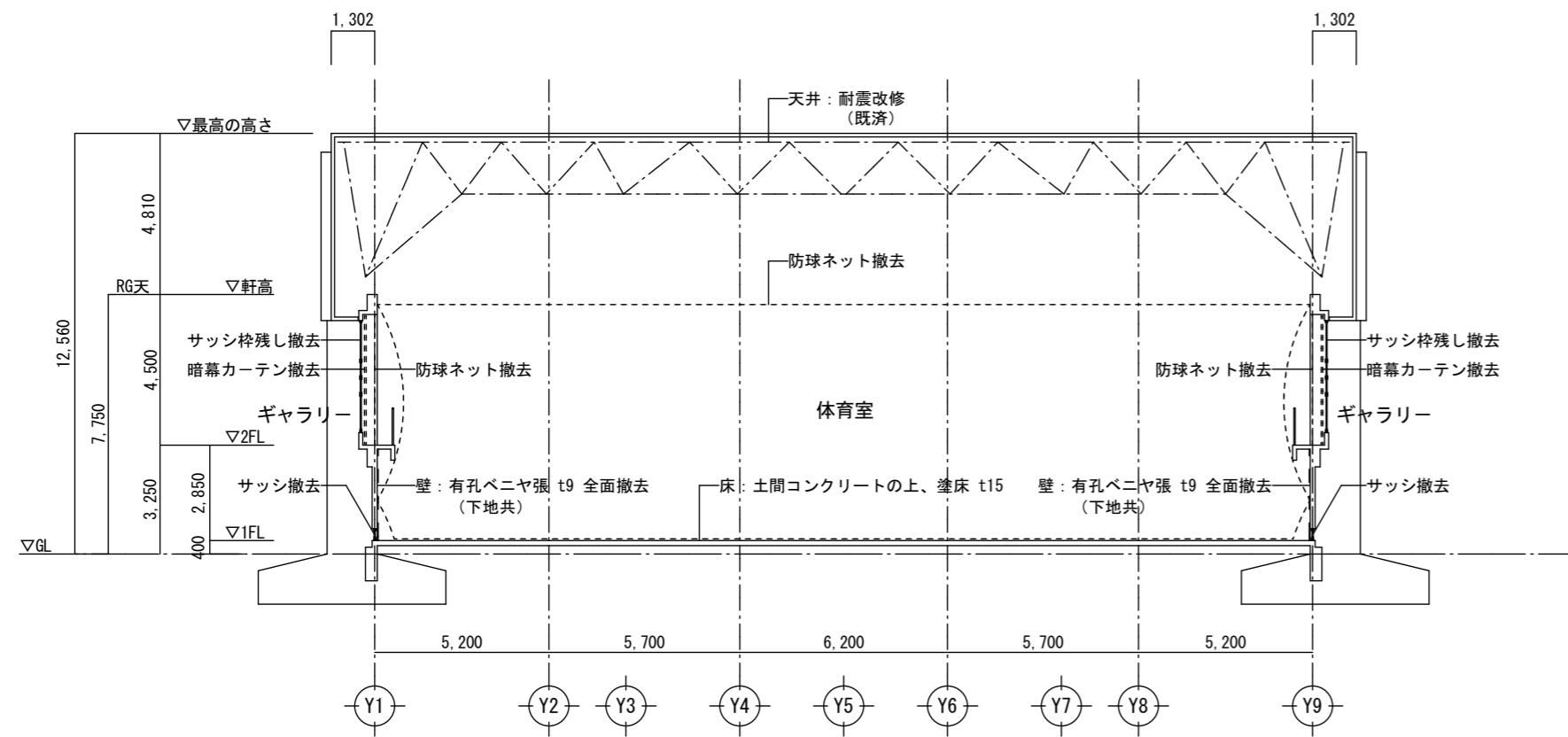
MEMO		TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
		DRAWING	改修後 立面図	SCALE	S=1/200
		No	A-15		

断面図 1 (南北方向)

改修前

断面図 1 (南北方向)

改修後



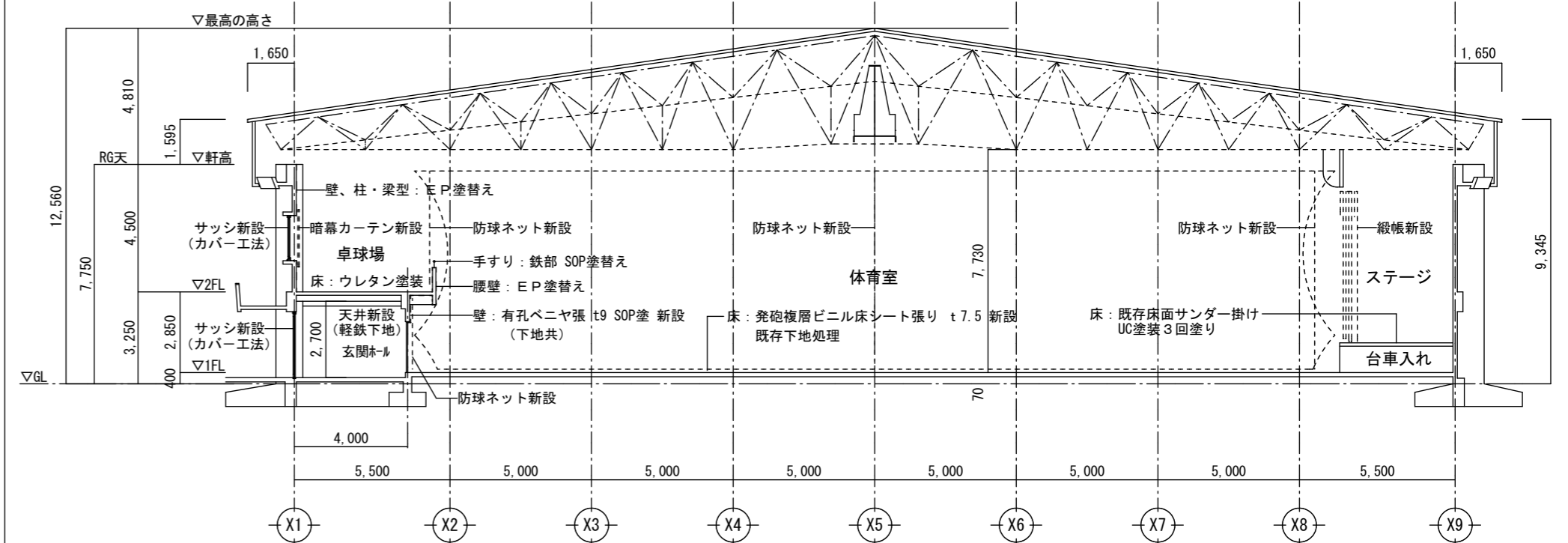
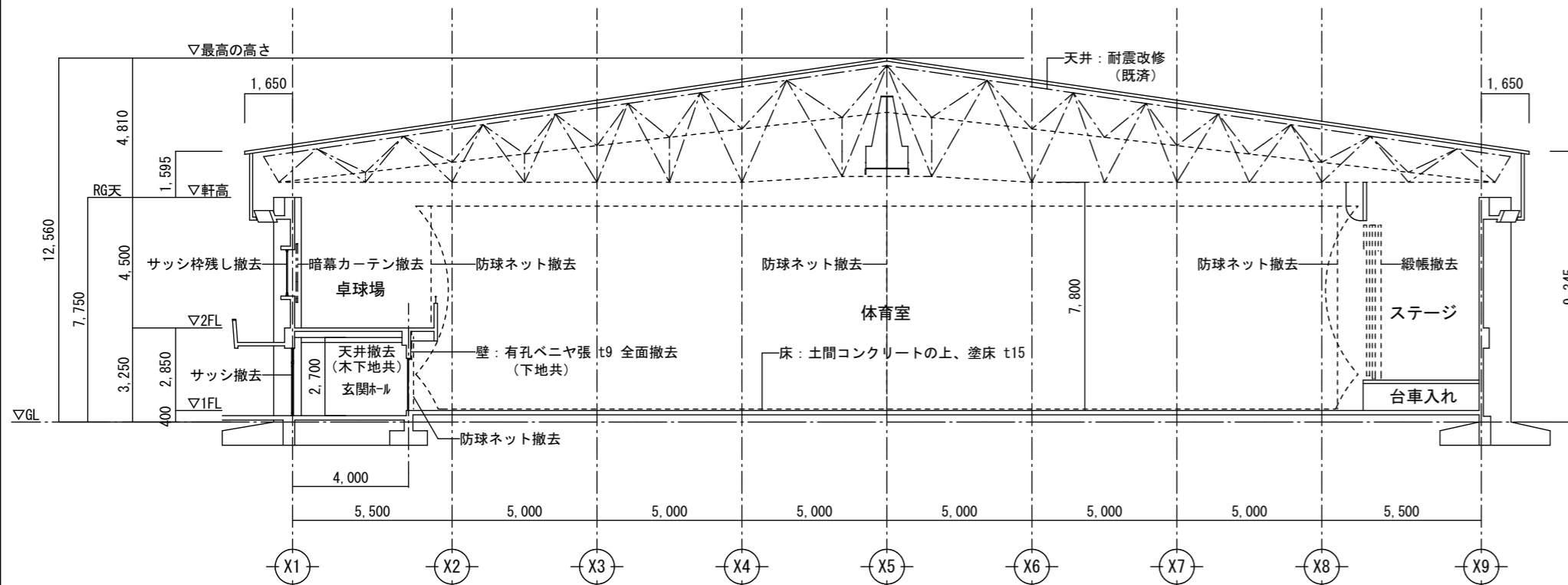
※外壁等のひび割れ補修は、劣化箇所現状 平面・立面図 参照とする

断面図 2 (東西方向)

改修前

断面図 2 (東西方向)

改修後



※外壁等のひび割れ補修は、劣化箇所現状 平面・立面図 参照とする

遮光計画リスト1 (カーテン) ※符号位置は展開図を参照とする

取付場所	符号	種別	W × H	個数	備考
ギャラリー	AC-1	暗幕カーテン	4580 × 3850 (1.5倍ヒダ)	6	レール既設再利用
卓球場	AC-2	同上	2530 × 1750 (1.5倍ヒダ)	2	レール既設再利用
	AC-3	同上	5730 × 1750 (1.5倍ヒダ)	1	レール既設再利用
	AC-4	同上	5730 × 1750 (1.5倍ヒダ)	1	レール既設再利用
	AC-5	同上	1030 × 1200 (1.5倍ヒダ)	1	レール既設再利用
	AC-6	同上	2530 × 1750 (1.5倍ヒダ)	1	レール既設再利用
	1階トイレ前室		暗幕カーテン	2000 × 2100 (1.5倍ヒダ)	1

注記： 2階ギャラリー暗幕カーテン脱着養生再取付（南側 6組 レール共再利用）

遮光計画リスト2 (縦帳)

取付場所	種別	参考製品	W × H	個数	備考
ステージ	縦帳	(※リ: エコフラッシュ)	12820 × 830 (ヒダ無し)	1	フレンジ3寸 金茶 アップリケ刺繍45cm付き
	一文字幕		12800 × 5100 (1.5倍ヒダ)	1	フレンジ6寸 金茶
	前引幕	同上	12800 × 5100 (1.5倍ヒダ)	2	フレンジ6寸 金茶
	中引き・バック幕	同上	12800 × 5100 (1.5倍ヒダ)	1	
	カスミ幕	同上	12800 × 5100 (1.5倍ヒダ)	1	
中袖幕	同上	1500 × 5200 (1.5倍ヒダ)	1		
水平ソント幕 (背景幕)	11号帆布 固定パイプ再利用		12800 × 5200	1	
引幕機構			W12800	3	大型アルミ吊機構 一部取替え 砂袋一式

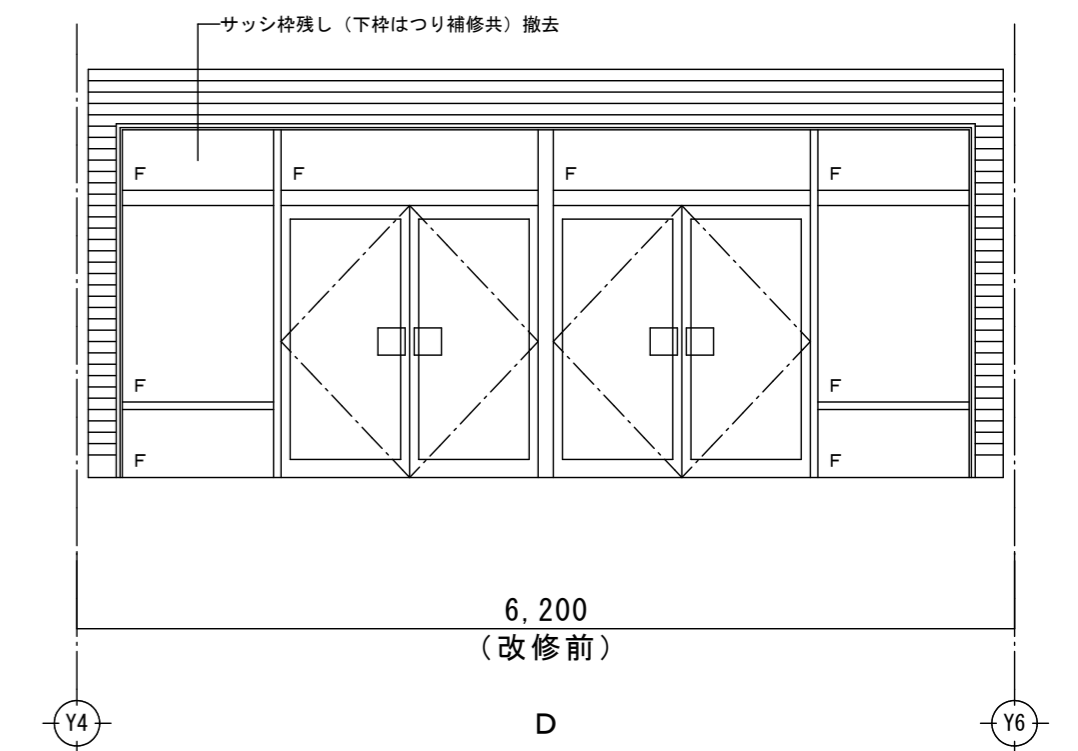
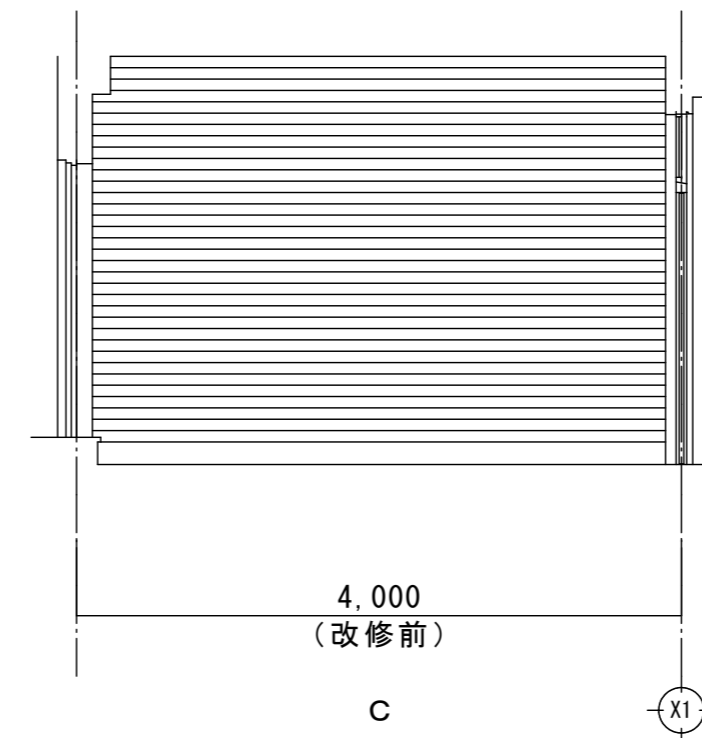
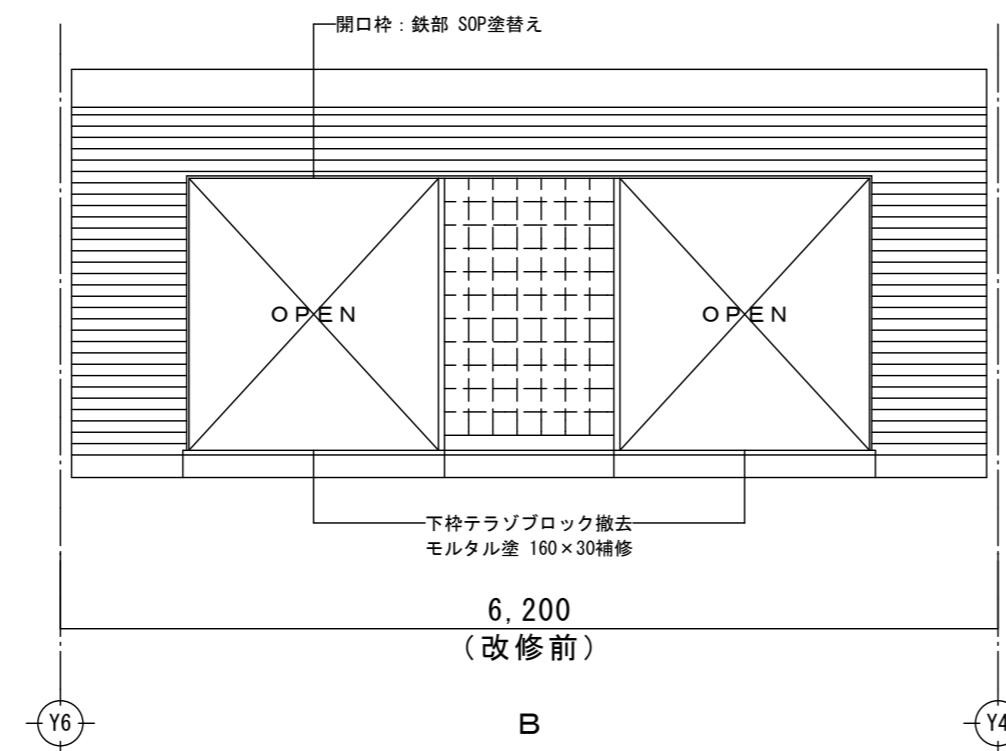
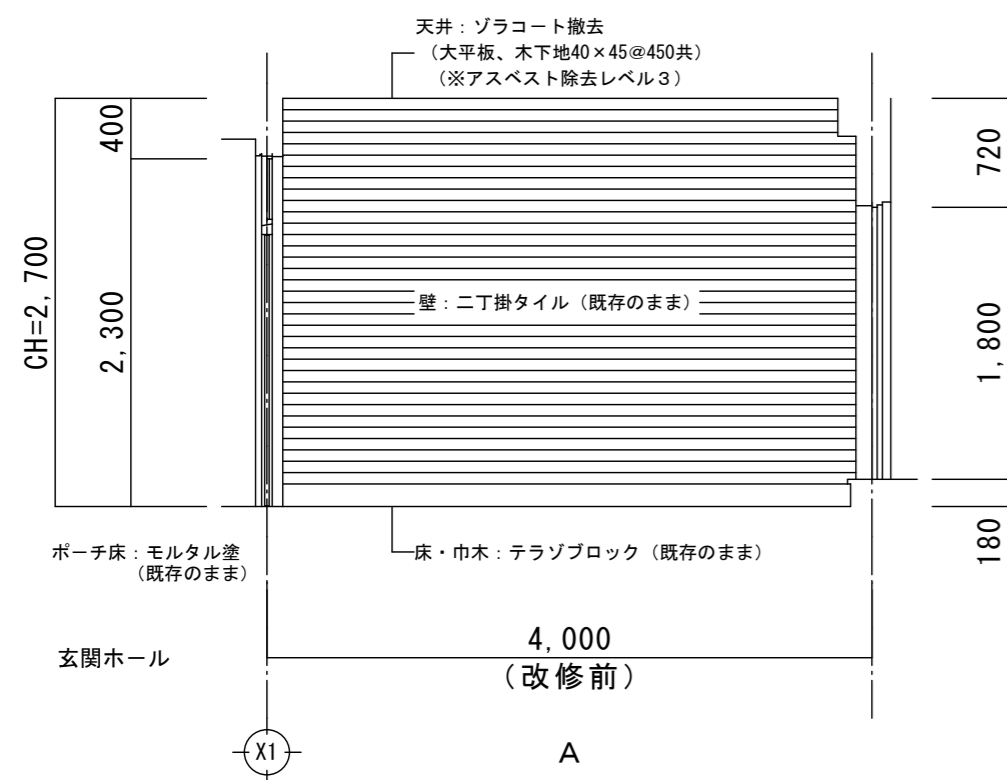
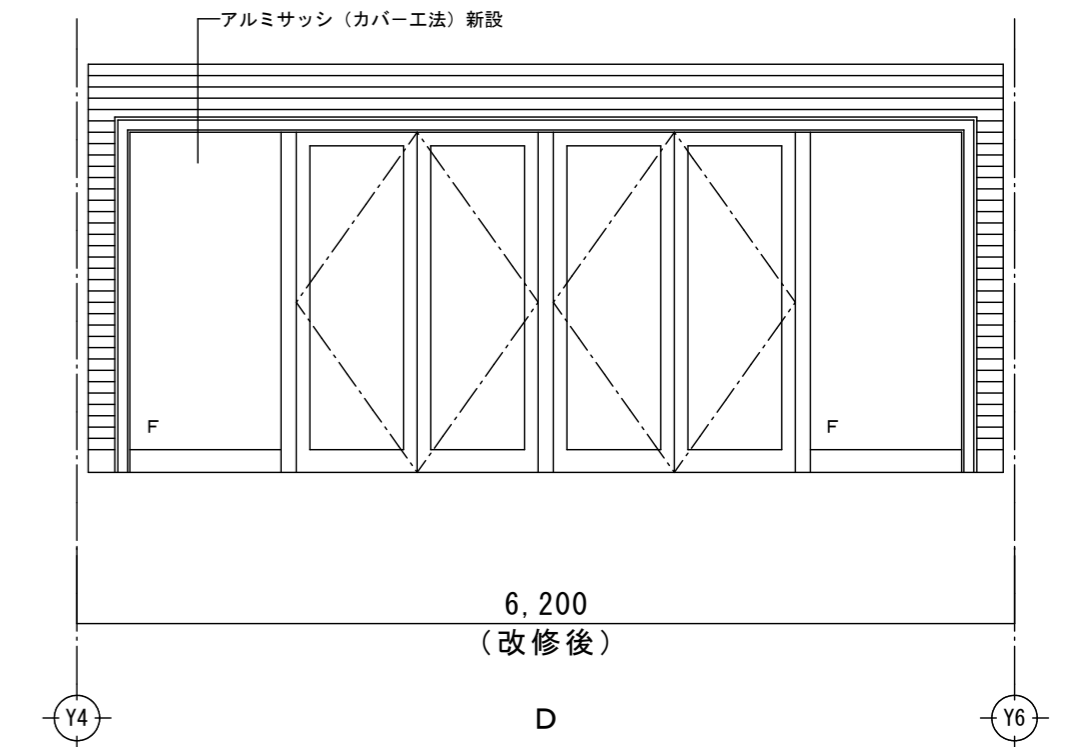
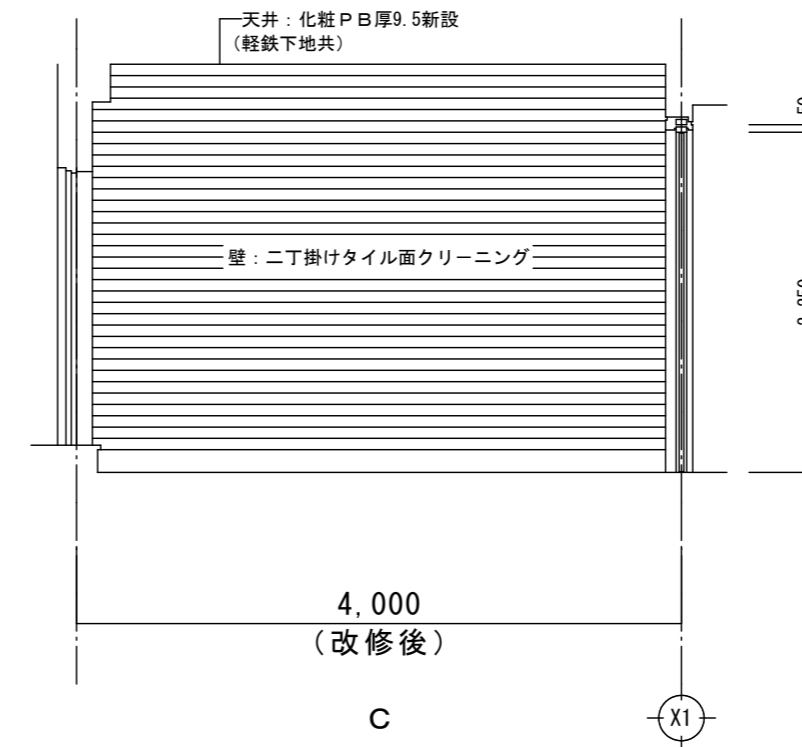
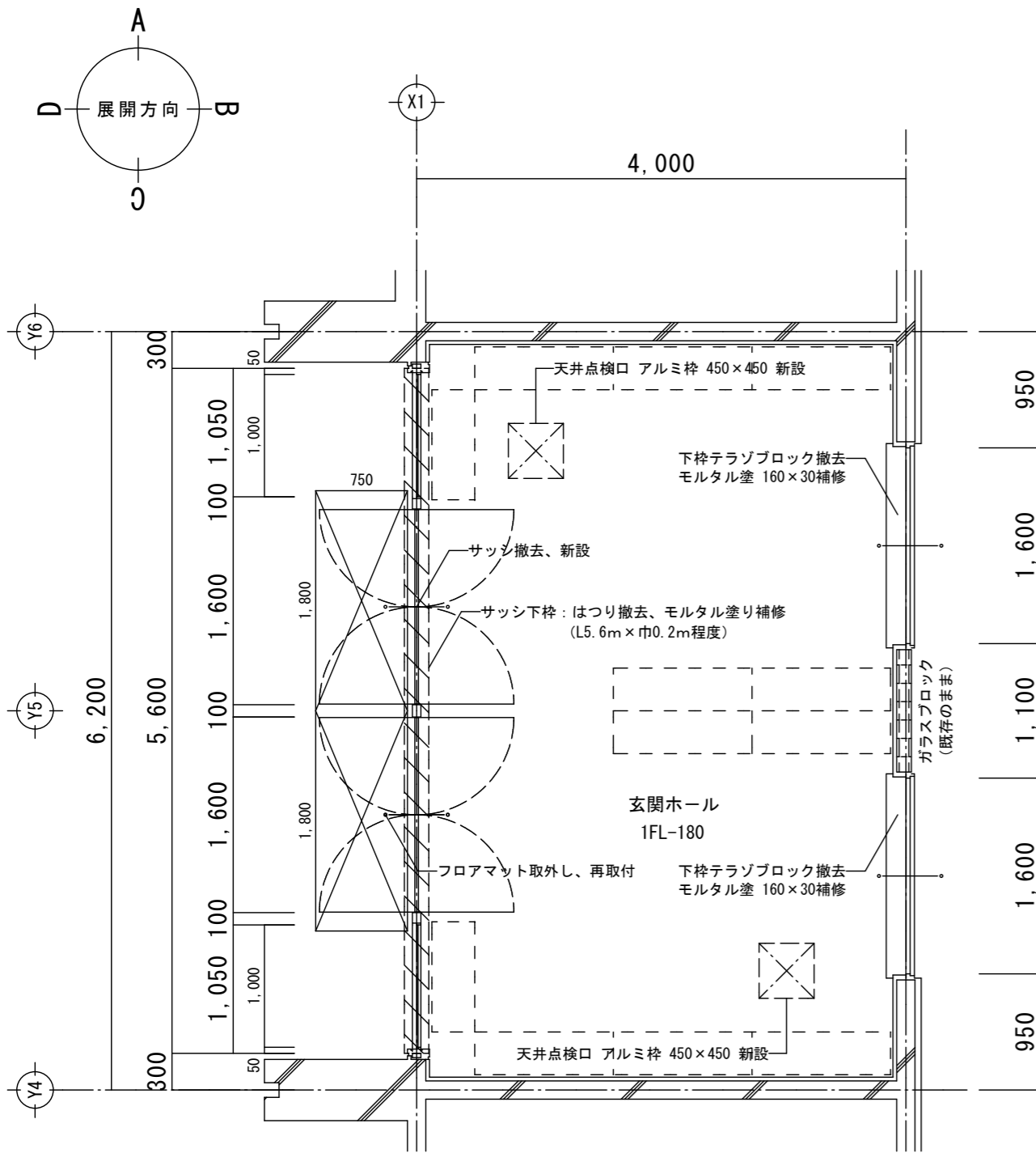
MEMO

TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)

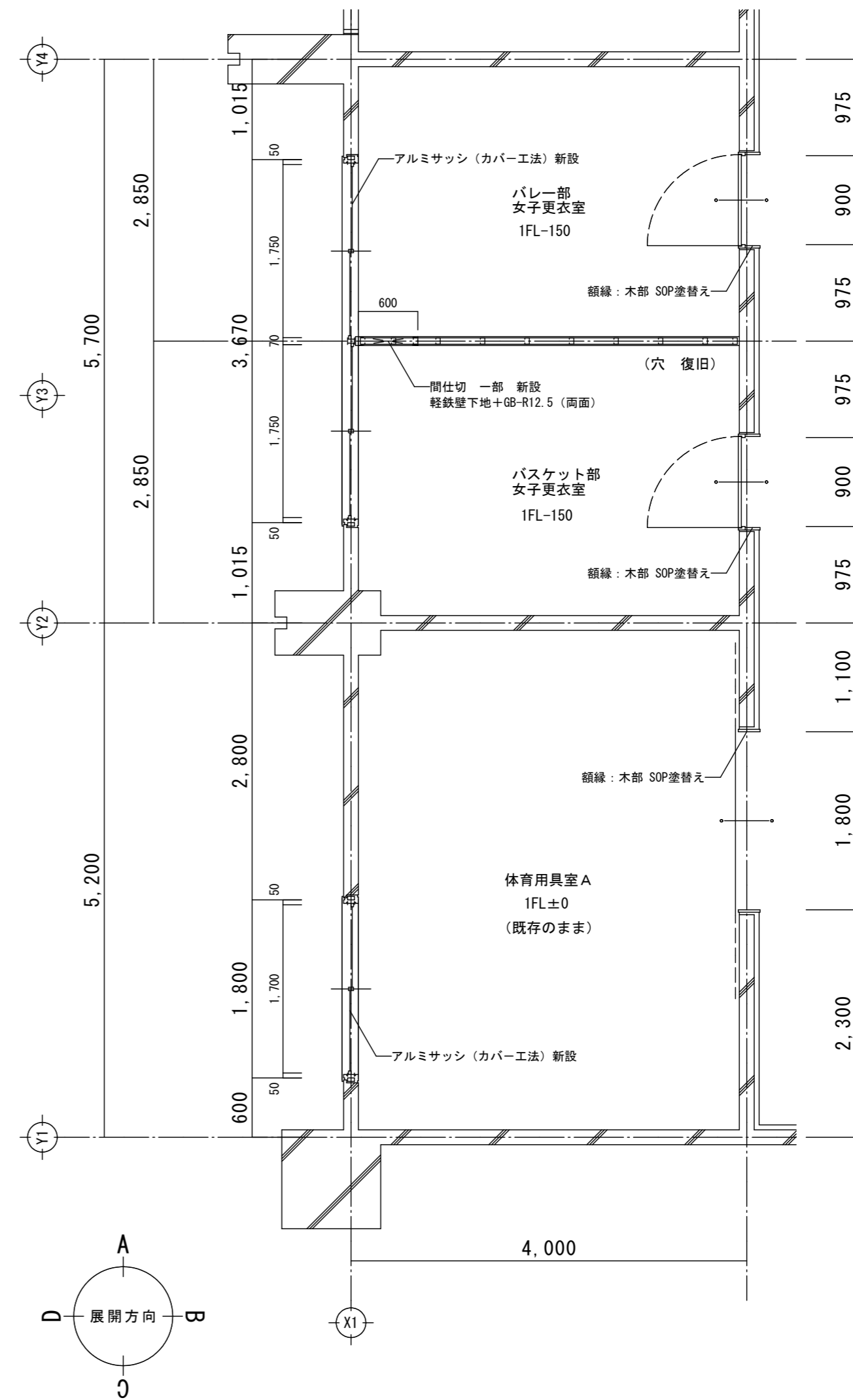
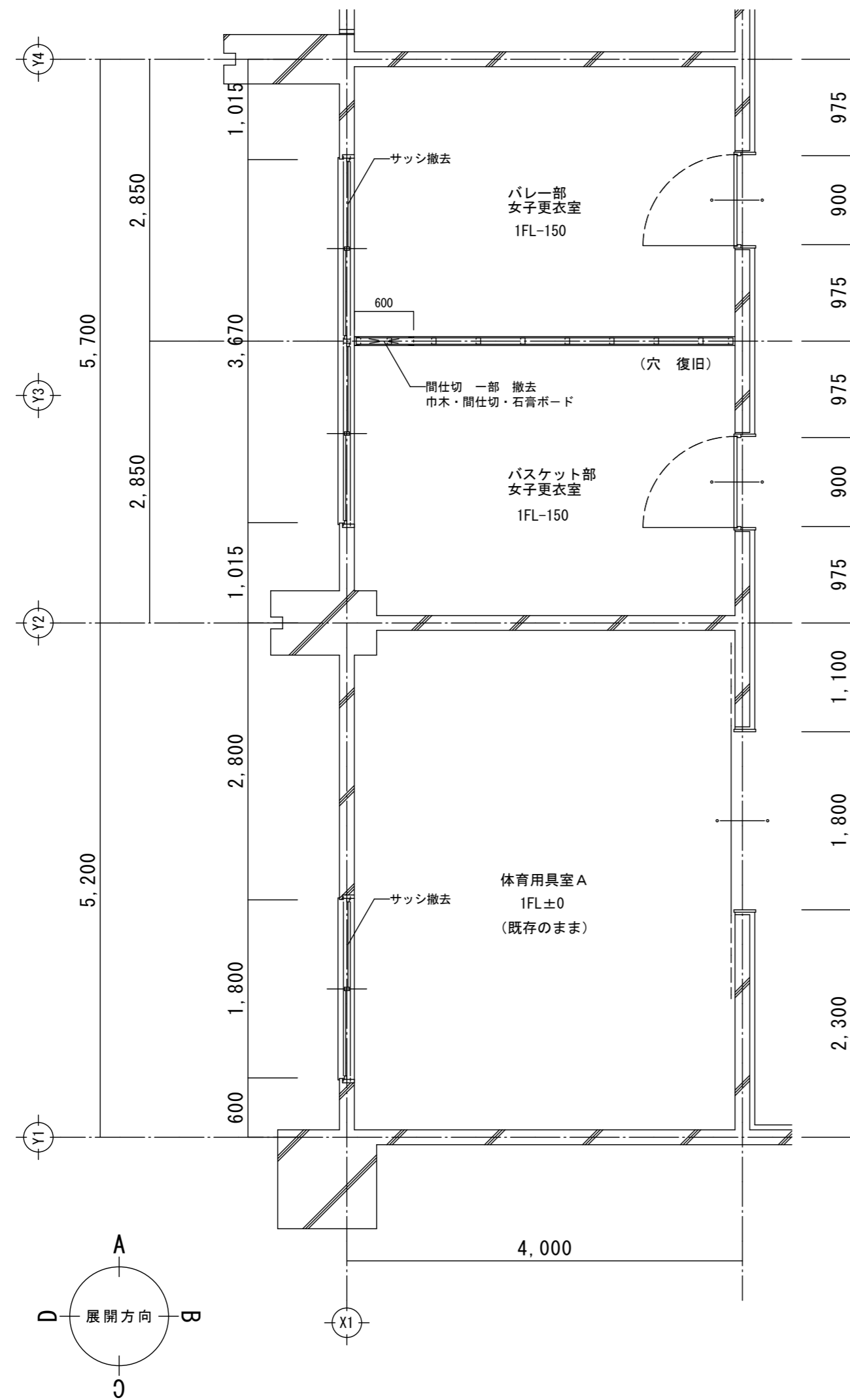
DRAWING 改修前・改修後 断面図

SCALE S=1/200

No A-16

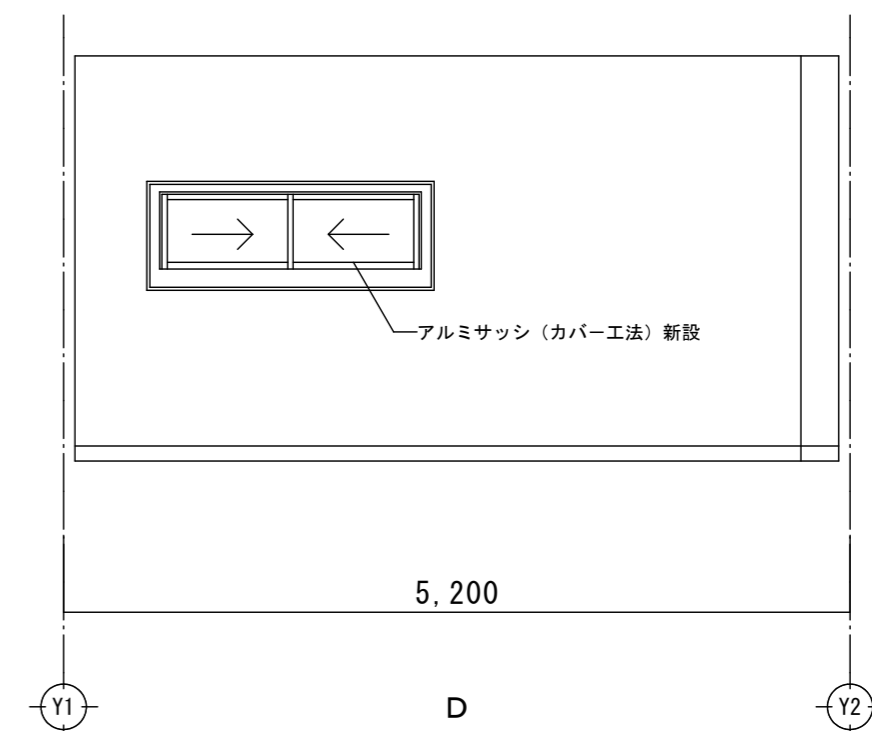
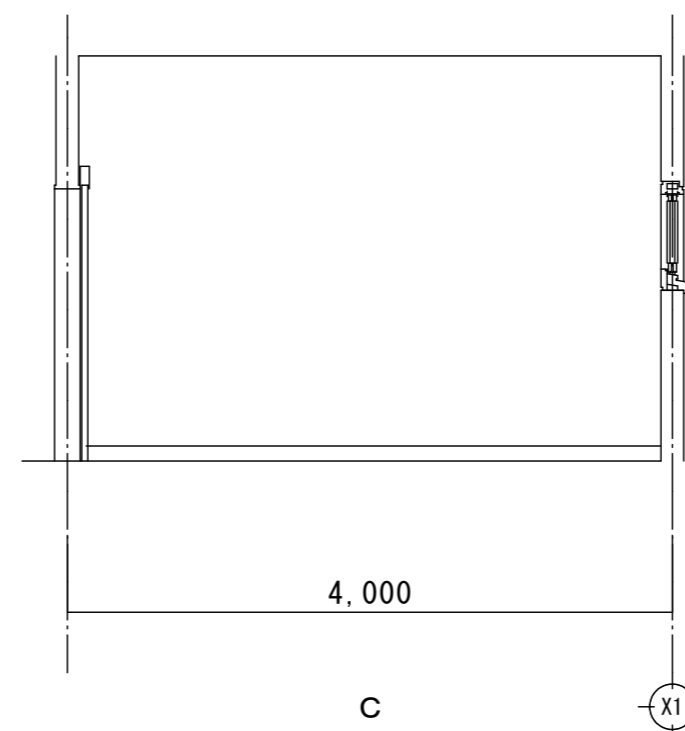
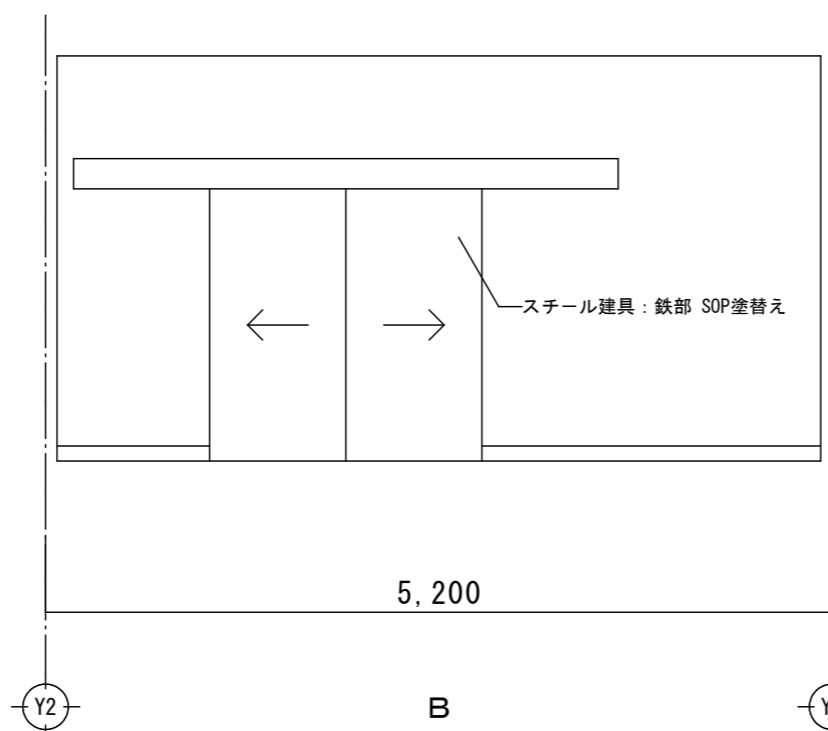
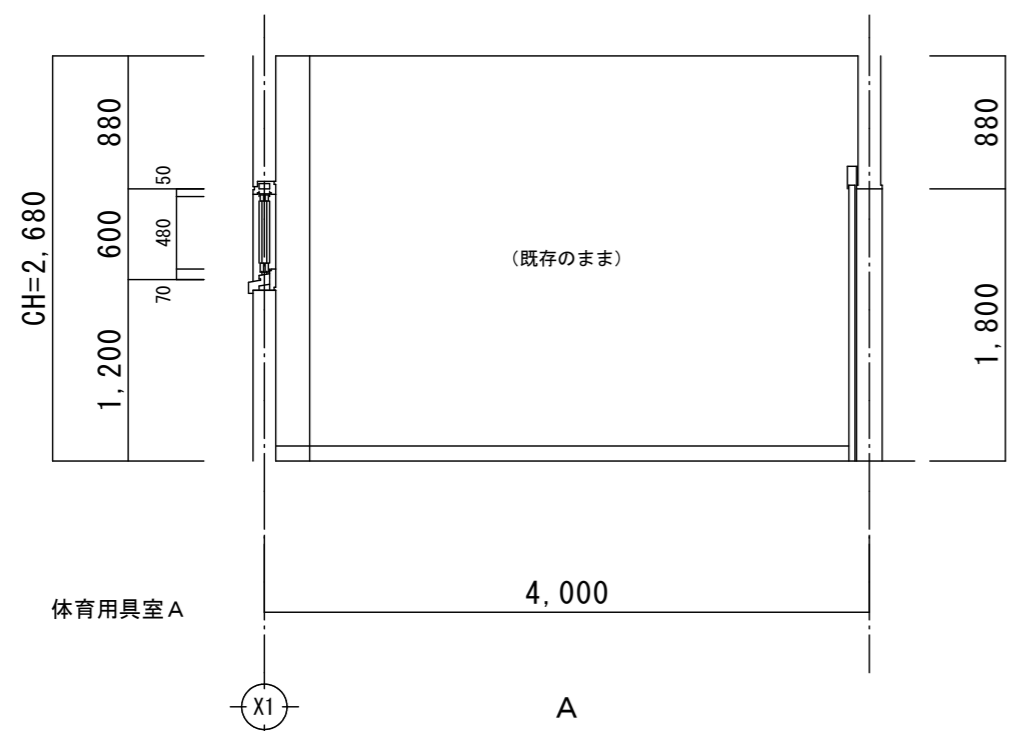
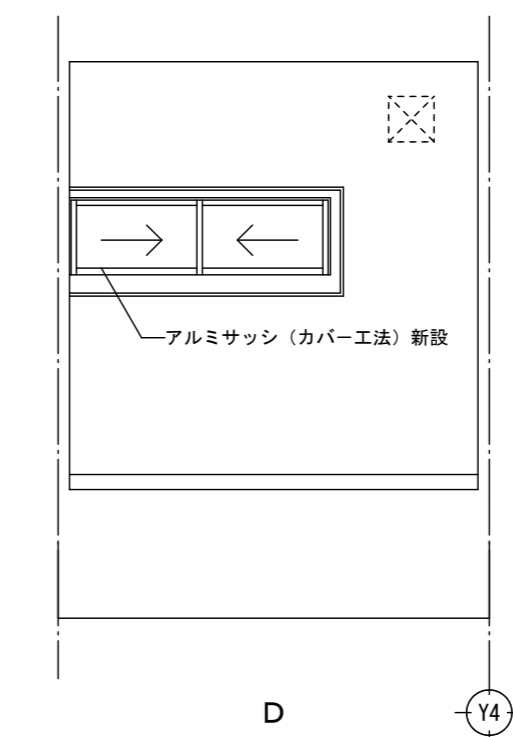
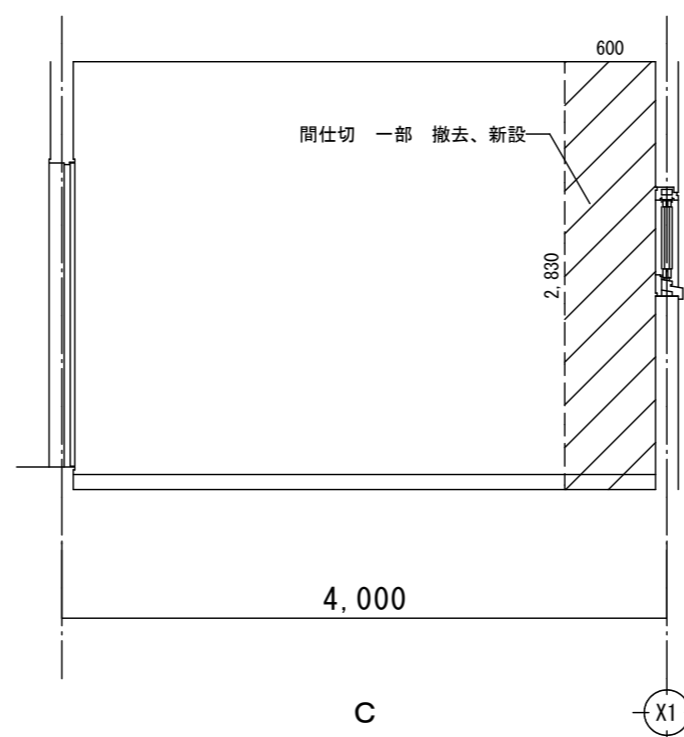
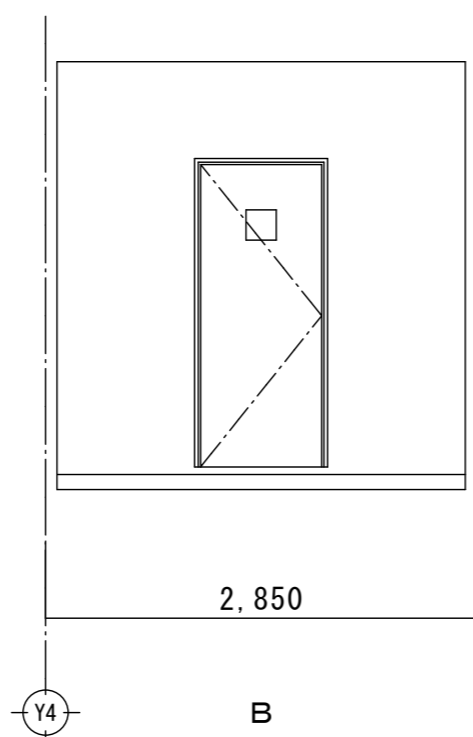
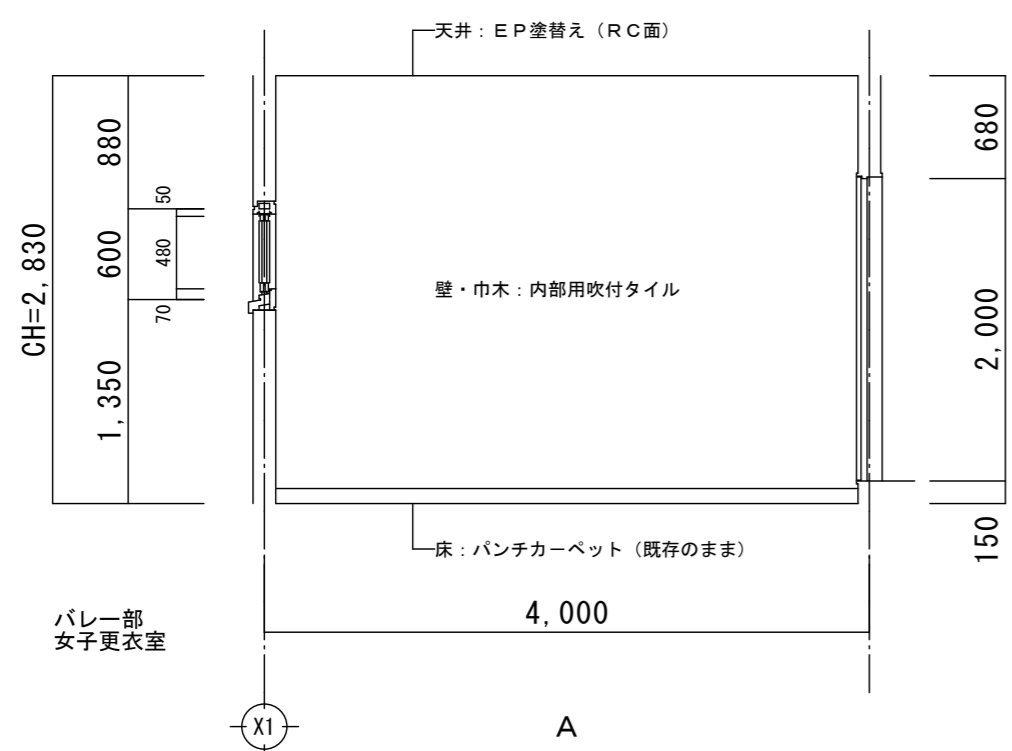
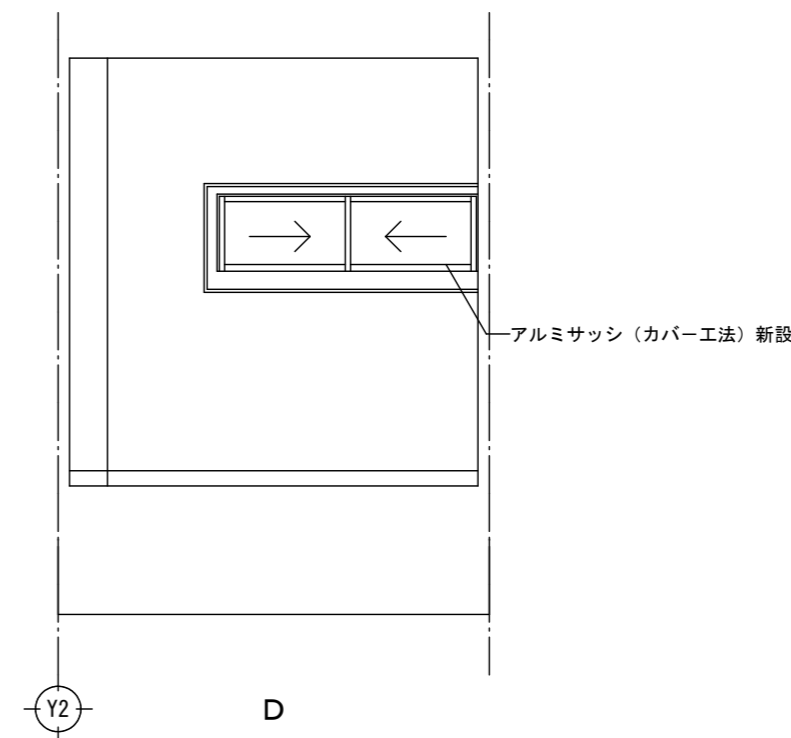
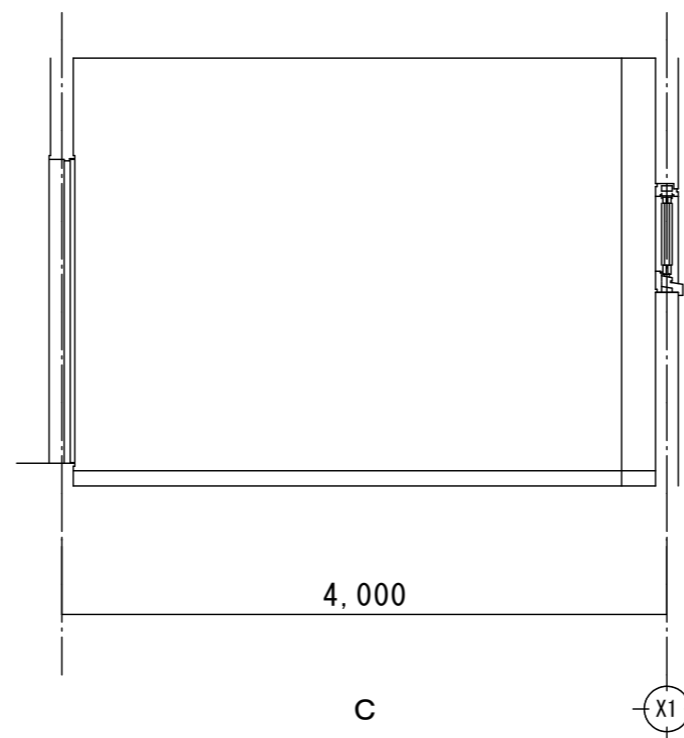
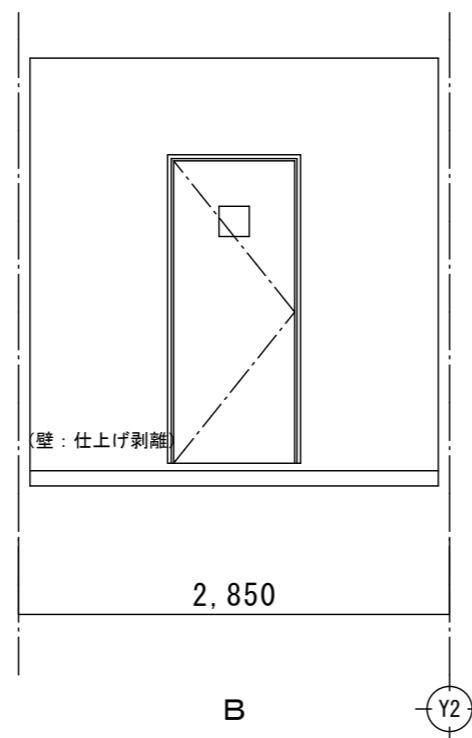
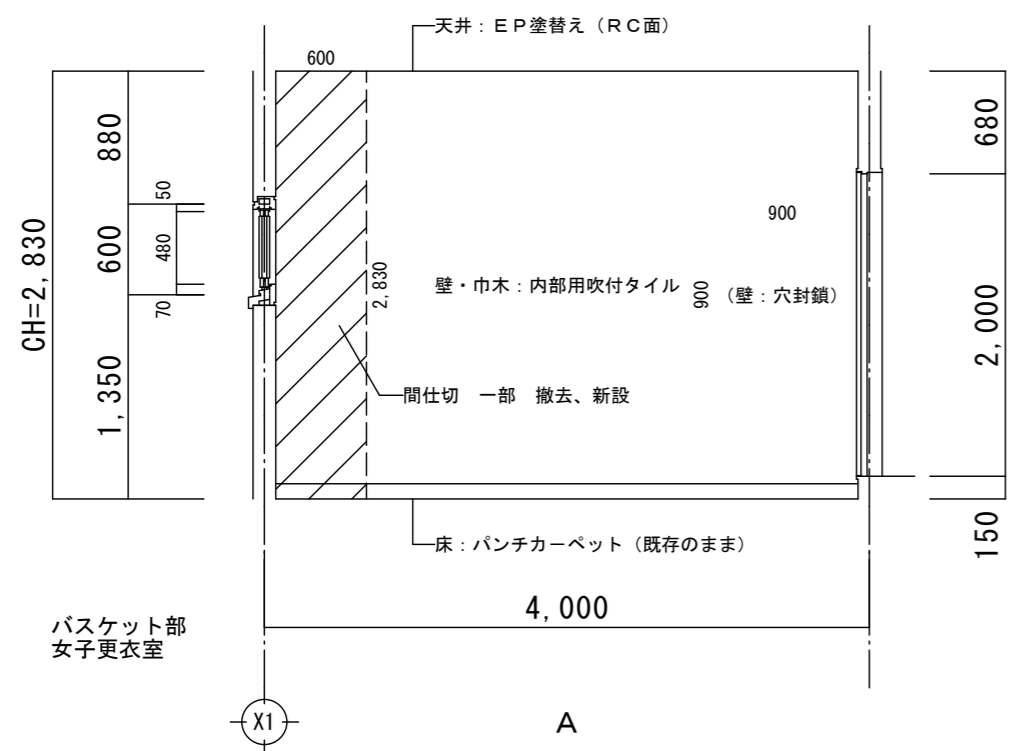


MEMO	TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)			No. A-18
	DRAWING	改修後 平面詳細図1・展開図1	SCALE S=1/50	

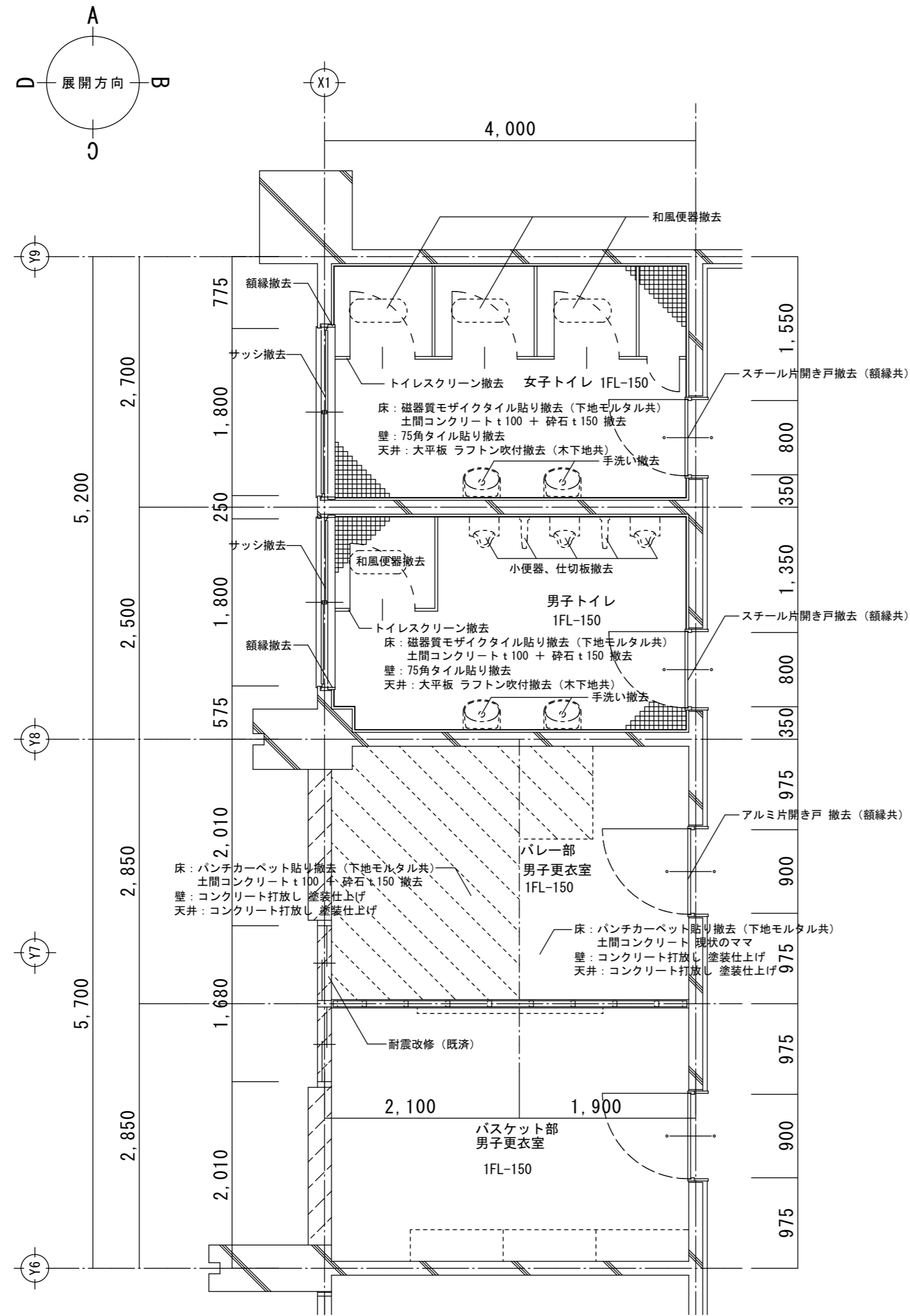


MEMO	

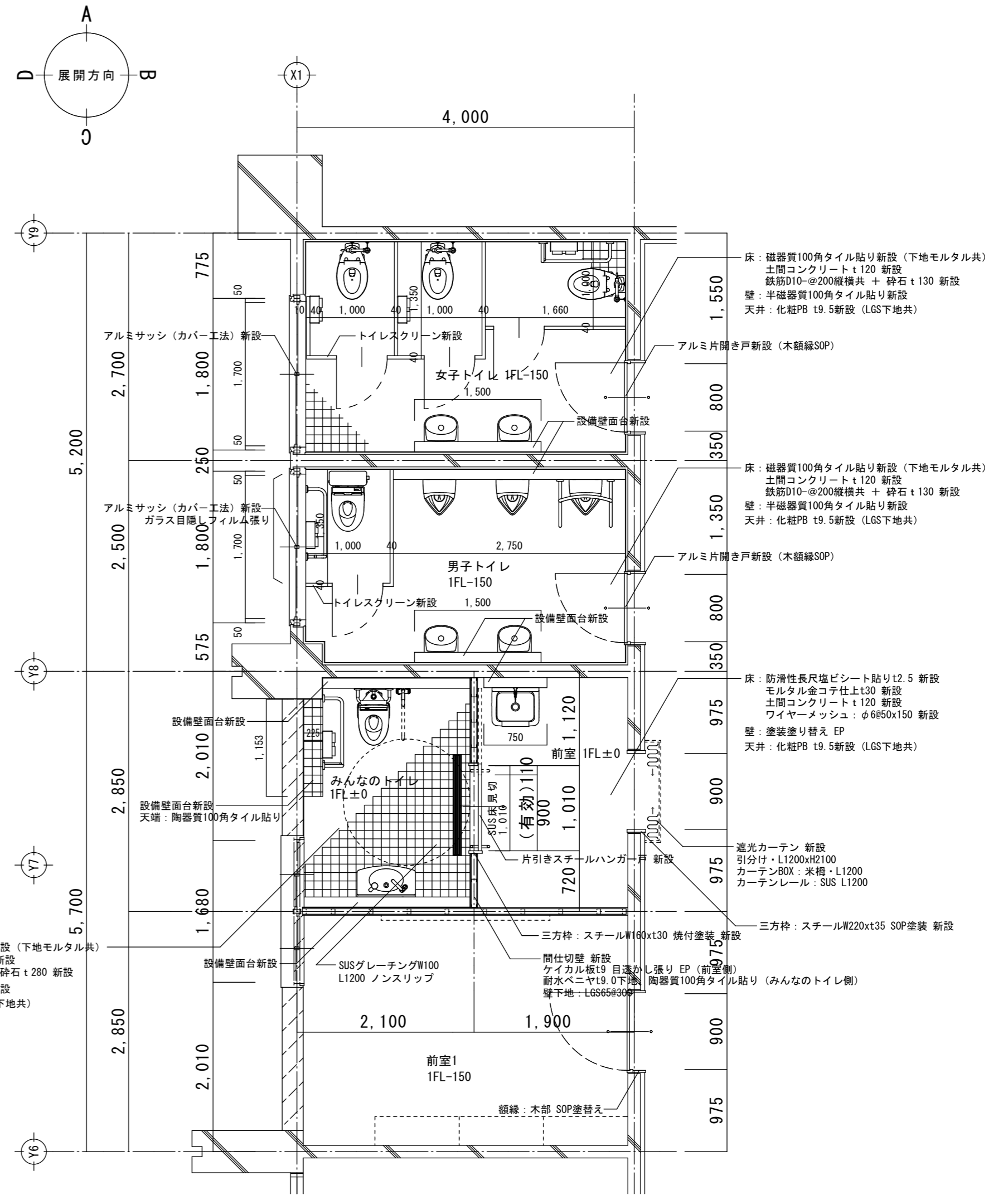
TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
DRAWING	改修前・改修後 平面詳細図 2	SCALE	S=1/50
No.	A-19		



MEMO	TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)			SCALE S=1/50	No. A-20	<table border="1"> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> <tr> <td> </td> <td> </td> <td> </td> <td> </td> </tr> </table>								
DRAWING 改修後 展開図2														



※特記なき限り下記の仕様とすること
 設備壁面台: SUS304 HL t1.5 (120×25) 新設
 設備壁下地: 構造用合板 t12+GB-S12.5+軽鉄 (LGS65) 下地 新設



MEMO	TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改造工事			SCALE S=1/50	No A-21
	DRAWING 改修前・改修後 平面詳細図 3				

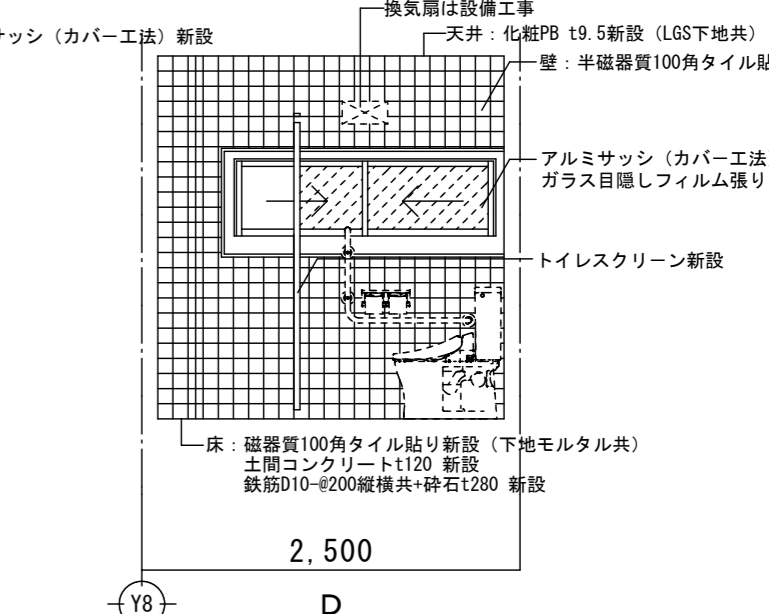
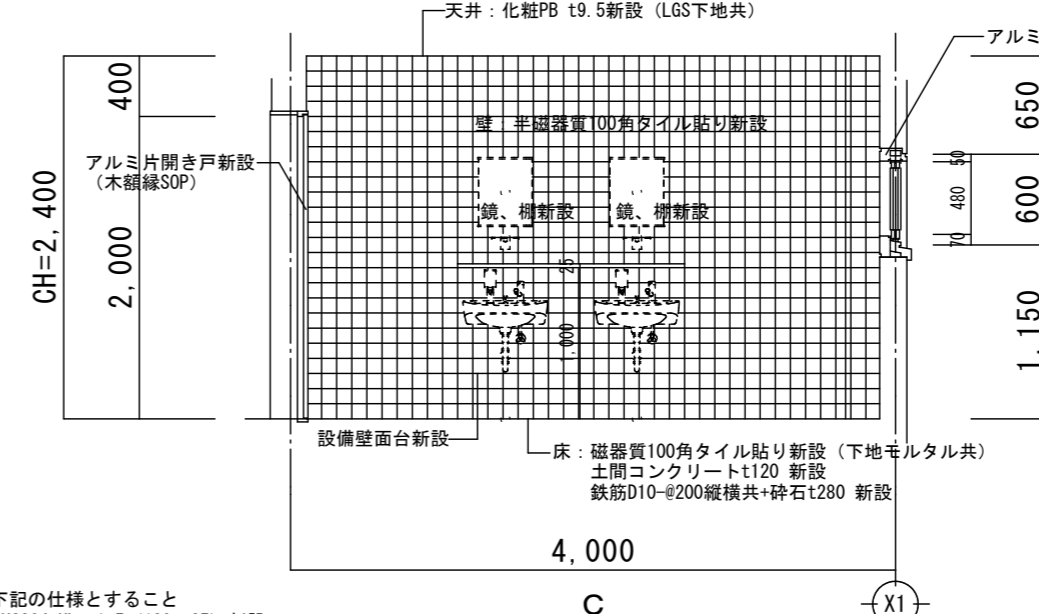
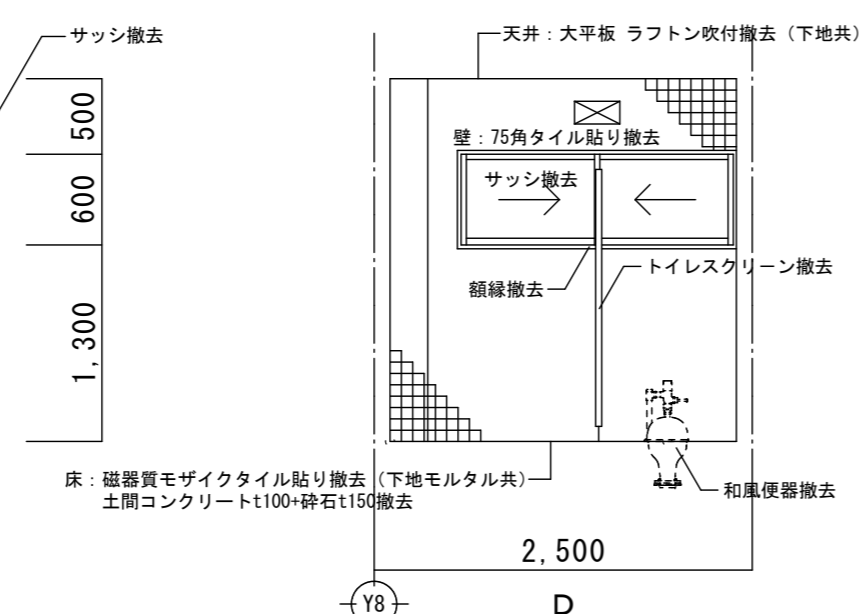
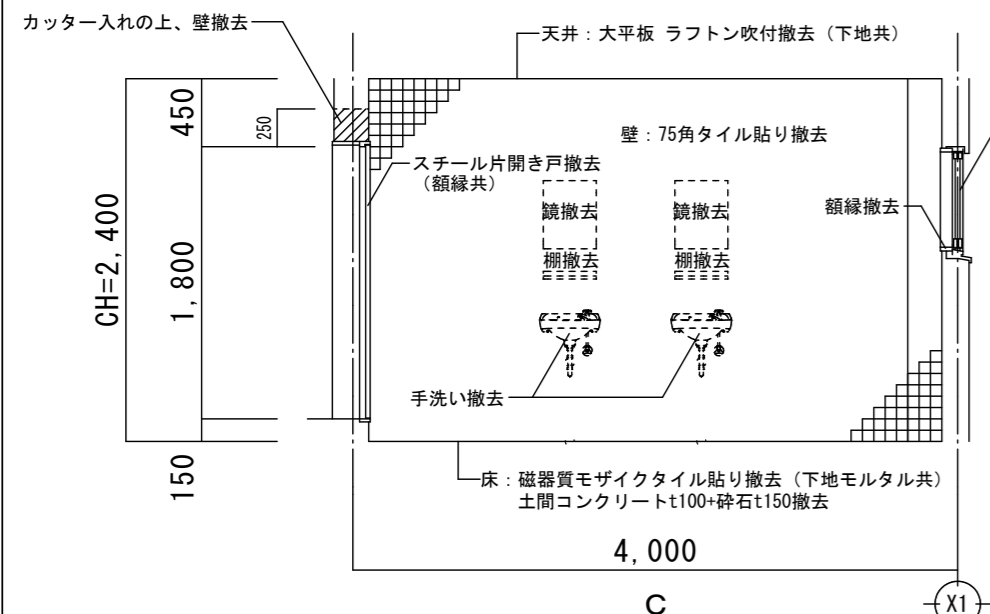
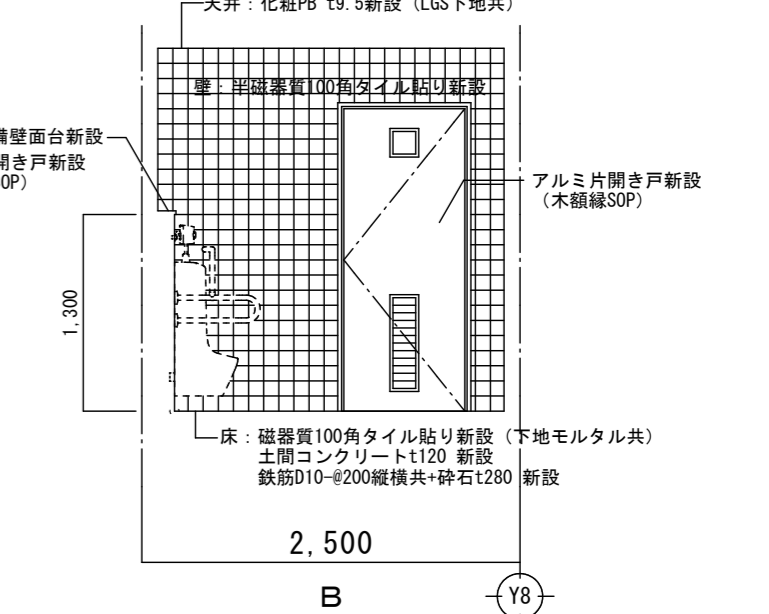
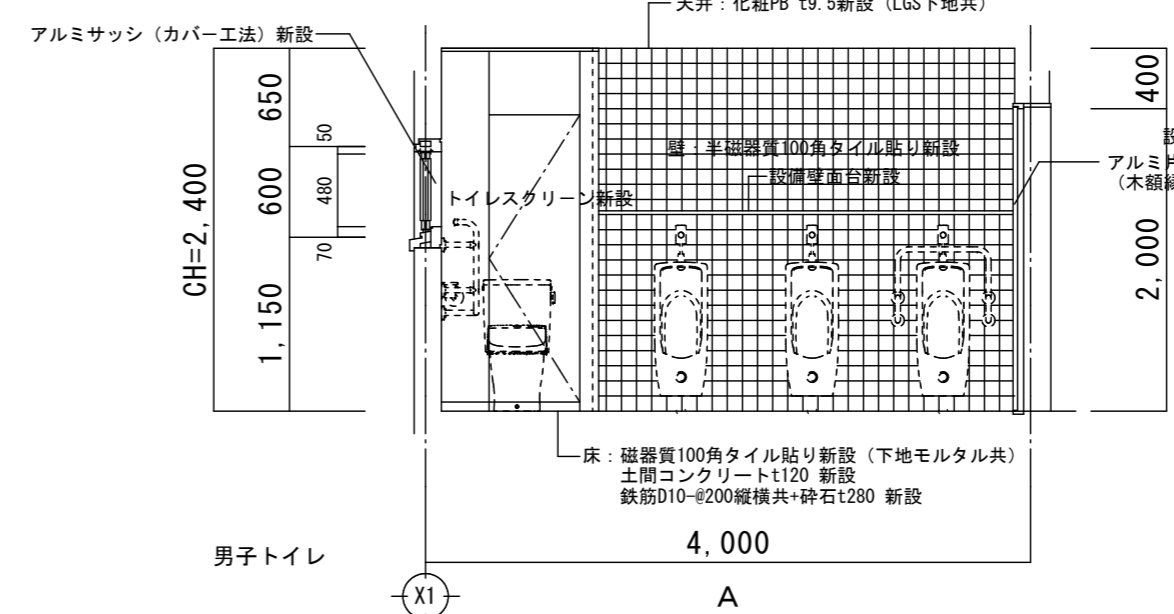
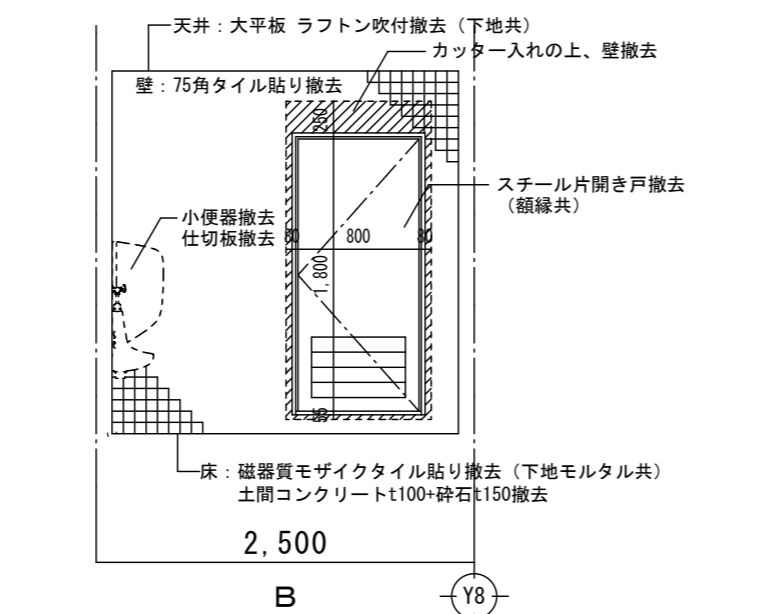
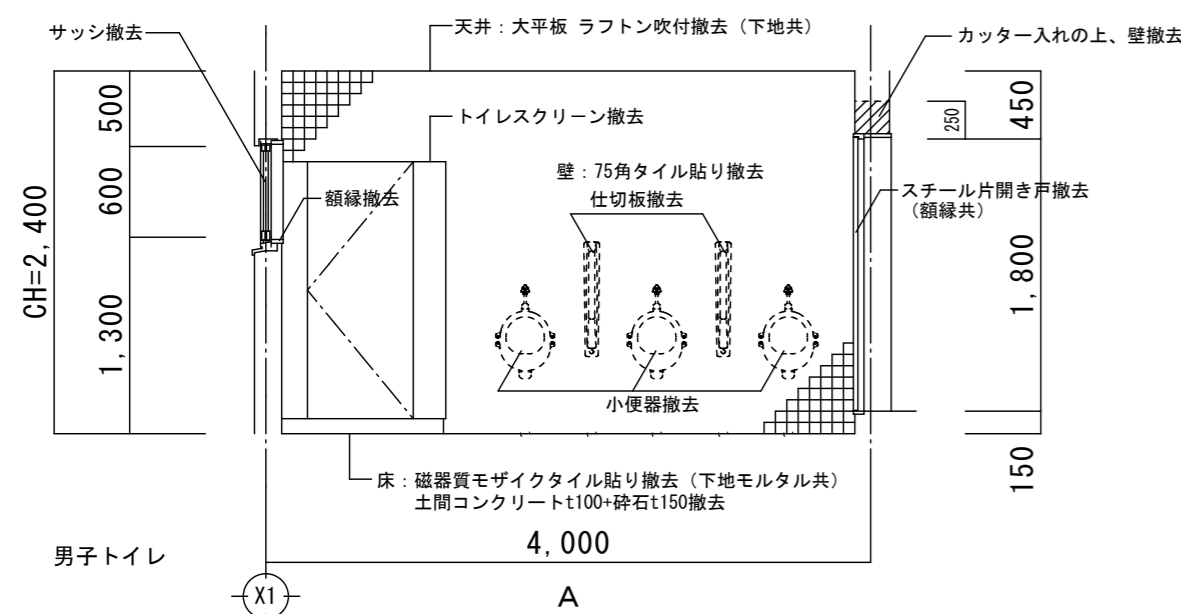
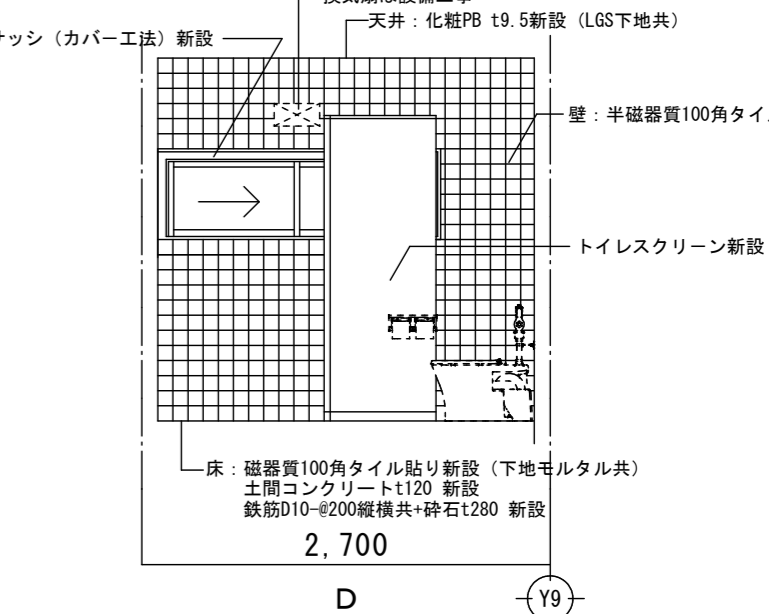
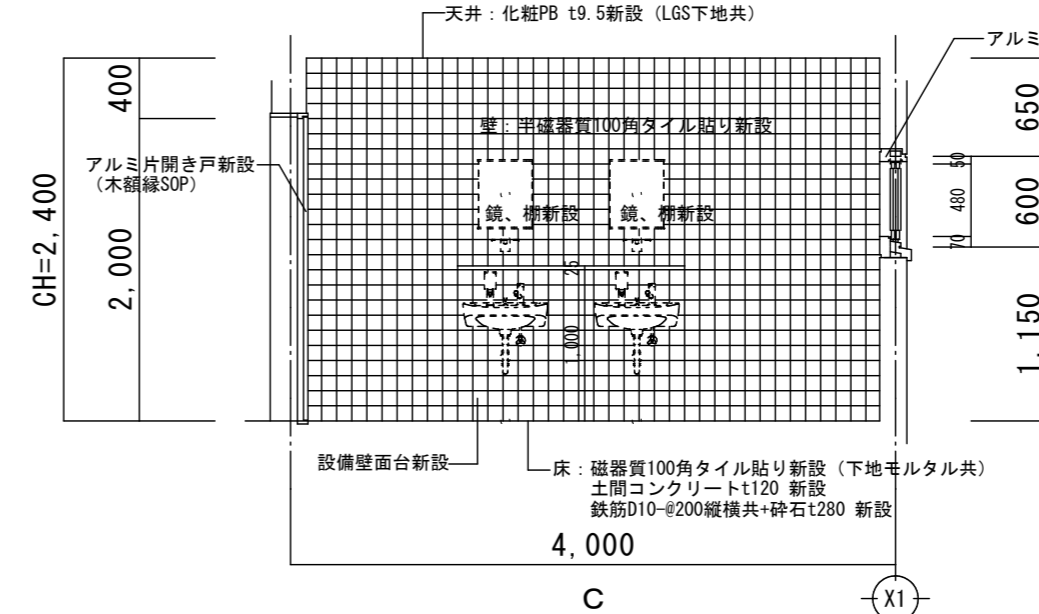
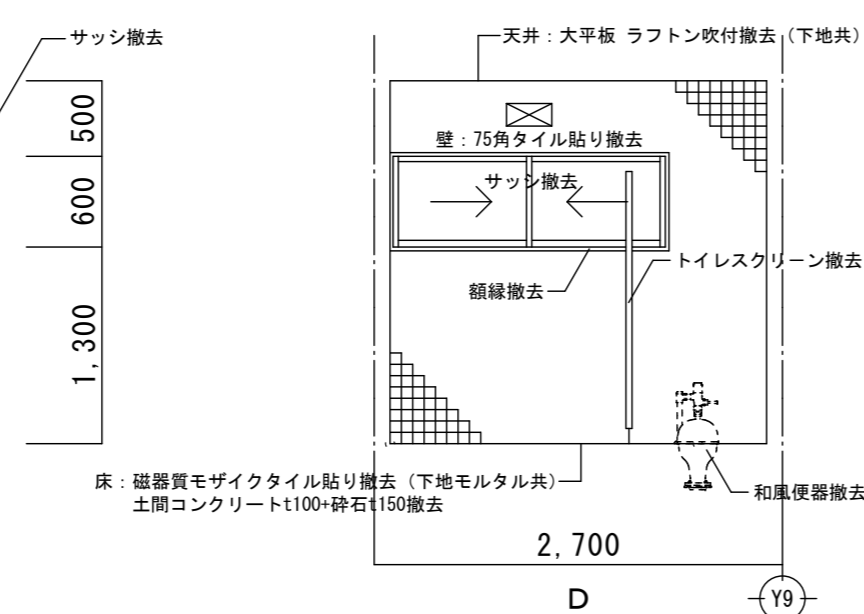
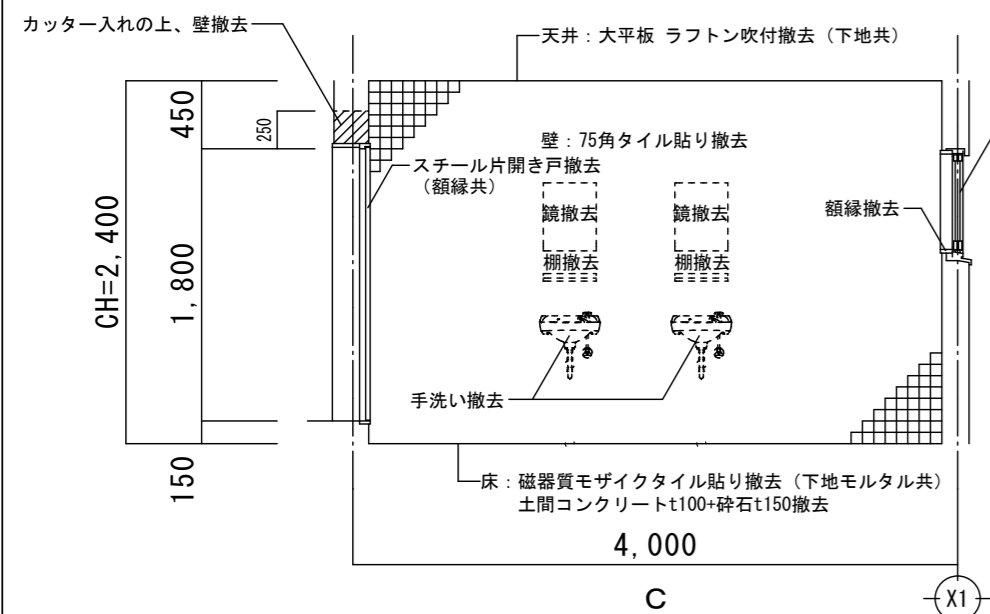
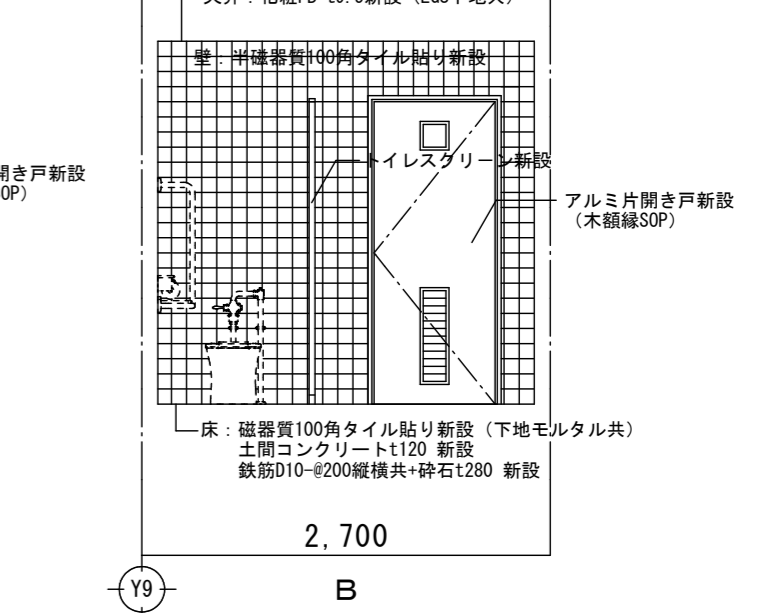
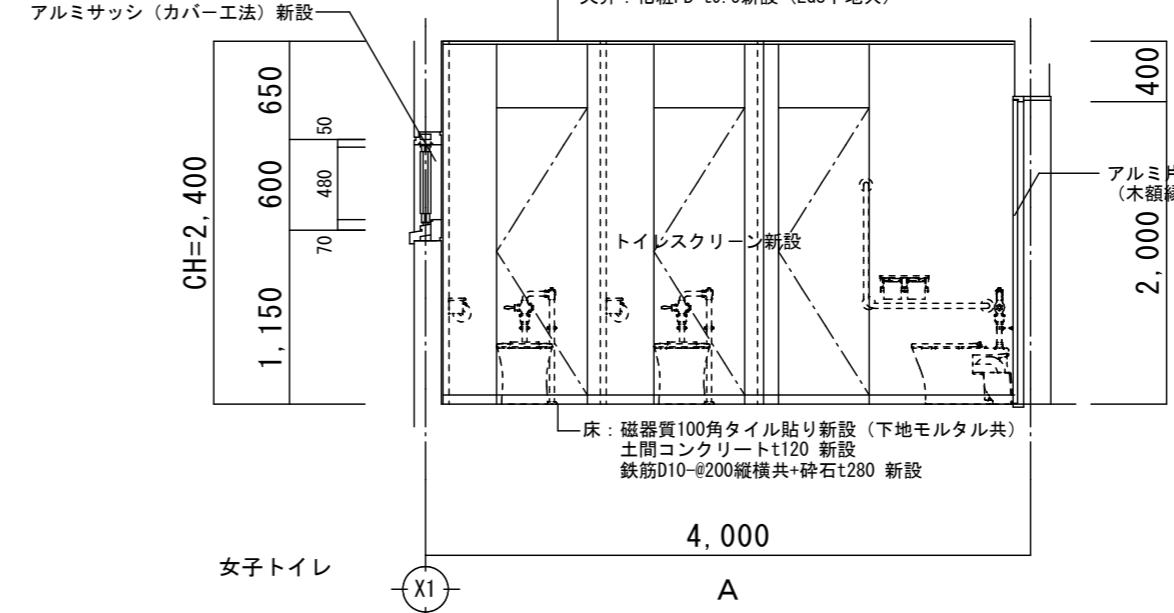
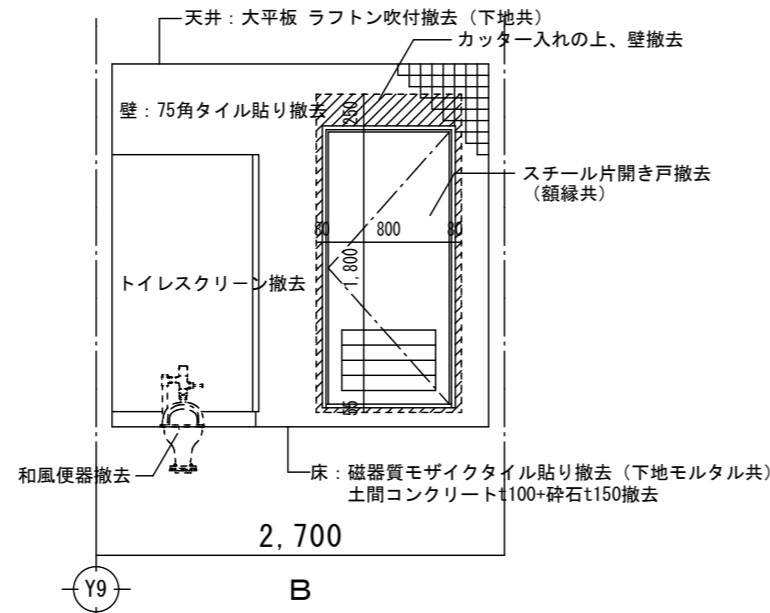
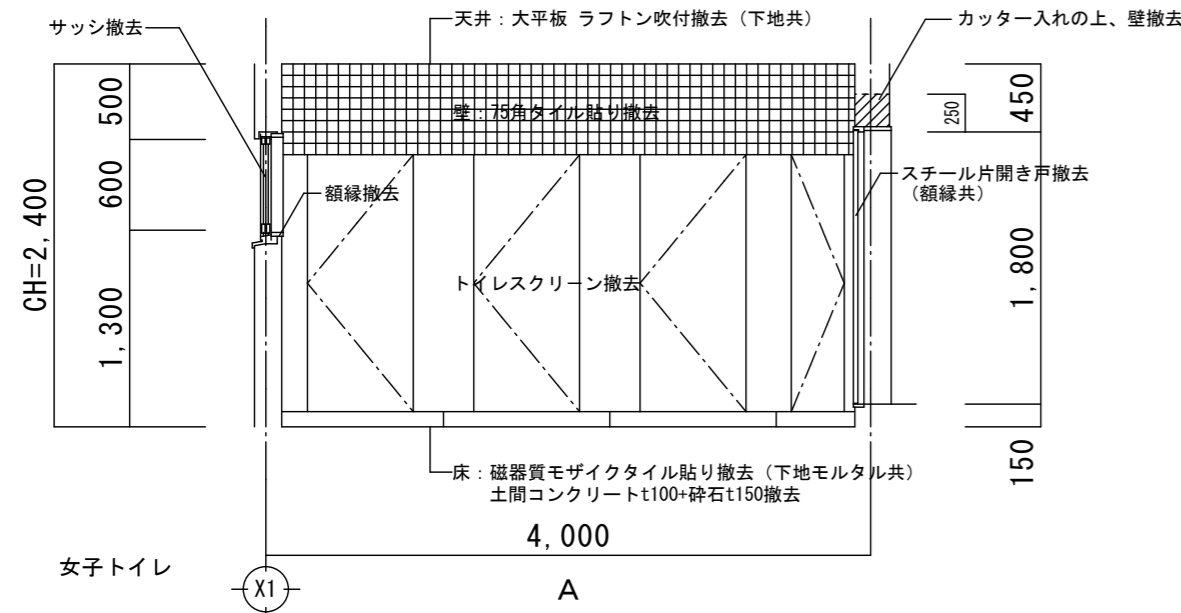
展開図 (1F 男女トイレ)

改修前

展開図 (1F 男女トイレ)

※金物取合いシーリング (ライニング面台) は SR-1 10×10 とする

改修後



※特記なき限り下記の仕様とすること
 設備壁面台: SUS304 HL t1.5 (120×25) 新設
 設備壁下地: 構造用合板 t12+GP-S12.5+軽鉄 (LGS65) 下地 新設

MEMO (※男女トイレ天井材 アスベスト除去レベル3)

TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)

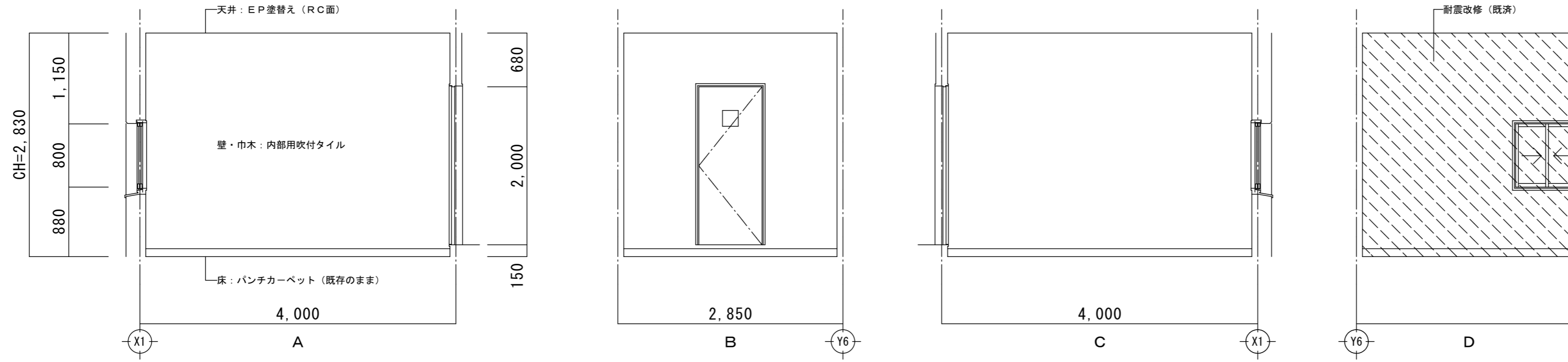
DRAWING 改修前・改修後 展開図 3

SCALE S=1/50

No A-22

展開図 (1F バスケット部男子更衣室) 改修前→(1F 前室1) 改修後

改修後



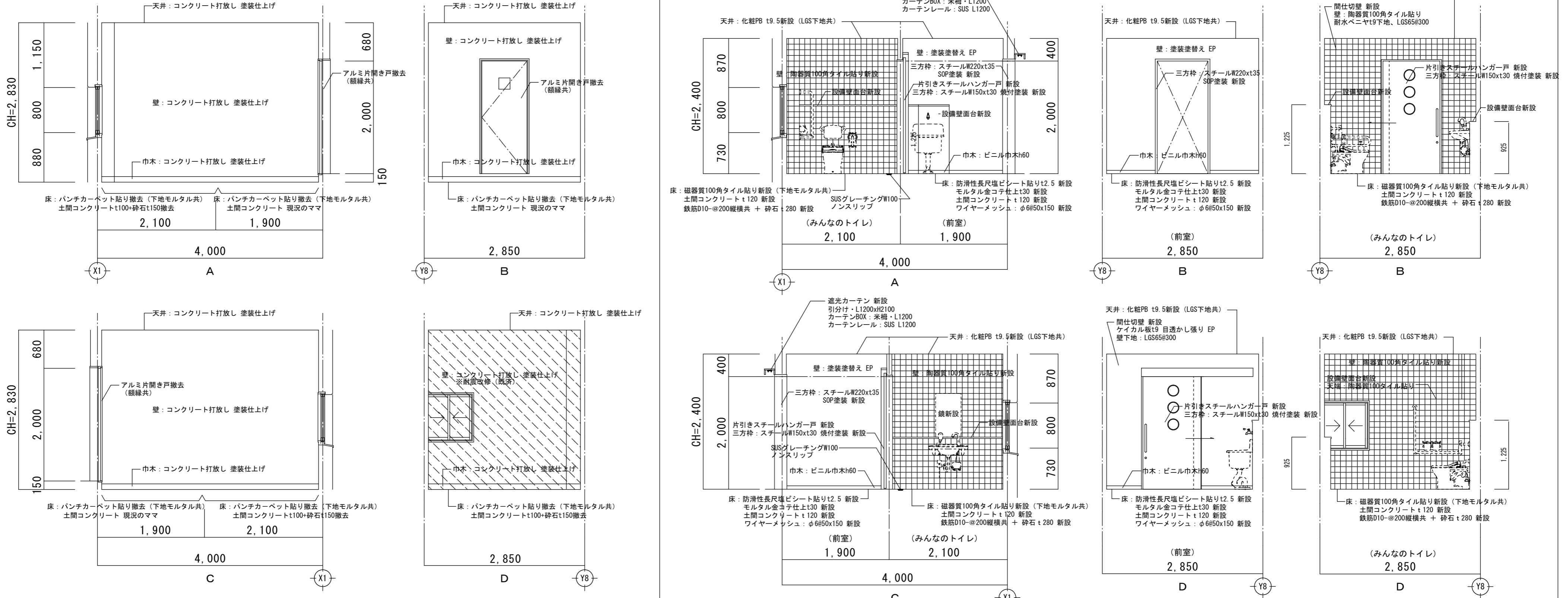
展開図 (1F バレー部男子更衣室)

改修前

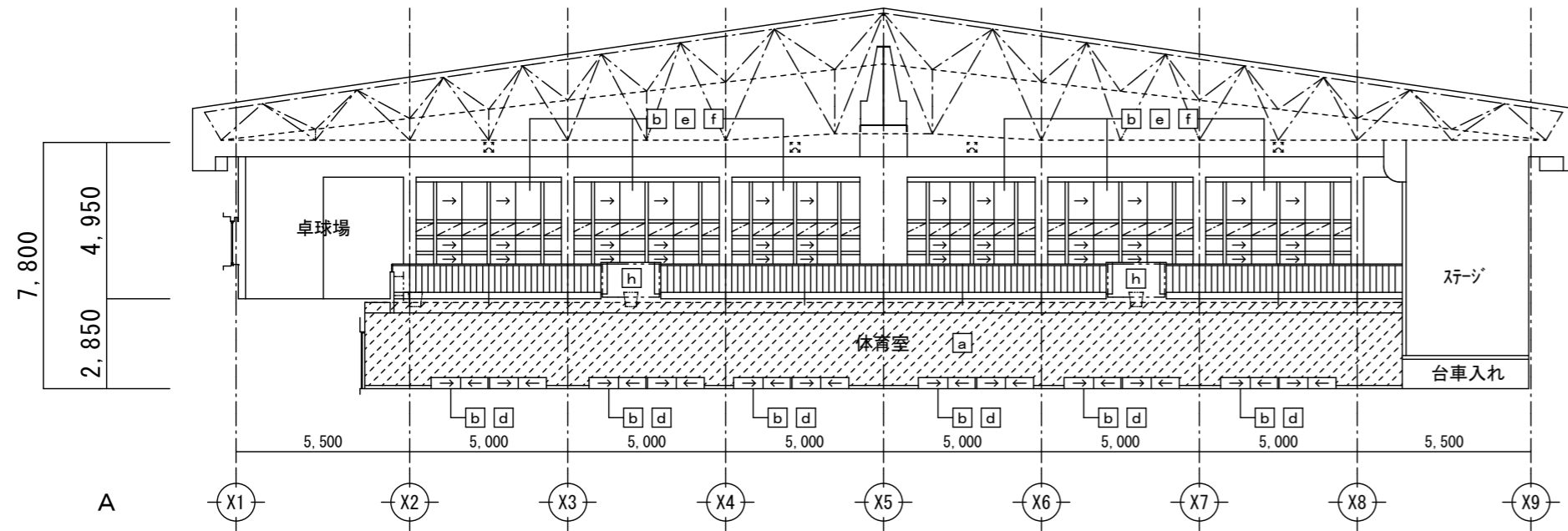
展開図 (1F 前室・みんなのトイレ)

※金物取合いシーリング(ライニング面台)はSR-1 10×10とする

改修後



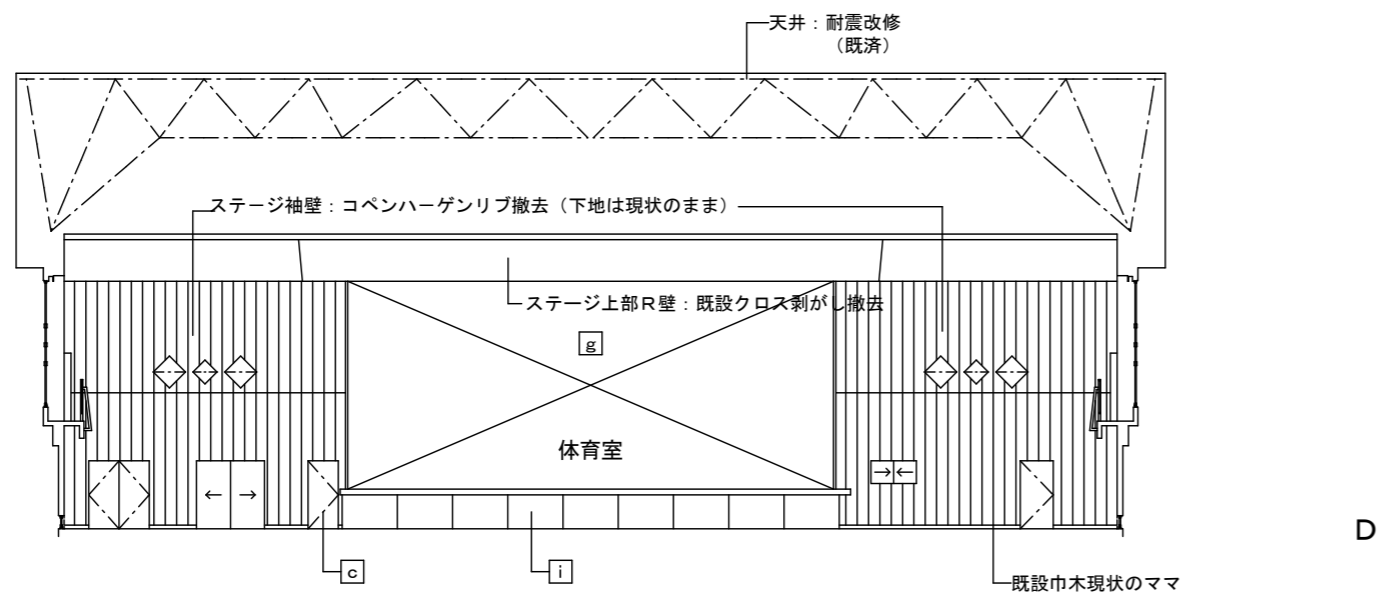
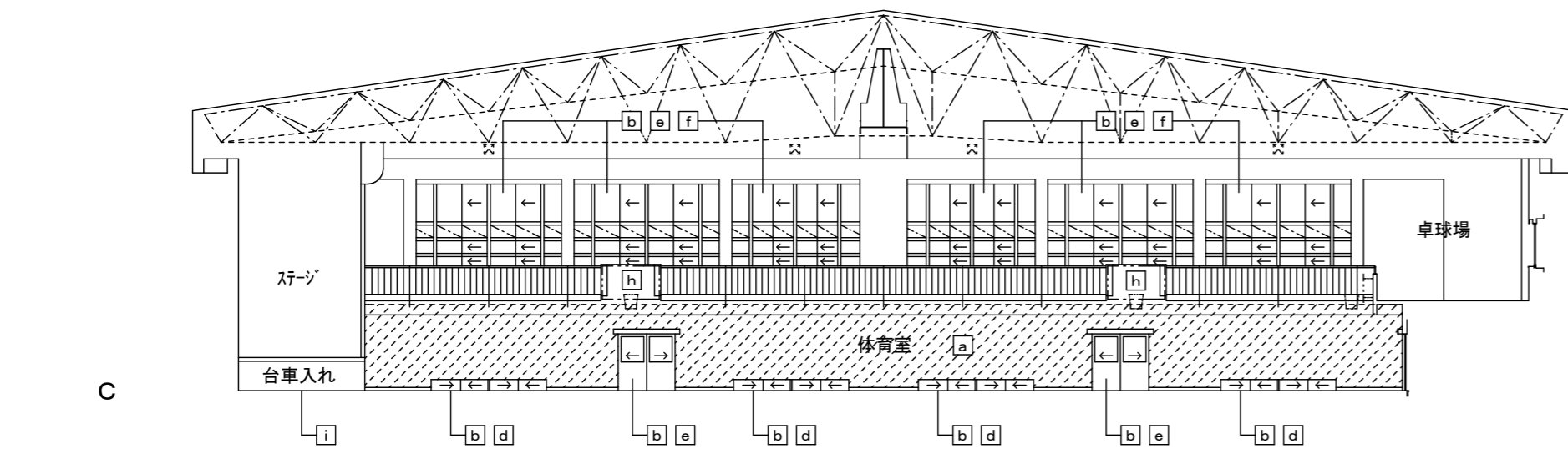
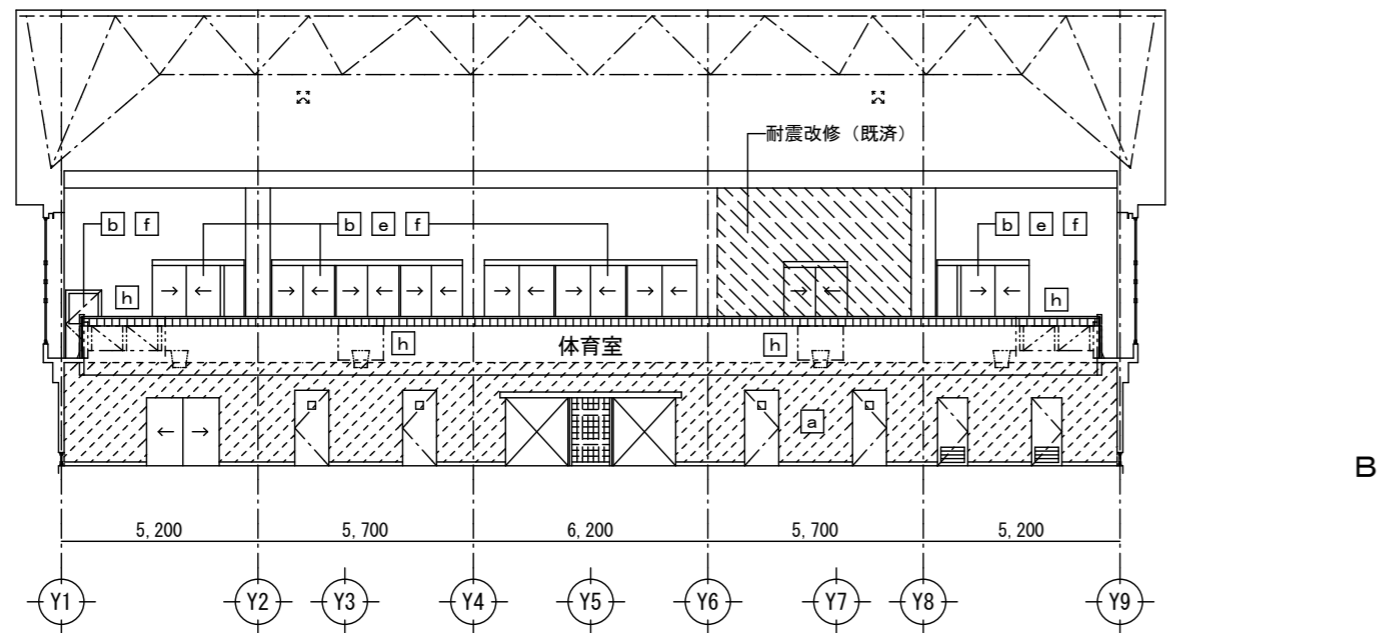
MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事(建築主体工事)		
	DRAWING	改修前・改修後 展開図 4	SCALE	S=1/50
			No	A-23



< 撤去リスト 凡例 >

- a 壁：有孔ボード（下地共）撤去
- b スチールサッシ 撤去
- c スチール建具 撤去
- d スチール格子取外し
- e 木製カーテンボックス 撤去
- f 暗幕カーテン（レール再利用）撤去
- g ステージ縦帳 撤去
- h バスケットゴール 調整
- i 椅子台車現状のママ

※防球ネット撤去は別図参照とする
 ※建具周囲等のはつり撤去は現状に準じて補修とする
 ※ひび割れ補修・破損部等は、施工調査を基に協議、変更とする



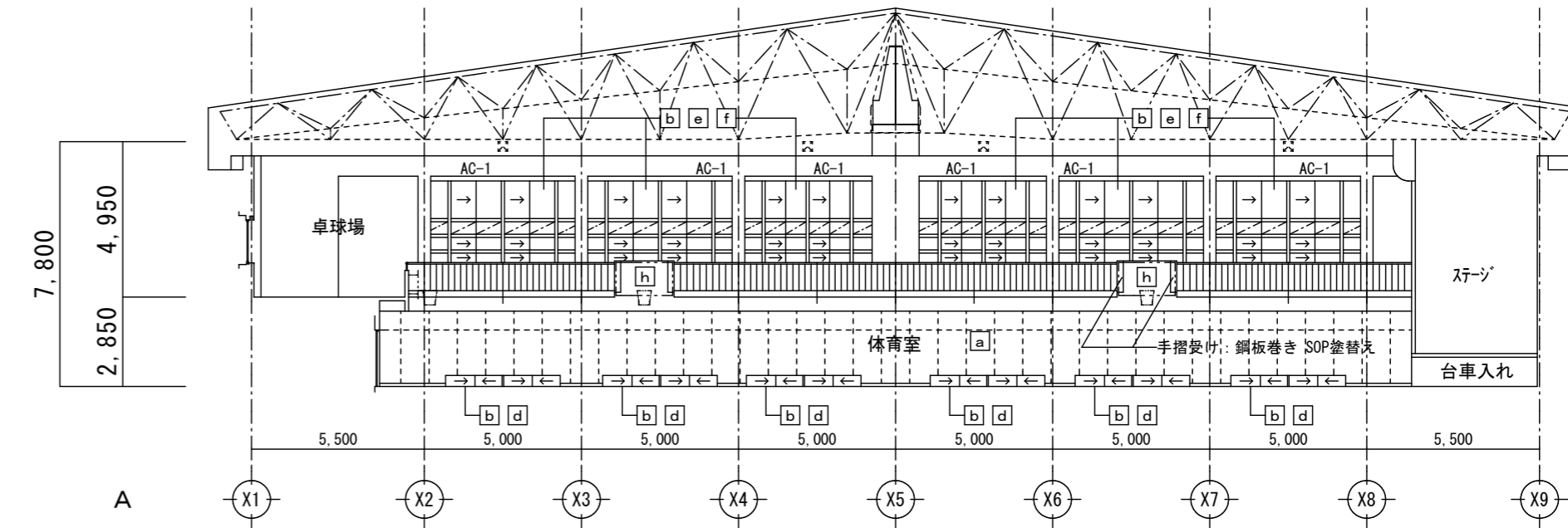
MEMO (注記：縦帳、カーテンについては別紙参照)

TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事（建築主体工事）

DRAWING 改修前・改修後 展開図 5

SCALE S=1/200

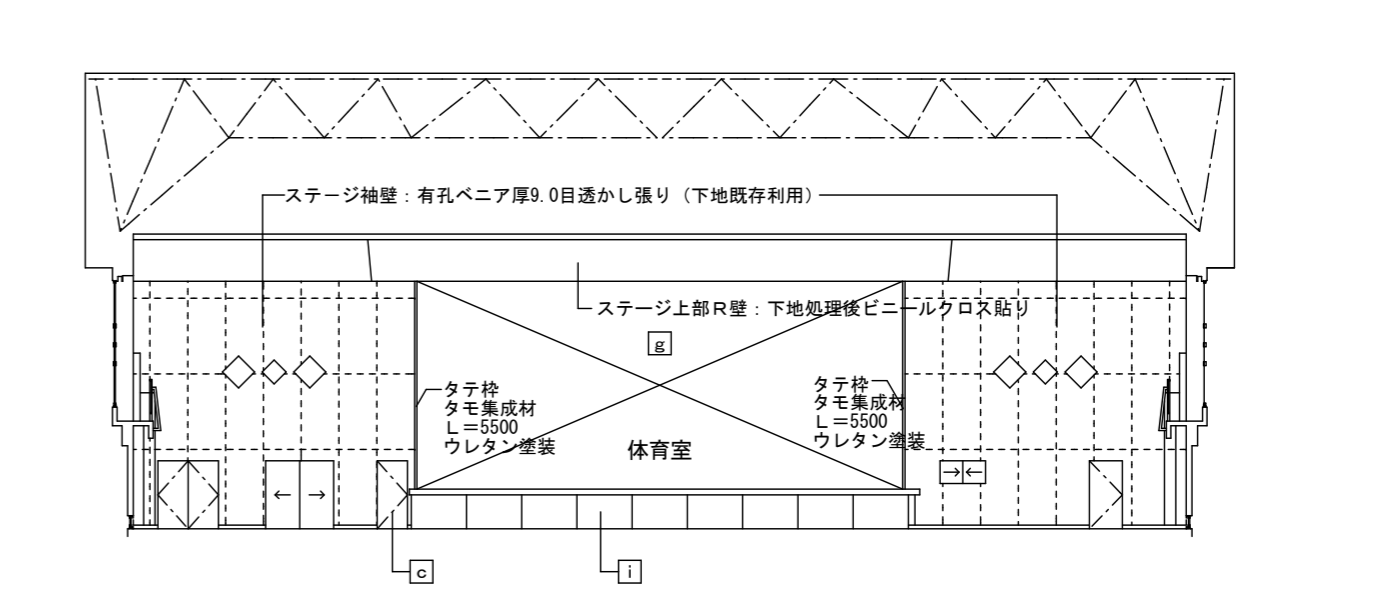
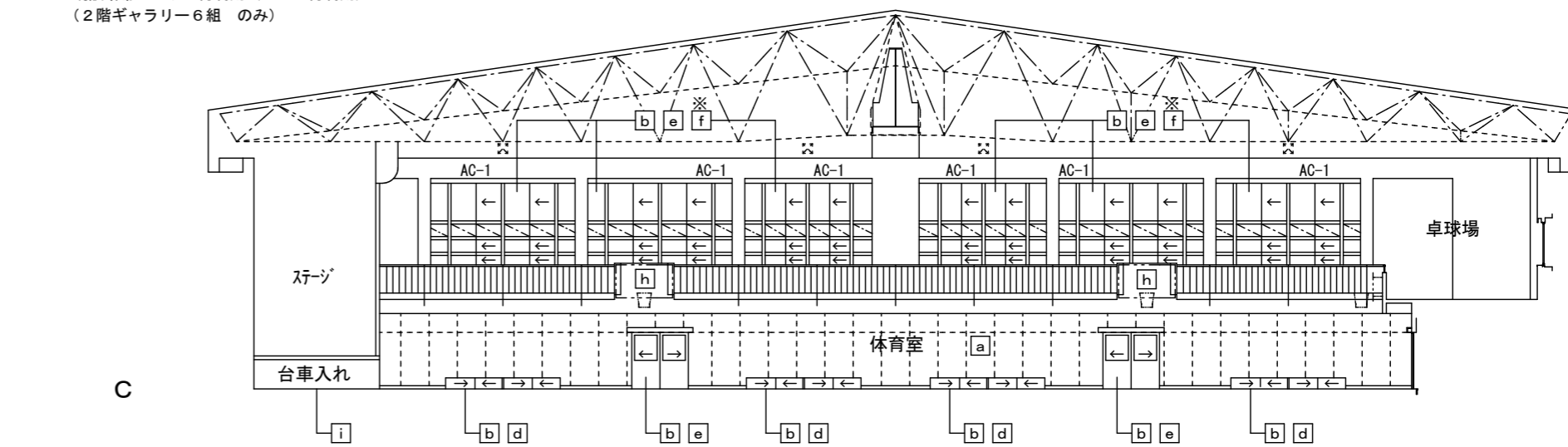
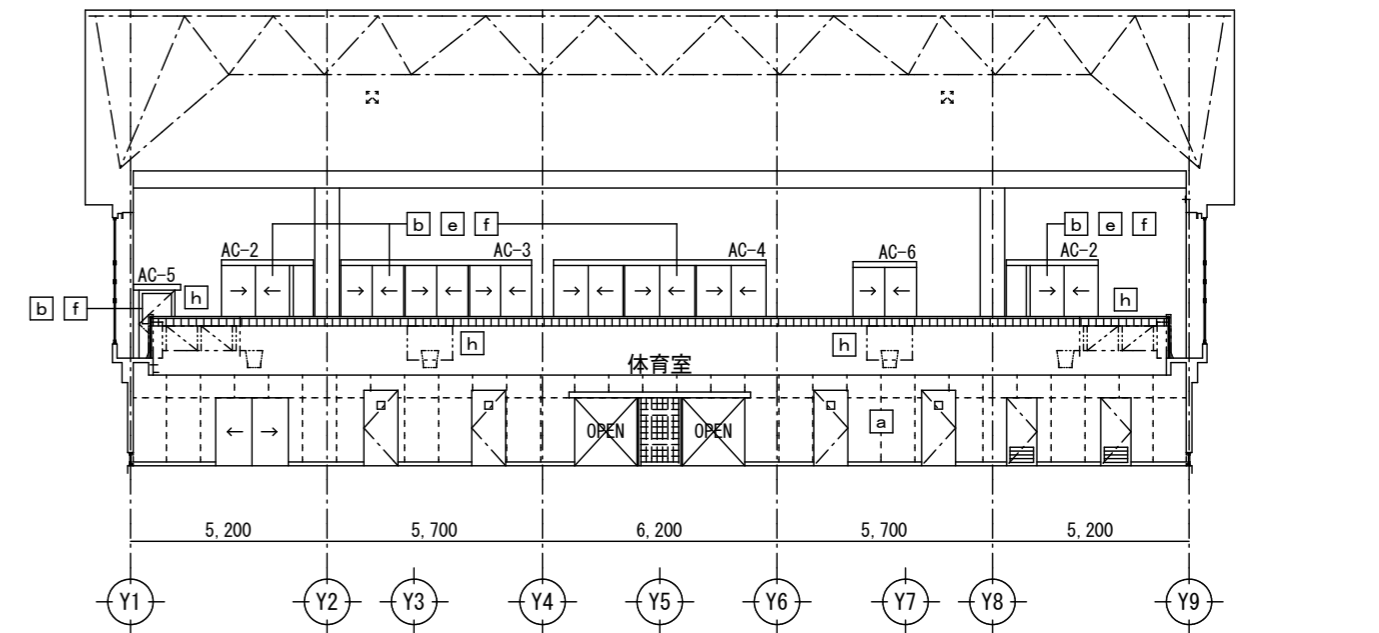
No A-24



< 新設リスト 凡例 >

- a 壁：有孔ボード（下地共）新設
- b スチールサッシ 新設
- c スチール建具 新設
- d スチール格子 新設
- e 木製カーテンボックス 新設
- f 暗幕カーテン新設（レール再利用）
- g ステージ縦帳 新設
- h バスケットゴール 調整
- i 椅子台車正面塗装

※防球ネット新設は別図参照とする
 ※既存スチール建具本体・枠・縦帳及び巾木は、SOP塗替えとする
 ※建具撤去工法の木額縁は新設する（米柄 100×25 SOP塗）
 ※既設暗幕カーテン再利用（レール再利用）（2階ギャラリー6組のみ）



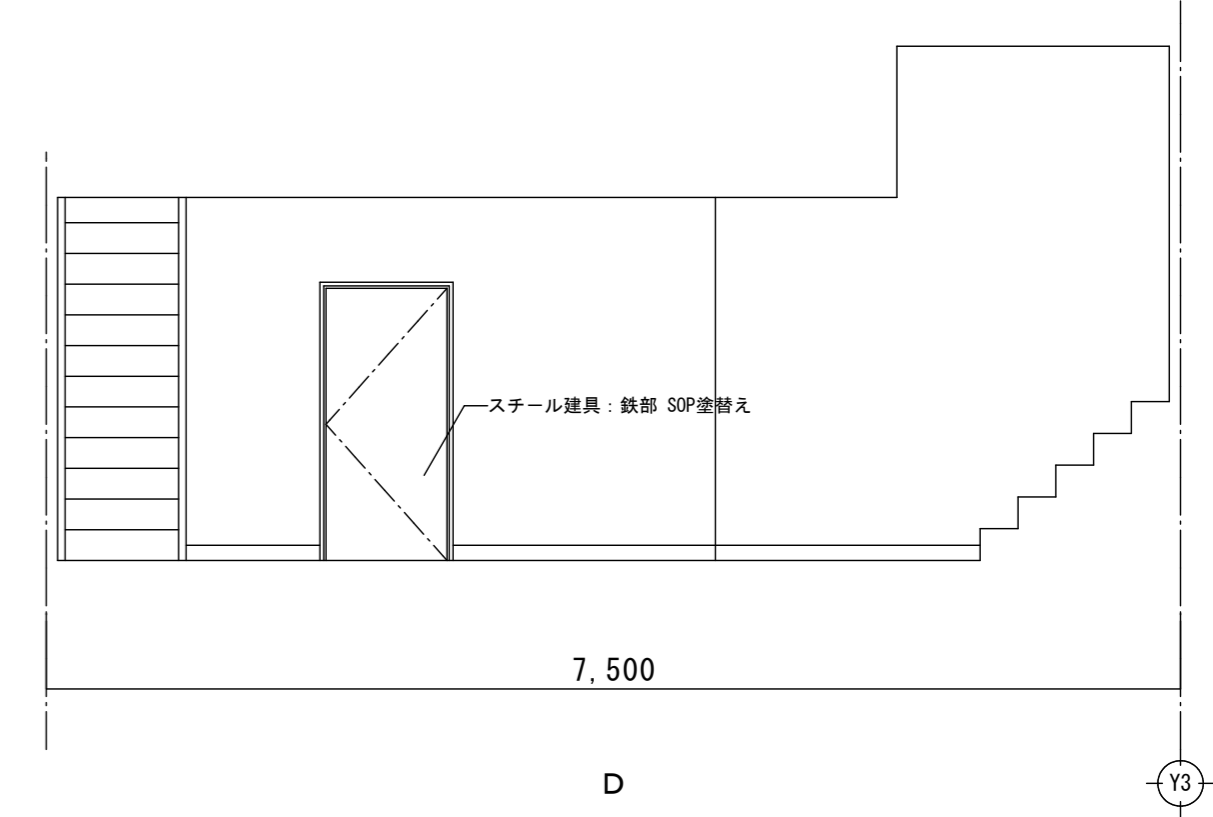
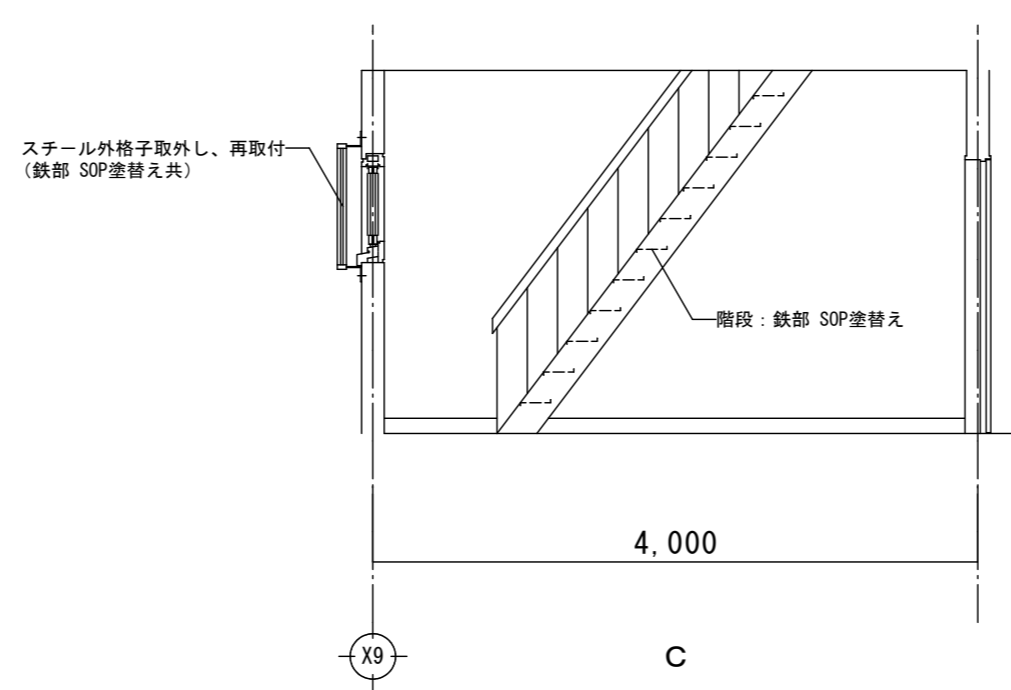
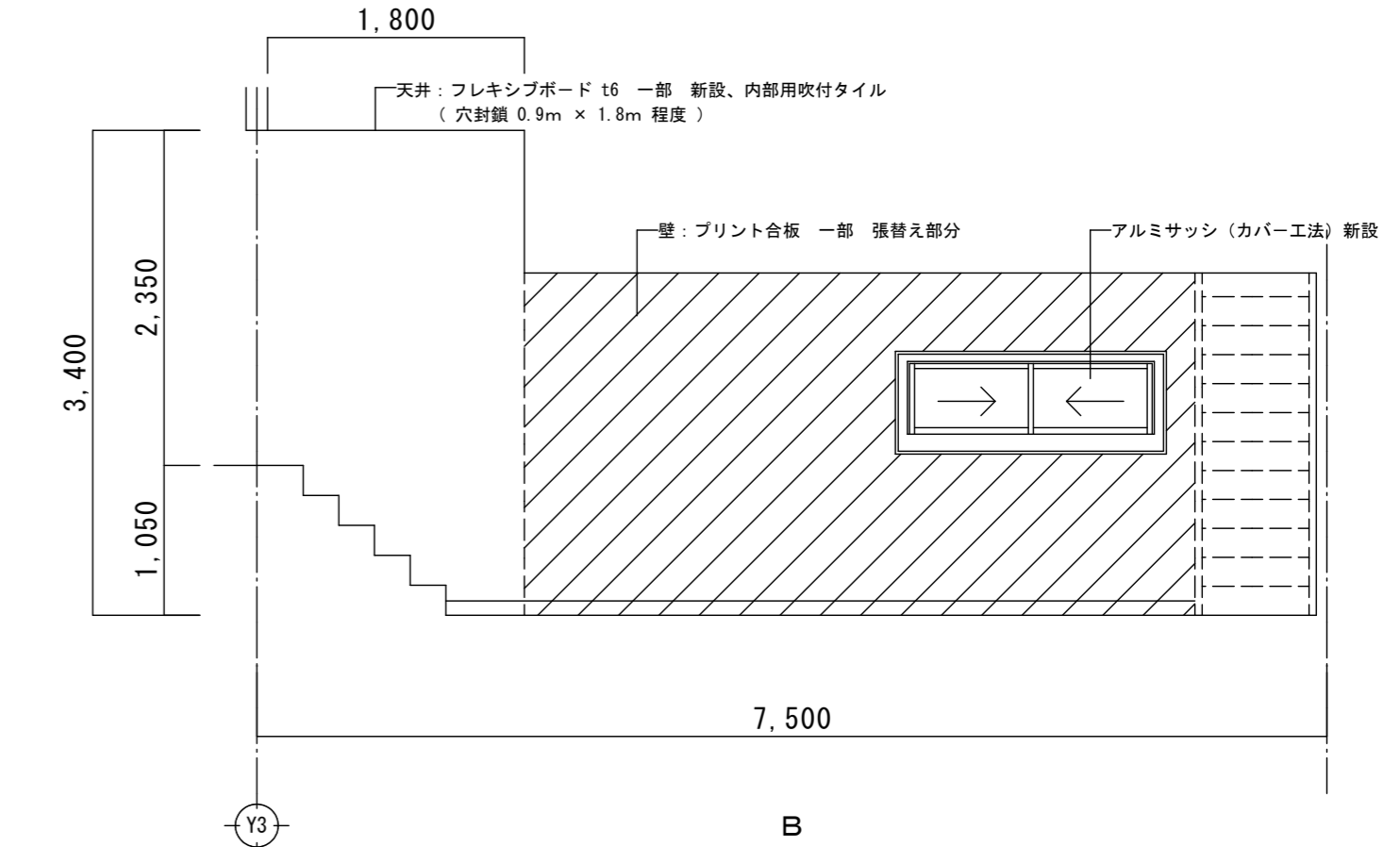
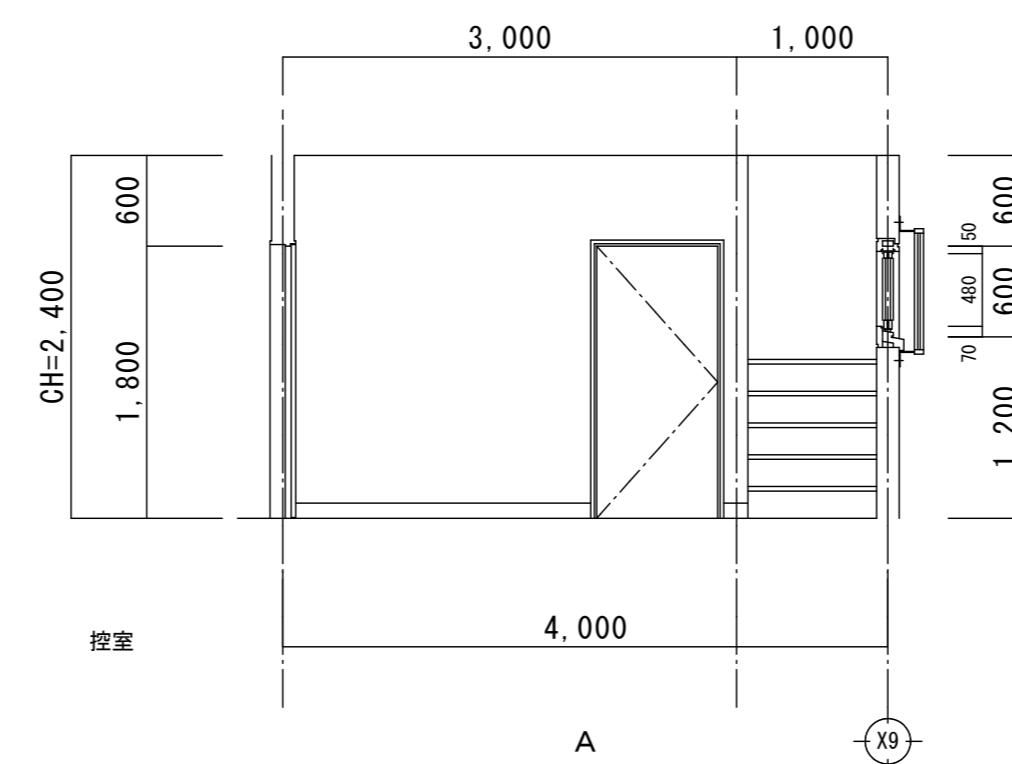
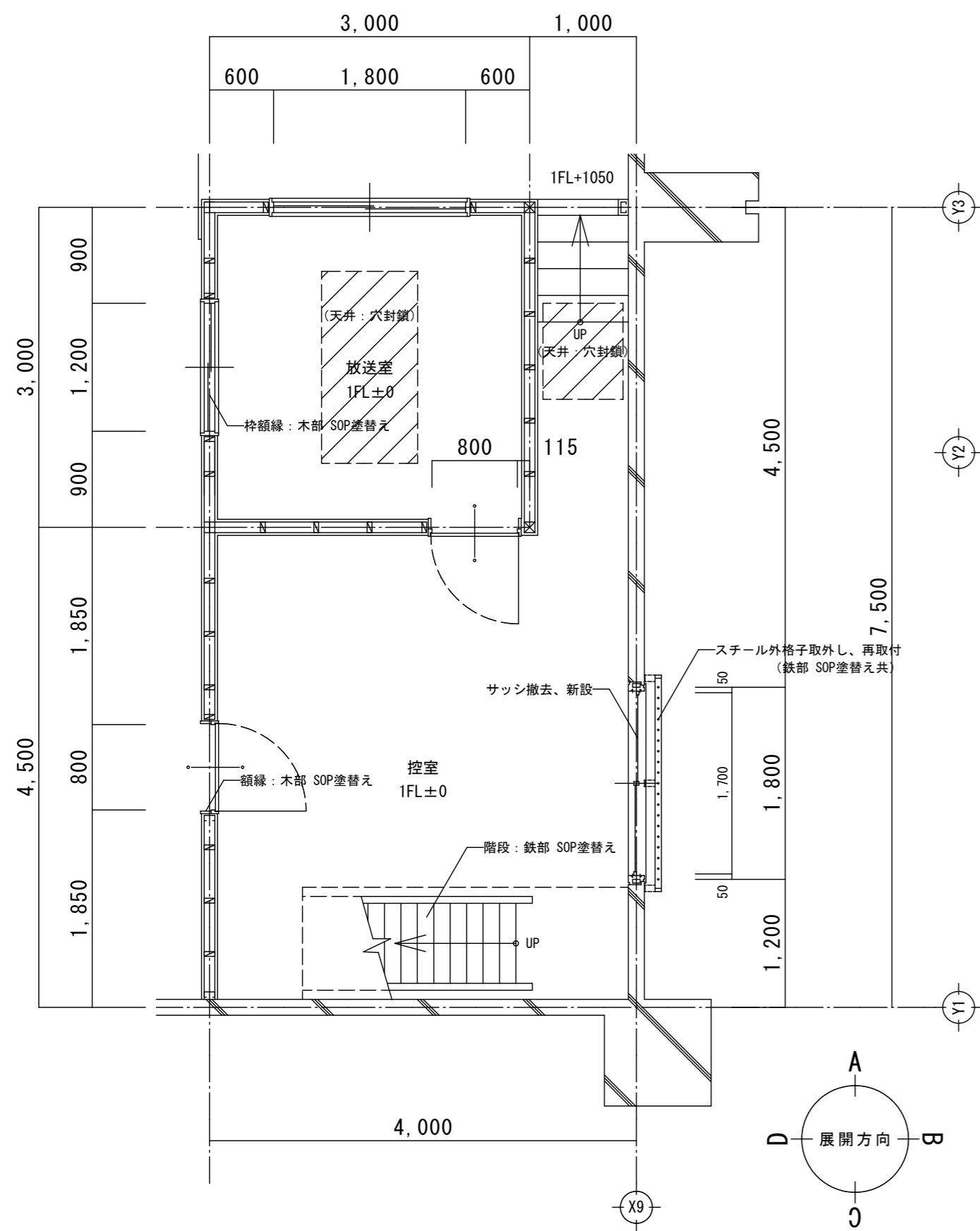
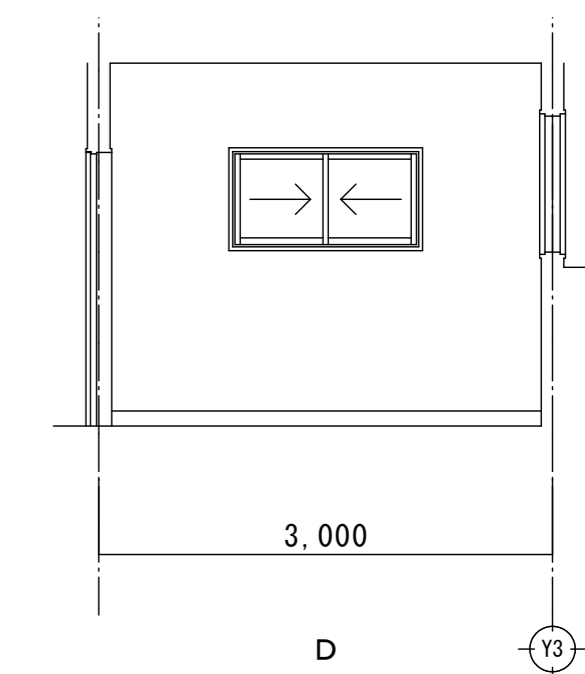
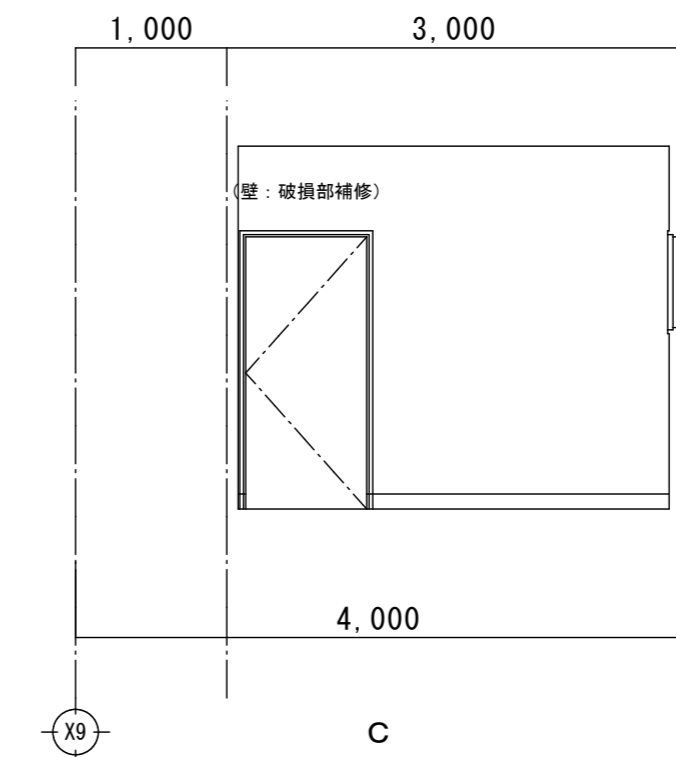
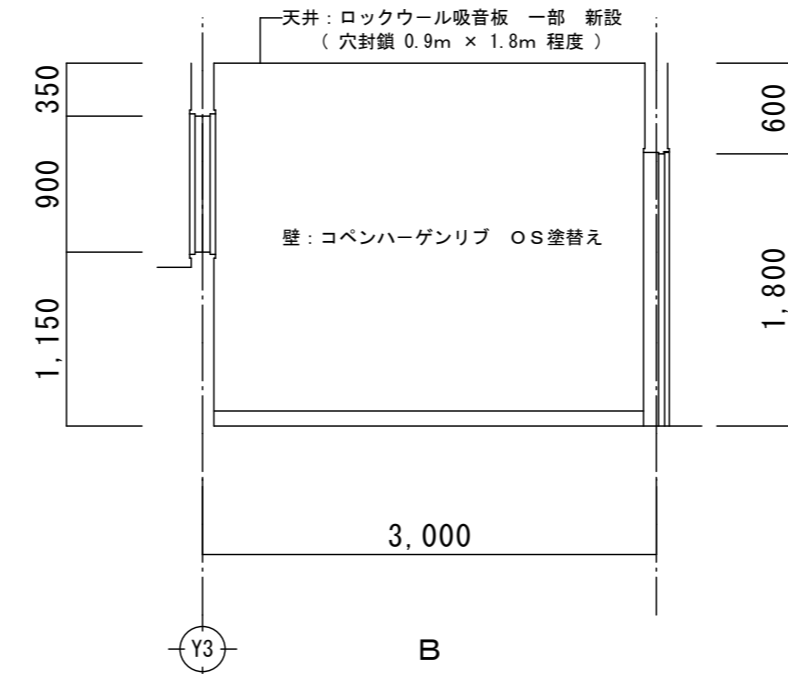
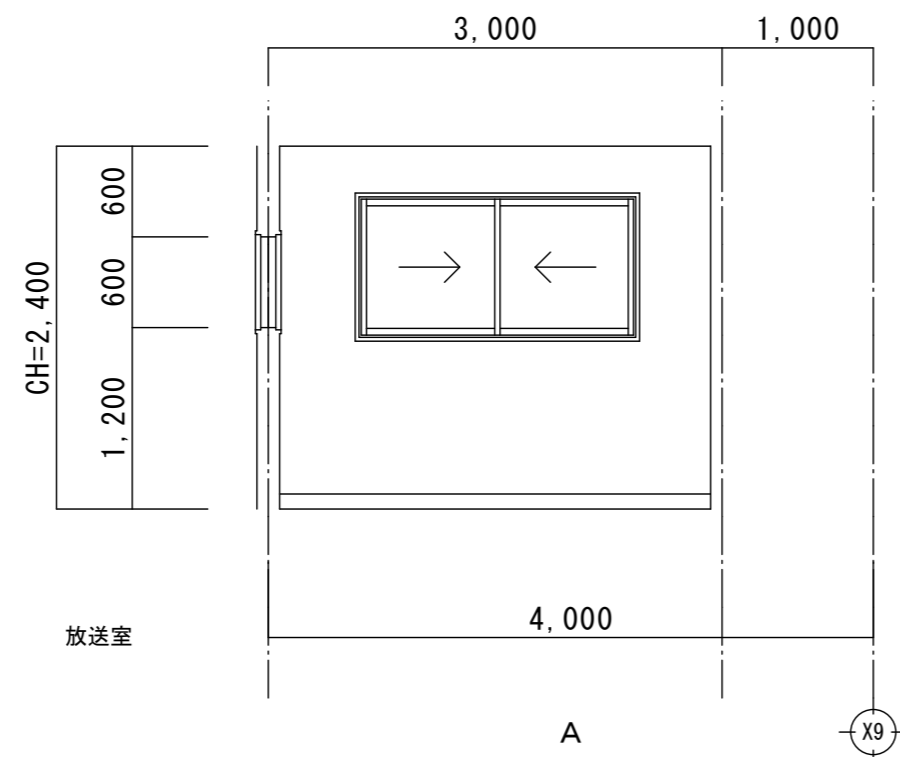
MEMO (注記：縦帳、カーテンについては別紙参照)

TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改修工事（建築主体工事）

DRAWING 改修前・改修後 展開図 5

SCALE S=1/200

No A-24



MEMO

TITLE

崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)

DRAWING

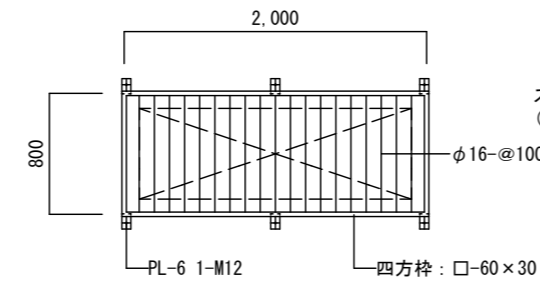
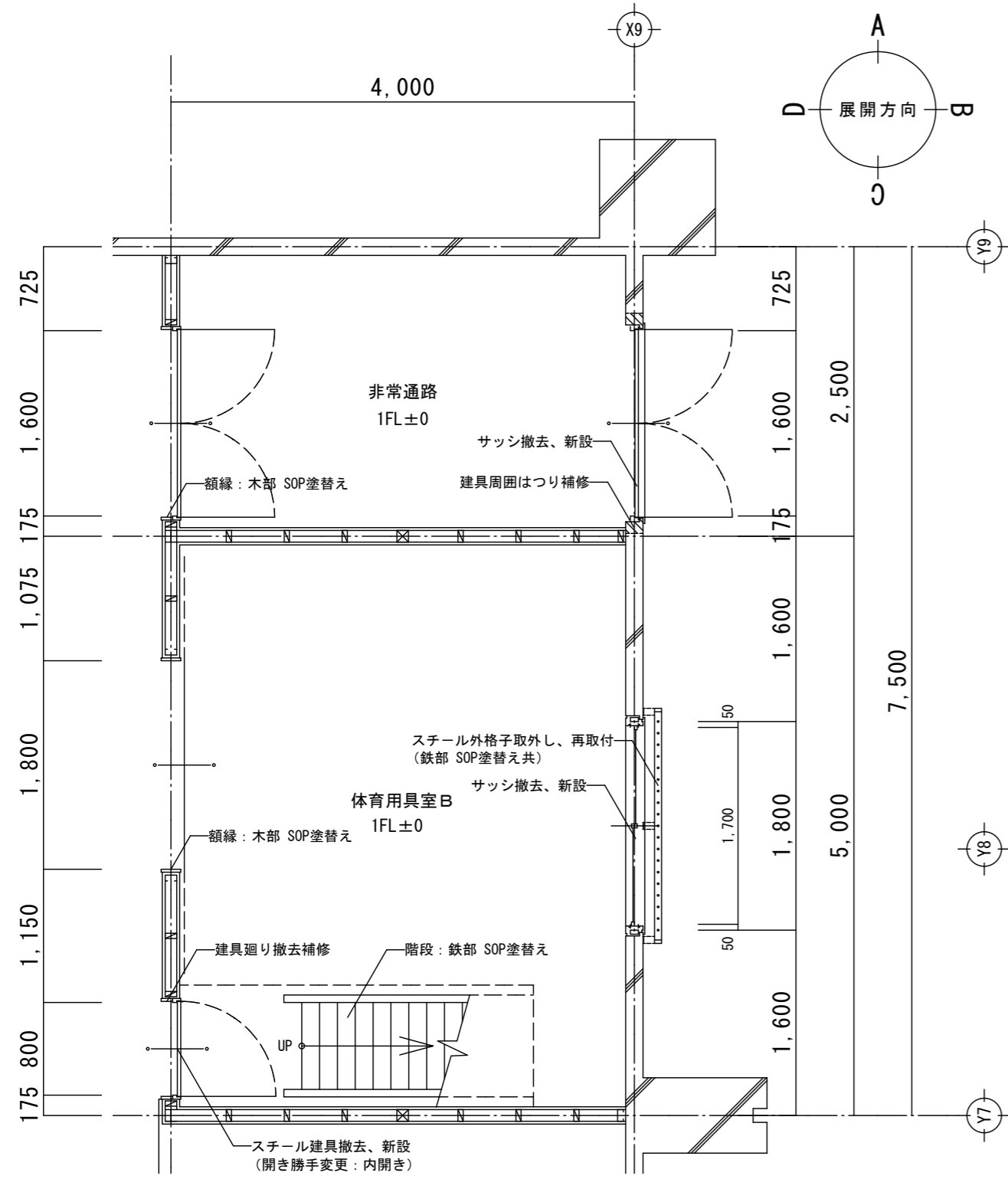
改修後 平面詳細図 4・展開図 6

SCALE

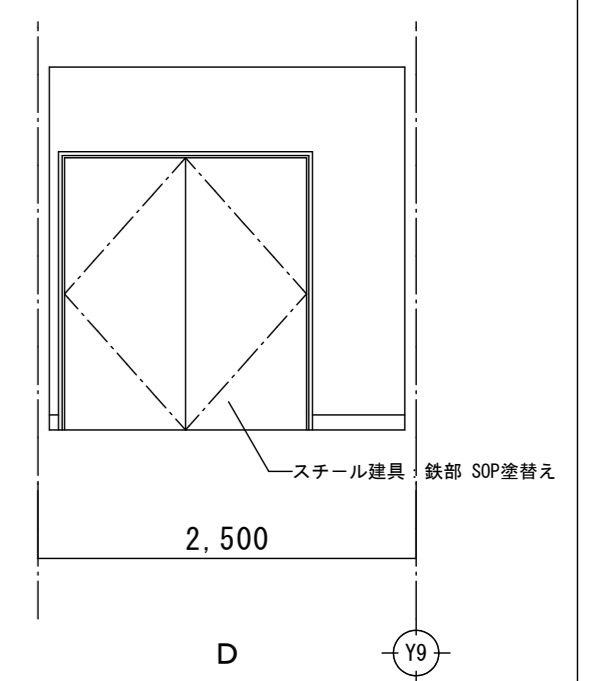
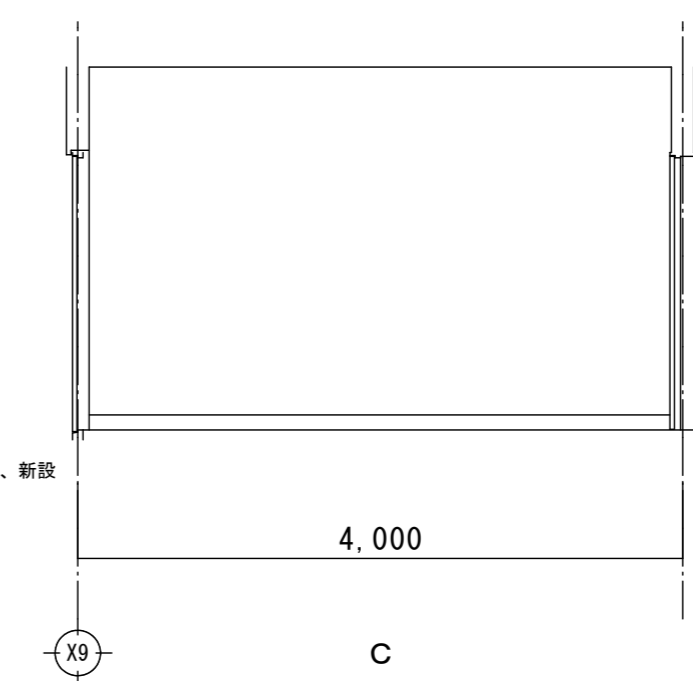
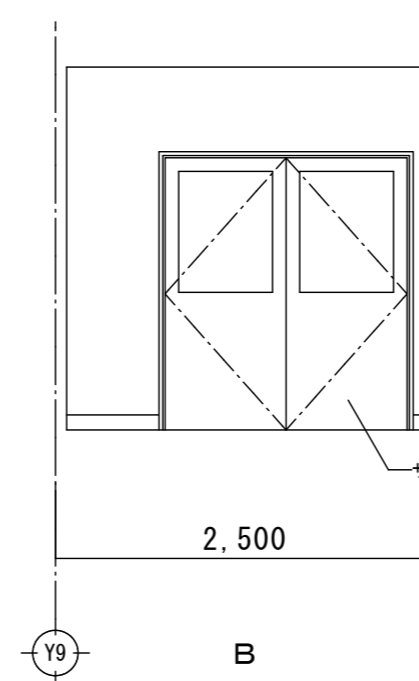
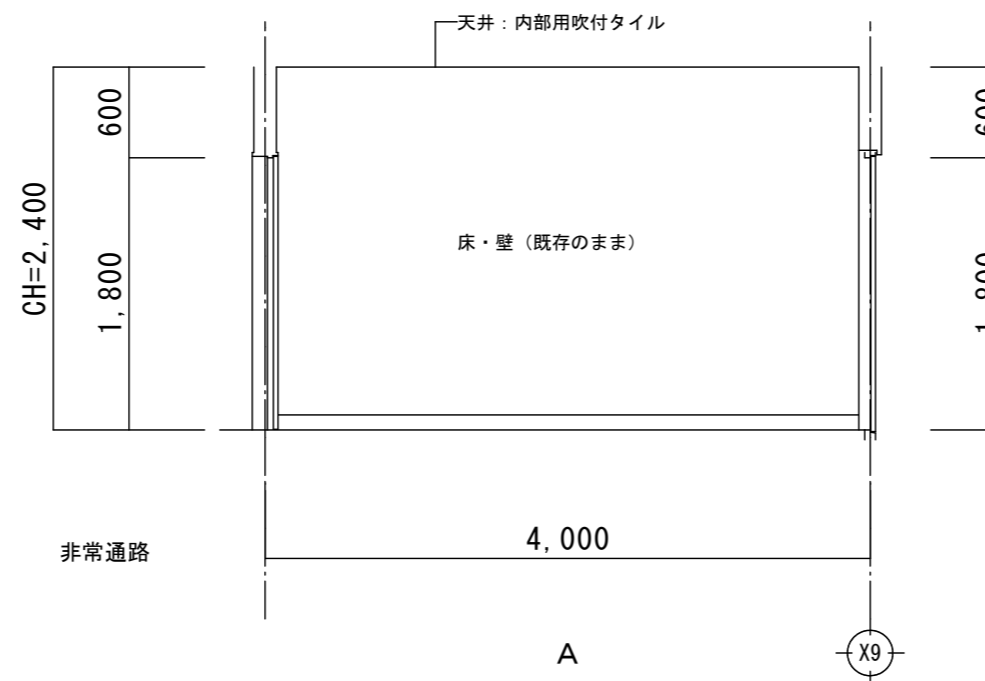
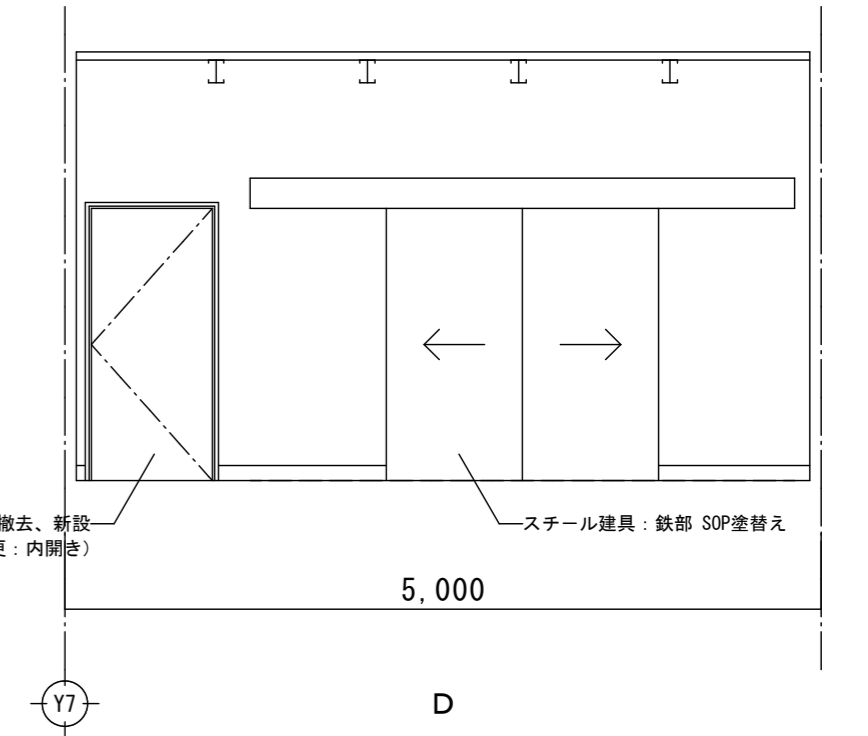
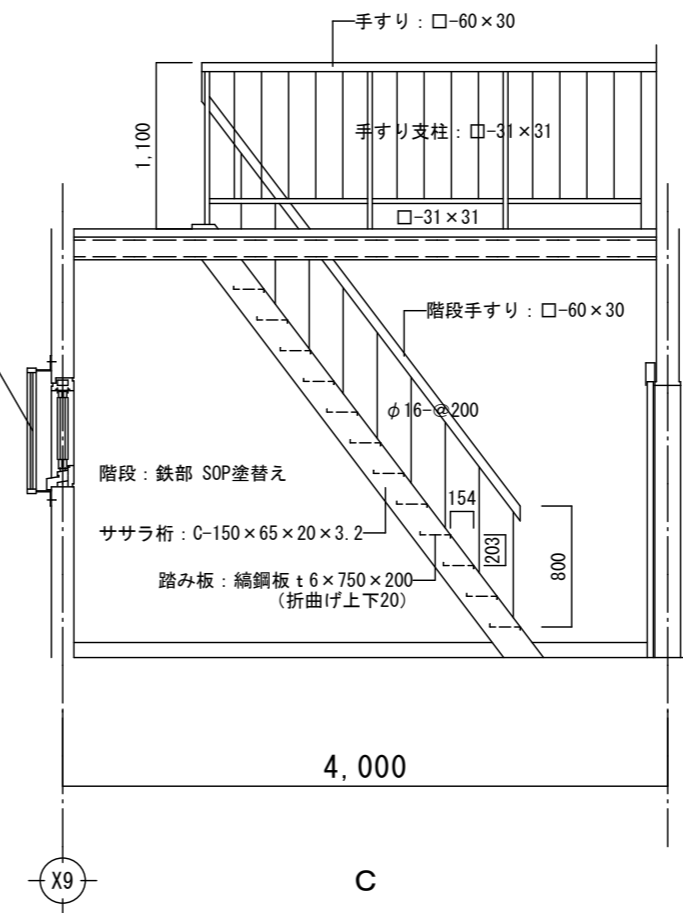
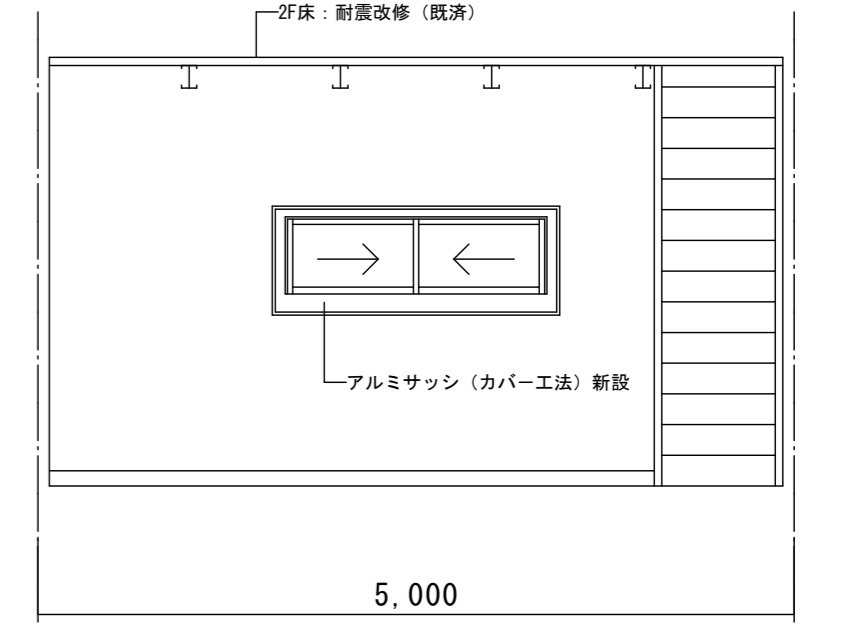
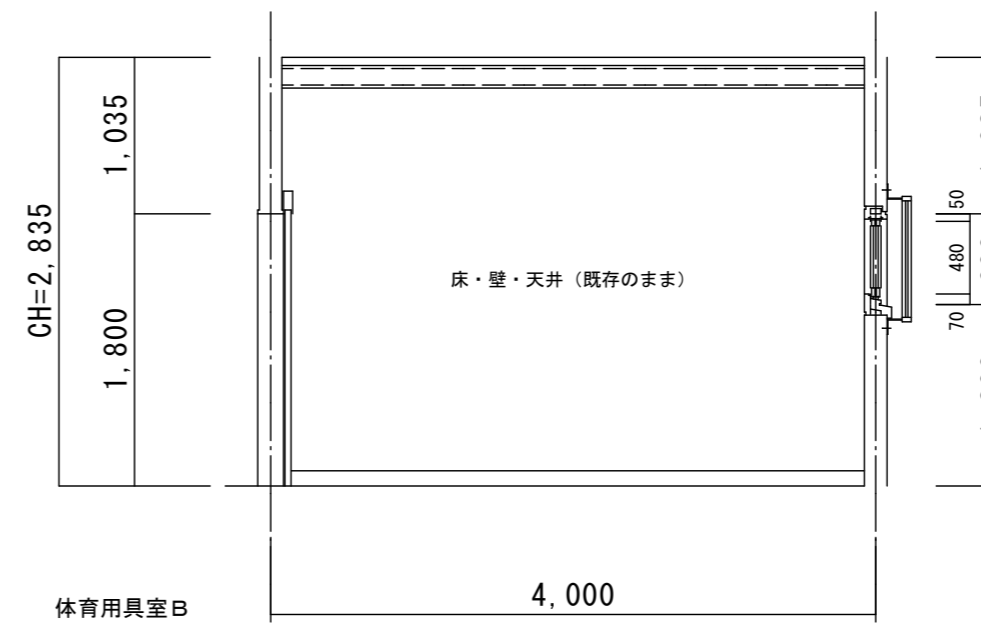
S=1/50

No

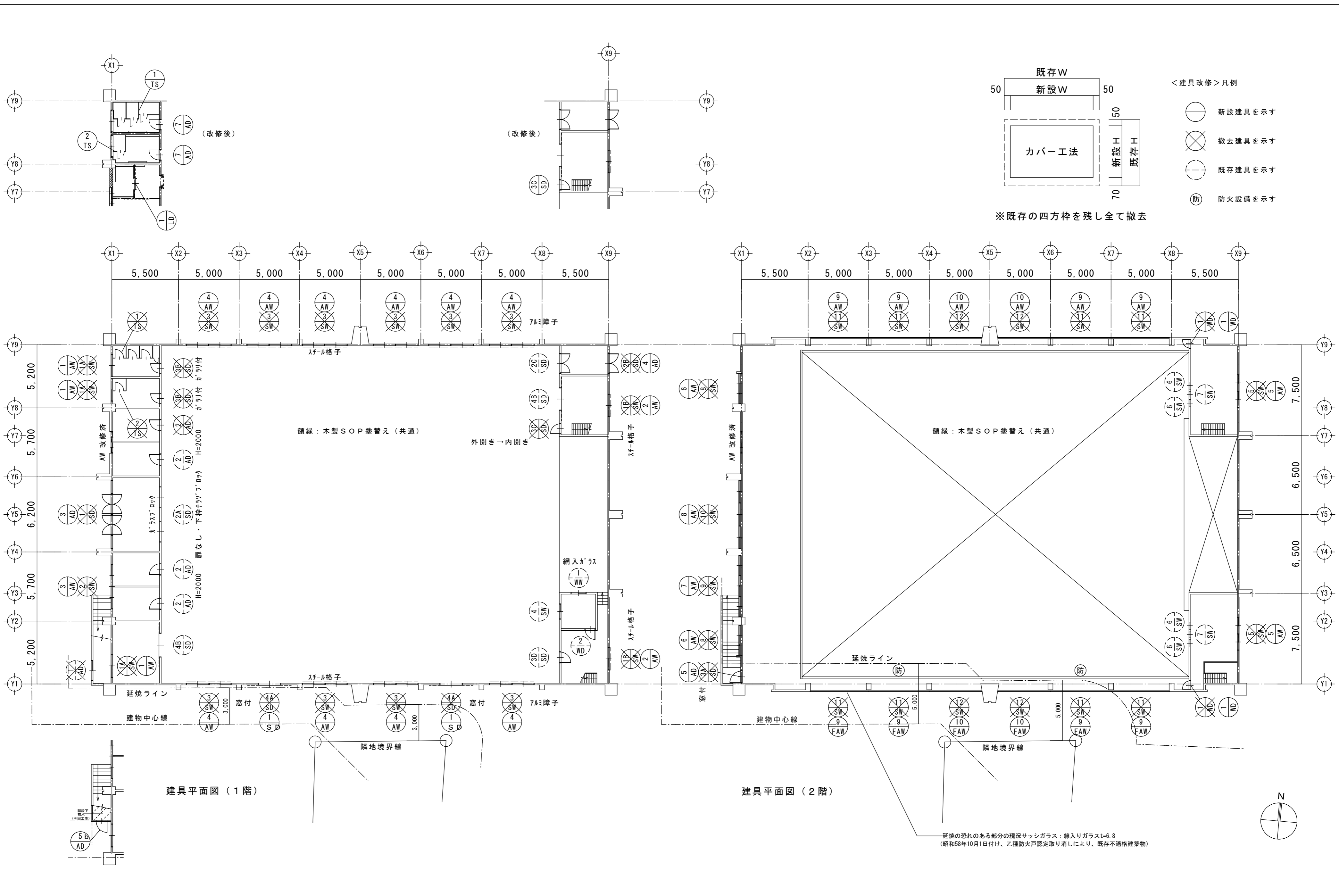
A-25





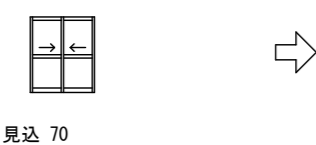




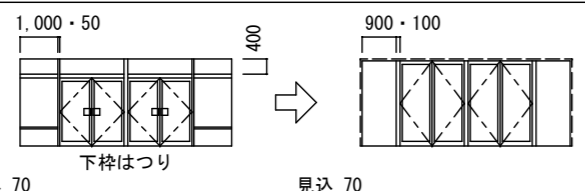

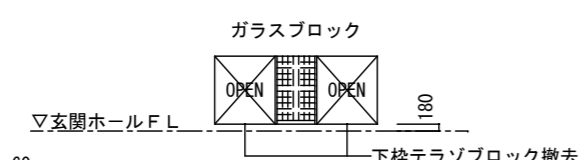




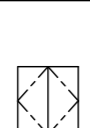


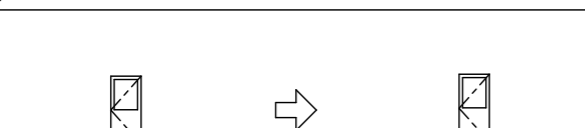


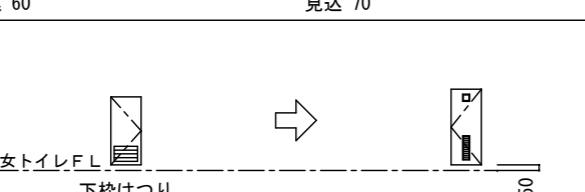

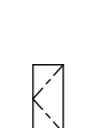




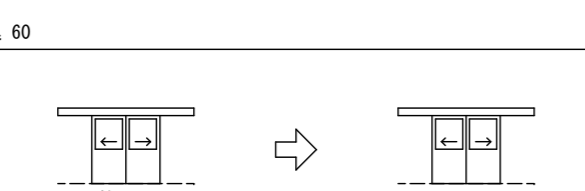

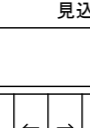
スチール外格子詳細図



MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)		
	DRAWING	改修後 平面詳細図5・展開図7	SCALE	S=1/50
			No	A-26



MEMO	TITLE 崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
	DRAWING 建具平面図	SCALE S=1/200	No A-27

符号	使用箇所	形式機構 (改修工法)	数量	内法寸法 (W×H)	ガラス	材質仕上	建具金物 附属品	備考 (改修項目)	※ 注 記																																																																																																																
 	1F 倉庫 (外階段下)	 <p>引違い框戸 腰: アルミパネル t=3.0 引開き框戸</p>	撤去 1	1,700×2,000	F4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	戸車レール、引手 クレセント	アルミ額縁付 100×25	<p>1) 金属製建具は全て現寸図提出の上係員の承認を得ること。 2) 現寸図又は現場の納り上多少の形状寸法の変更はあるものとする。 3) 外部金属建具 (RC部等取合い) 周囲は十分に防水モルタル詰めを行い 枠四周はシーリング材 (種別は特記による) を充てんすること。 4) 建具金物は特記を除きステンレス製HL仕上とする。 5) 本建具表の見付有効、見込寸法は仕上り寸法を示すものとする。 6) 合板フラッシュに使用する合板は特記を除きシナ厚4mmとし耐水合板は I類とする。 7) 練付化粧合板、プリント合板、ポリエステル化粧合板等の仕様は内装工 事に準ずる。 8) 網戸は特記を除きサラネット貼 (ブラック) とし、特記を除きメッ シュ18とする。 9) アルミサッシの表面は高耐候型複合皮膜処理とする。</p> <p>建具符号凡例</p> <table border="0"> <tr> <td>AD・アルミニウム製ドア</td> <td>TS・トイレスクリーン</td> </tr> <tr> <td>AW・アルミニウム製窓</td> <td>TL・トップライト</td> </tr> <tr> <td>AG・アルミニウム製ガラー</td> <td>GW・ガラス窓</td> </tr> <tr> <td>AP・アルミニウム製パーティション</td> <td>WD・木製ドア</td> </tr> <tr> <td>SD・スチール製ドア</td> <td>WW・木製窓</td> </tr> <tr> <td>SW・スチール製窓</td> <td>F・樓戸</td> </tr> <tr> <td>SG・スチール製ガラー</td> <td>S・障子</td> </tr> <tr> <td>SH・スチール製シャッター</td> <td>R・欄間</td> </tr> <tr> <td>SP・スチール製パーティション</td> <td></td> </tr> <tr> <td>SS・ステンレス製シャッター</td> <td></td> </tr> <tr> <td>LD・軽量スチール製ドア</td> <td>(特) ・特定防火設備を示す。</td> </tr> <tr> <td>DP・スライディングウォール</td> <td>(防) ・防火設備を示す。</td> </tr> <tr> <td>AC・アコーディオンドア</td> <td>(符号前にF表示)</td> </tr> </table> <p>建具金物符号凡例</p> <table border="0"> <tr> <td>BH</td> <td>・ステンレス丁番3枚吊</td> </tr> <tr> <td>PH</td> <td>・ピボットヒンジ</td> </tr> <tr> <td>FH</td> <td>・フロアヒンジ、(NS)はストッパー無しを示す。</td> </tr> <tr> <td>AH</td> <td>・オートヒンジ</td> </tr> <tr> <td>LBH</td> <td>・ラバトリーヒンジ</td> </tr> <tr> <td>DC</td> <td>・ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。</td> </tr> <tr> <td>CDH</td> <td>・隠ぺい型ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。</td> </tr> <tr> <td>DS</td> <td>・戸当り</td> </tr> <tr> <td>LSB</td> <td>・ラバトリーストッパー (帽子掛け、戸当り付)</td> </tr> <tr> <td>FB</td> <td>・フランス落し</td> </tr> <tr> <td>NH</td> <td>・シリンダー錠付握り玉、(N)は空錠を示す。</td> </tr> <tr> <td>LH</td> <td>・シリンダー錠付レバーハンドル、(N)は空錠を示す。</td> </tr> <tr> <td>CH</td> <td>・シリンダー錠付ケースハンドル、(N)は空錠を示す。</td> </tr> <tr> <td>GH</td> <td>・グレモンハンドル・グレモン締まり</td> </tr> <tr> <td>MK</td> <td>・モノロック錠、(ST)はサムターン付を示す。</td> </tr> <tr> <td>CK</td> <td>・シリンダー本締り錠、(ST)サムターン付を示す。</td> </tr> <tr> <td>ECK</td> <td>・非常開放装置付シリンダー錠</td> </tr> <tr> <td>TK</td> <td>・点検口用錠</td> </tr> <tr> <td>BK</td> <td>・浴室錠</td> </tr> <tr> <td>KR</td> <td>・クレセント (防犯サブロック付)</td> </tr> <tr> <td>SH</td> <td>・締まりハンドル、(NS)はストッパー無しを示す。</td> </tr> <tr> <td>PUH</td> <td>・押板・引手・取手</td> </tr> <tr> <td>PUB</td> <td>・押棒・引棒 (特記以外はステンレス製とする)</td> </tr> <tr> <td>OP</td> <td>・高所、排煙用オペレーター装置 (一式) FL+1200</td> </tr> <tr> <td>AT</td> <td>・自動開閉装置 (一式) スイッチ位置は施工時確認とする</td> </tr> <tr> <td>DR</td> <td>・戸車</td> </tr> <tr> <td>ALF</td> <td>・アルミ製水切</td> </tr> <tr> <td>ALC</td> <td>・アルミ製額縁 (特記以外25×70とする)</td> </tr> <tr> <td>ALP</td> <td>・額縁取り付け用アンクルピース</td> </tr> <tr> <td>SDS</td> <td>・ステンレス製番摺 (特記以外は、□-40×20×1.5とする)</td> </tr> <tr> <td>SUF</td> <td>・ステンレス製下枠 (特記以外は水切型とする)</td> </tr> <tr> <td>UR</td> <td>・ステンレス製U形レール、()内は巾を示す。</td> </tr> <tr> <td>VR</td> <td>・ステンレス製V形レール、()内は巾を示す。</td> </tr> <tr> <td>HR</td> <td>・ハンガーレール</td> </tr> </table> <p>ガラス符号凡例</p> <table border="0"> <tr> <td>FL3・5・6</td> <td>フロート板ガラス</td> </tr> <tr> <td>F4・6</td> <td>型板ガラス</td> </tr> <tr> <td>T4・5・8</td> <td>強化板ガラス</td> </tr> <tr> <td>R6</td> <td>熱線反射ガラス</td> </tr> <tr> <td>SG3・5</td> <td>スリ板ガラス</td> </tr> <tr> <td>FW6・8</td> <td>網入型板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。</td> </tr> <tr> <td>PW6・8</td> <td>網入磨板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。</td> </tr> <tr> <td>GB150</td> <td>ガラスブロック ※特記を除き150角 (乳白) とする。</td> </tr> <tr> <td>AP3</td> <td>アルミパネル</td> </tr> </table> <p>注) ・防火設備のガラス留材はシーリングとし、その他は特記を除きシー リング又はガスケット施工とする。 ・衝突防止シールは、SUS304 HL 70.8×30φ (両面) 程度とする。</p>	AD・アルミニウム製ドア	TS・トイレスクリーン	AW・アルミニウム製窓	TL・トップライト	AG・アルミニウム製ガラー	GW・ガラス窓	AP・アルミニウム製パーティション	WD・木製ドア	SD・スチール製ドア	WW・木製窓	SW・スチール製窓	F・樓戸	SG・スチール製ガラー	S・障子	SH・スチール製シャッター	R・欄間	SP・スチール製パーティション		SS・ステンレス製シャッター		LD・軽量スチール製ドア	(特) ・特定防火設備を示す。	DP・スライディングウォール	(防) ・防火設備を示す。	AC・アコーディオンドア	(符号前にF表示)	BH	・ステンレス丁番3枚吊	PH	・ピボットヒンジ	FH	・フロアヒンジ、(NS)はストッパー無しを示す。	AH	・オートヒンジ	LBH	・ラバトリーヒンジ	DC	・ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。	CDH	・隠ぺい型ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。	DS	・戸当り	LSB	・ラバトリーストッパー (帽子掛け、戸当り付)	FB	・フランス落し	NH	・シリンダー錠付握り玉、(N)は空錠を示す。	LH	・シリンダー錠付レバーハンドル、(N)は空錠を示す。	CH	・シリンダー錠付ケースハンドル、(N)は空錠を示す。	GH	・グレモンハンドル・グレモン締まり	MK	・モノロック錠、(ST)はサムターン付を示す。	CK	・シリンダー本締り錠、(ST)サムターン付を示す。	ECK	・非常開放装置付シリンダー錠	TK	・点検口用錠	BK	・浴室錠	KR	・クレセント (防犯サブロック付)	SH	・締まりハンドル、(NS)はストッパー無しを示す。	PUH	・押板・引手・取手	PUB	・押棒・引棒 (特記以外はステンレス製とする)	OP	・高所、排煙用オペレーター装置 (一式) FL+1200	AT	・自動開閉装置 (一式) スイッチ位置は施工時確認とする	DR	・戸車	ALF	・アルミ製水切	ALC	・アルミ製額縁 (特記以外25×70とする)	ALP	・額縁取り付け用アンクルピース	SDS	・ステンレス製番摺 (特記以外は、□-40×20×1.5とする)	SUF	・ステンレス製下枠 (特記以外は水切型とする)	UR	・ステンレス製U形レール、()内は巾を示す。	VR	・ステンレス製V形レール、()内は巾を示す。	HR	・ハンガーレール	FL3・5・6	フロート板ガラス	F4・6	型板ガラス	T4・5・8	強化板ガラス	R6	熱線反射ガラス	SG3・5	スリ板ガラス	FW6・8	網入型板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。	PW6・8	網入磨板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。	GB150	ガラスブロック ※特記を除き150角 (乳白) とする。	AP3	アルミパネル
			AD・アルミニウム製ドア	TS・トイレスクリーン																																																																																																																					
AW・アルミニウム製窓	TL・トップライト																																																																																																																								
AG・アルミニウム製ガラー	GW・ガラス窓																																																																																																																								
AP・アルミニウム製パーティション	WD・木製ドア																																																																																																																								
SD・スチール製ドア	WW・木製窓																																																																																																																								
SW・スチール製窓	F・樓戸																																																																																																																								
SG・スチール製ガラー	S・障子																																																																																																																								
SH・スチール製シャッター	R・欄間																																																																																																																								
SP・スチール製パーティション																																																																																																																									
SS・ステンレス製シャッター																																																																																																																									
LD・軽量スチール製ドア	(特) ・特定防火設備を示す。																																																																																																																								
DP・スライディングウォール	(防) ・防火設備を示す。																																																																																																																								
AC・アコーディオンドア	(符号前にF表示)																																																																																																																								
BH	・ステンレス丁番3枚吊																																																																																																																								
PH	・ピボットヒンジ																																																																																																																								
FH	・フロアヒンジ、(NS)はストッパー無しを示す。																																																																																																																								
AH	・オートヒンジ																																																																																																																								
LBH	・ラバトリーヒンジ																																																																																																																								
DC	・ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。																																																																																																																								
CDH	・隠ぺい型ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。																																																																																																																								
DS	・戸当り																																																																																																																								
LSB	・ラバトリーストッパー (帽子掛け、戸当り付)																																																																																																																								
FB	・フランス落し																																																																																																																								
NH	・シリンダー錠付握り玉、(N)は空錠を示す。																																																																																																																								
LH	・シリンダー錠付レバーハンドル、(N)は空錠を示す。																																																																																																																								
CH	・シリンダー錠付ケースハンドル、(N)は空錠を示す。																																																																																																																								
GH	・グレモンハンドル・グレモン締まり																																																																																																																								
MK	・モノロック錠、(ST)はサムターン付を示す。																																																																																																																								
CK	・シリンダー本締り錠、(ST)サムターン付を示す。																																																																																																																								
ECK	・非常開放装置付シリンダー錠																																																																																																																								
TK	・点検口用錠																																																																																																																								
BK	・浴室錠																																																																																																																								
KR	・クレセント (防犯サブロック付)																																																																																																																								
SH	・締まりハンドル、(NS)はストッパー無しを示す。																																																																																																																								
PUH	・押板・引手・取手																																																																																																																								
PUB	・押棒・引棒 (特記以外はステンレス製とする)																																																																																																																								
OP	・高所、排煙用オペレーター装置 (一式) FL+1200																																																																																																																								
AT	・自動開閉装置 (一式) スイッチ位置は施工時確認とする																																																																																																																								
DR	・戸車																																																																																																																								
ALF	・アルミ製水切																																																																																																																								
ALC	・アルミ製額縁 (特記以外25×70とする)																																																																																																																								
ALP	・額縁取り付け用アンクルピース																																																																																																																								
SDS	・ステンレス製番摺 (特記以外は、□-40×20×1.5とする)																																																																																																																								
SUF	・ステンレス製下枠 (特記以外は水切型とする)																																																																																																																								
UR	・ステンレス製U形レール、()内は巾を示す。																																																																																																																								
VR	・ステンレス製V形レール、()内は巾を示す。																																																																																																																								
HR	・ハンガーレール																																																																																																																								
FL3・5・6	フロート板ガラス																																																																																																																								
F4・6	型板ガラス																																																																																																																								
T4・5・8	強化板ガラス																																																																																																																								
R6	熱線反射ガラス																																																																																																																								
SG3・5	スリ板ガラス																																																																																																																								
FW6・8	網入型板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。																																																																																																																								
PW6・8	網入磨板ガラス ※特記を除き葦クロスワイヤーとする。																																																																																																																								
GB150	ガラスブロック ※特記を除き150角 (乳白) とする。																																																																																																																								
AP3	アルミパネル																																																																																																																								
	1F 男女更衣室 (パレー部) (バスケット部)	 <p>片開きフラッシュ戸 (パレー部: 撤去) (バスケット部: 既存のまま)</p>	撤去 1 既存のまま 3	800×2,000 小窓 200×200 800×2,000 小窓 200×200	F4 F4	アルミ押し出し型材 (シルバー) アルミ押し出し型材 (シルバー)	ドアクローザー、丁番 握玉付本締錠 ドアクローザー、丁番 握玉付本締錠	木額縁 木額縁: SOP塗替え																																																																																																																	
 	1F 玄関ホール (外部)	 <p>欄間・両袖FIX窓付 両開き戸 (カバー工法)</p>	撤去 1	5,600×2,300 扉1,700×1,800 FIX1,000×1,800	T8	スチール SOP	フロアヒンジ、押板 シリンダー錠	欄間FIX有り 内部アンクルピース付																																																																																																																	
			新設 1	5,500×2,250 扉1,700×2,250 FIX 900×2,250	T5	アルミ押し出し型材 (シルバー)	FH、DS、GK、PUB、ALC	欄間FIX無し 木額縁 100×25 SOP塗																																																																																																																	
	1F 玄関ホール (内部)	 <p>ガラスブロック付 開口枠 (既存のまま) ▽玄関ホールE.L. → モルタル塗り補修</p>	1	4,300×1,800 開口1,600×1,800	GB150	スチール SOP		内部アンクルピース付 木三方枠、額縁: SOP塗替え																																																																																																																	
 	1F 非常通路 (外部)	 <p>両開きフラッシュ戸 腰窓 (撤去工法)</p>	撤去 1	1,600×1,800	FW6.0	スチール SOP	丁番 握玉付本締錠	内部アンクルピース付																																																																																																																	
			新設 1	1,600×1,800	FW6.8	アルミ押し出し型材 (シルバー)	BH、DC、DS、NH、SUF ALC	木額縁 100×25 SOP塗																																																																																																																	
	1F 非常通路 (内部)	 <p>原: SOP塗替え</p>	1	1,600×1,800		スチール SOP	丁番 握玉付本締錠	内部アンクルピース付 木三方枠、額縁: SOP塗替え																																																																																																																	
 	2F 卓球場 (外階段)	 <p>片開きフラッシュ戸 腰窓 (撤去工法)</p>	撤去 1	800×1,800	FW6.0	スチール SOP	ピボットヒンジ 握玉付本締錠	内部アンクルピース付																																																																																																																	
			新設 1	800×1,800	PW6.8	アルミ押し出し型材 (シルバー)	BH、DC、DS、NH、SUF ALC	木額縁 100×25 SOP塗																																																																																																																	
 	1F 男女トイレ	 <p>▽男女トイレE.L. → 下枠はつり</p>	撤去 2	800×1,800		スチール SOP	ピボットヒンジ 握玉付本締錠	内部アンクルピース付 木三方枠、額縁: SOP塗替え																																																																																																																	
			新設 2	800×2,000	F4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	BH、DC、DS、NH、SUF ALC	木額縁 180×25 SOP塗 アルミガラー																																																																																																																	
	1F 体育用具室 B	 <p>原: SOP塗替え</p>	1	800×1,800		スチール SOP	ピボットヒンジ 握玉付本締錠	内部アンクルピース付																																																																																																																	
	1F 控室	 <p>原: SOP塗替え</p>	1	800×1,800		スチール SOP	ピボットヒンジ 握玉付本締錠	内部アンクルピース付 木三方枠、額縁: SOP塗替え																																																																																																																	
 	1F 体育室 (南)	 <p>下枠はつり</p>	撤去 2	1,800×1,800	FW6.0	スチール SOP	上下レール 引手	木額縁 100×25 SOP塗																																																																																																																	
			新設 2	1,800×1,800	FW6.8	高耐候性粉体塗装鋼板 t=0.8	HR、PUB、GK、SUF																																																																																																																		
	1F 体育用具室 A・B (西・東)	 <p>原: SOP塗替え</p>	2	1,800×1,800		スチール SOP	上下レール 引手	木三方枠、額縁: SOP塗替え																																																																																																																	

符号	使用箇所	形式機構 (改修工法)	数量	内法寸法 (W×H)	ガラス	材質仕上	建具金物品 附属品	備考 (改修項目)	※ 注 記
1A SW 1 AW	1F 男女トイレ 体育用具室 A	 引違い窓 (カバー工法)	撤去 3	1,800× 600	F4	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	※ 注 記 1) 金属製建具は全て現寸図提出の上係員の承認を得ること。 2) 現寸図又は現場の納り上多少の形状寸法の変更はあるものとする。 3) 外部金属建具 (RC部等取合い) 周囲は充分に防水モルタル詰めを行い 枠四周はシーリング材 (種別は特記による) を充てんすること。 4) 建具金物は特記を除きステンレス製HLL仕上とする。 5) 本建具表の見付有効、見込寸法は仕上り寸法を示すものとする。 6) 合板フラッシュに使用する合板は特記を除きシナ厚4mmとし耐水合板は I類とする。 7) 練付化粧合板、プリント合板、ポリエステル化粧合板等の仕様は内装工 事に準ずる。 8) 網戸は特記を除きサラネット貼 (ブラック) とし、特記を除きメッ シュ18とする。 9) アルミサッシの表面は高耐候型複合皮膜処理とする。 建具符号凡例 AD・アルミニウム製ドア TS・トイレスクリーン AW・アルミニウム製窓 TL・トップライト AG・アルミニウム製ガラリ GW・ガラス窓 AP・アルミニウム製パーティション WD・木製ドア SD・スチール製ドア WW・木製窓 SW・スチール製窓 F・換戸 SG・スチール製ガラリ S・障子 SH・スチール製シャッター R・欄間 SP・スチール製パーティション SS・ステンレス製シャッター LD・軽量スチール製ドア DP・スライディングウォール AC・アコーディオンドア 特 ・特定防火設備を示す。 防 ・防火設備を示す。 (符号前にF表示)
			新設 3	1,700× 480	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
1B SW 2 AW	1F 体育用具室 B 控室	 引違い窓 格子付 (カバー工法)	撤去 2	1,800× 600	F4	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付 外格子	
			新設 2	1,700× 480	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸、外格子	
2 SW 3 AW	1F 男女更衣室 (バレー部) (バスケット部)	 引違い連窓 2連 (カバー工法)	撤去 1	3,670× 600 窓1,800× 600	F4	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設 1	3,570× 480 窓1,750× 480	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
3 SW 4 AW	1F 体育室 (南・北)	 引違い連窓 2連 格子 (別紙参照) (撤去工法)	撤去10	3,670× 350 窓1,800× 350	AP3 (縦リブ)	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設10	3,670× 350 窓1,800× 350	AP3 (縦リブ)	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	内部アングルピース付、額縁 網戸、内格子：取外し、復旧	
4 SW	1F 放送室	 引違い窓 (既存のまま)	1	1,200× 600	ミラ-FL5	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付 窓枠、額縁：SOP塗替え	
5 SW 5 AW	2F 体育用具室 教官室	 引違い連窓 2連 (カバー工法)	撤去 2	2,670× 900 窓1,300× 900	F4	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設 2	2,570× 780 窓1,250× 780	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
6 SW	2F 体育用具室 教官室	 滑出し窓 (既存のまま)	4	600× 600	FL3	スチール SOP	滑出しアーム、締め ハンドル	内部アングルピース付 窓枠、額縁：SOP塗替え	
7 SW	2F 体育用具室 教官室	 滑出し窓 (既存のまま)	2	450× 450	FL3	スチール SOP	滑出しアーム、締め ハンドル	内部アングルピース付 窓枠、額縁：SOP塗替え	
8 SW 6 AW	2F 卓球場 (西)	 FIX付引違い窓 (カバー工法)	撤去 2	2,600× 1,350 窓1,800× 1,350 FIX 700× 1,350	FW6.0	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設 2	2,500× 1,230 窓1,750× 1,230 FIX 650× 1,230	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
9 SW 7 AW	2F 卓球場 (西)	 引違い連窓 3連 (カバー工法)	撤去 1	5,100× 1,350 中窓1,700× 1,350 袖窓1,600× 1,350	FW6.0	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設 1	5,000× 1,230 窓1,600× 1,230	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
10 SW 8 AW	2F 卓球場 (西)	 引違い連窓 3連 (カバー工法)	撤去 1	5,600× 1,350 窓1,800× 1,350	FW6.0	スチール SOP	クレセント	内部アングルピース付	
			新設 1	5,500× 1,230 中窓1,800× 1,230 袖窓1,750× 1,230	T4	アルミ押し出し型材 (シルバー)	KR、ALF、ALC	網戸	
11 SW 9 AW 9 FAW	2F ギャラリー (南・北)	 FIX・滑出し FIX付引き違い窓 FW-9 (カバー工法) FAW-9 (引抜き工法)	撤去 8	5,000× 3,350 中窓1,600× 1,100 袖窓 700× 1,100	PW6.0	スチール SOP	滑出しアーム、締め ハンドル、クレセント	内部アングルピース付	
			FW-9 新設 4	4,900× 3,230 中窓1,550× 1,030 袖窓 700× 1,030	PW6.8	アルミ押し出し型材 (シルバー)	滑出しアーム SH、KR、ALF、ALC	網戸	
			FAW-9 新設 4 (防火設備)						
			FW-10 新設 2	4,275× 3,230 中窓1,300× 1,100 袖窓 700× 1,100	PW6.0	スチール SOP	滑出しアーム、締め ハンドル、クレセント	内部アングルピース付	
10 AW 10 FAW	2F ギャラリー (南・北)	 FIX・滑出し FIX付引き違い窓 FW-10 (カバー工法) FAW-10 (引抜き工法)	撤去 4	4,375× 3,350 中窓1,300× 1,100 袖窓 700× 1,100	PW6.0	スチール SOP	滑出しアーム、締め ハンドル、クレセント	内部アングルピース付	
			FW-10 新設 2	4,275× 3,230 中窓1,300× 1,030 袖窓 650× 1,030	PW6.8	アルミ押し出し型材 (シルバー)	滑出しアーム SH、KR、ALF、ALC	網戸	

建具金物符号凡例


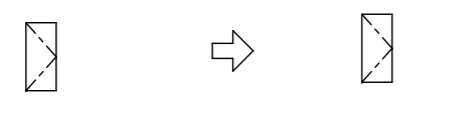
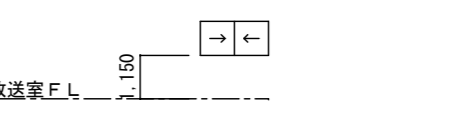
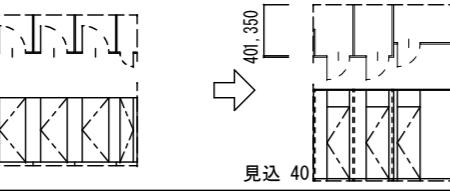
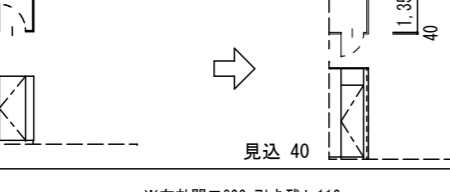
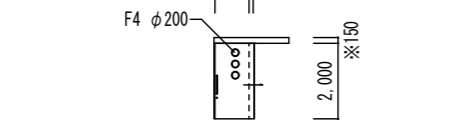
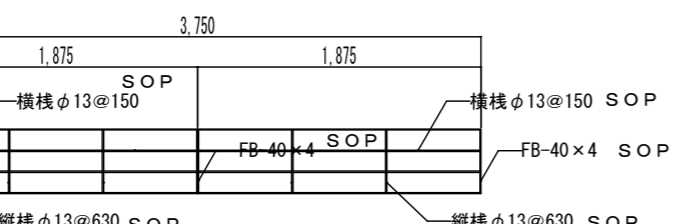
BH ・ステンレス丁番3枚吊
PH ・ビボットヒンジ
FH ・フロアーヒンジ、(NS)はストッパー無しを示す。
AH ・オートヒンジ
LBH ・ラバトリーヒンジ
DC ・ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。
CDH ・隠れ型ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。
DS ・戸当り
LBS ・ラバトリーストッパー (帽子掛け、戸当り付)
FB ・フランス落し
NH ・シリンダー錠付握り玉、(N)は空錠を示す。
LH ・シリンダー錠付レバーハンドル、(N)は空錠を示す。
CH ・シリンダー錠付ケースハンドル、(N)は空錠を示す。
GH ・グレモンハンドル・グレモン締め
MK ・モノロック錠、(ST)はサムターン付を示す。
CK ・シリンダー本締め錠、(ST)サムターン付を示す。
ECK ・非常開放装置付シリンダー錠
TK ・点検口用錠
BK ・浴室錠
KR ・クレセント (防犯サブロック付)
SH ・締めりハンドル、(NS)はストッパー無しを示す。
PUH ・押板・引手・取手
PUB ・押棒・引棒 (特記以外はステンレス製とする)
OP ・高所、排煙用オペレーター装置 (一式) FL+1200
AT ・自動開閉装置 (一式) スイッチ位置は施工時確認とする
DR ・戸車
ALF ・アルミ製水切
ALC ・アルミ製額縁 (特記以外25×70とする)
ALP ・額縁取り付け用アングルピース
SDS ・ステンレス製査摺 (特記以外は、□-40×20×1.5とする)
SUF ・ステンレス製下枠 (特記以外は水切型とする)
UR ・ステンレス製U形レール、()内は巾を示す。
VR ・ステンレス製V形レール、()内は巾を示す。
HR ・ハンガーレール

ガラス符号凡例

FL3・5・6 フロート板ガラス
F 4・6 型板ガラス
T 4・5・8 強化板ガラス
R 6 熱線反射ガラス
SG3・5 スリ板ガラス
FW6.8 網入型板ガラス ※特記を除き菱クロスワイヤーとする。
PW6.8 網入磨板ガラス ※特記を除き菱クロスワイヤーとする。
GB150 ガラスブロック ※特記を除き150角 (乳白)とする。
AP3 アルミパネル

注1) ・防火設備のガラス留材はシーリングとし、その他は特記を除きシー
リング又はガスケット施工とする。
・衝突防止シールは、SUS304 HL 70.8×30φ (両面)程度とする。

注2) ・2階南側ギャラリー AFW-9、AFW10部については 補強材
H-100*100*6*8 2段式 を建築工事で行う事。

符号	使用箇所	形式機構 (改修工法)	数量	内法寸法 (W×H)	ガラス	材質仕上	建具金物 附属品	備考 (改修項目)		
① WD	2F ギャラリー (南・北)	 片開きフラッシュ戸 (撤去工法)	撤去 1	600×1,800		プリント合板 (メラミン)	丁番、取手 アームストッパー	木三方枠、額縁：SOP塗替え		
			新設 2	600×1,800		プリント合板 (メラミン)	丁番、取手 アームストッパー	木三方枠、額縁：SOP塗替え		
② WD	1F 放送室	 片開きフラッシュ戸 (撤去工法)	撤去 1	800×1,800		プリント合板 (メラミン) 内部クロス貼	丁番 握玉付本締錠	木三方枠、額縁：SOP塗替え		
			新設 1	800×1,800		ポリ合板	丁番 握玉付本締錠	木三方枠、額縁：SOP塗替え		
① WW	1F 放送室	 引違いガラス戸 (既存のまま)	1	1,800× 900	PW6.0	ラワン生地	レール、ネジ締め	額縁：SOP塗替え		
① TS	1F 女子トイレ	 トイレスクリーン ※扉 H=1900 扉以外のパネルはハイパネル 仕様 H=2400とする。	撤去 1	3,850+1,000×1,700 扉 700×1,700 扉 450×1,700		プリント合板 (メラミン)	固定金物、頭繋ぎSUS 取付金物、取手			
			新設 1	2,210+1,350×2×2,000 (700×2,400) 1,160+1,000×2,400 扉 600×1,900		メラミン樹脂化粧板 心材ベーパーコア	内掛錠、LBH・LBS 笠木・巾木SUS HL			
② TS	1F 男子トイレ	 トイレスクリーン ※扉 H=1900 扉以外のパネルはハイパネル 仕様 H=2400とする。	撤去 1	1,000+1,100×1,700 扉 700×1,700		プリント合板 (メラミン)	固定金物、頭繋ぎSUS 取付金物、取手			
			新設 1	1,040+1,350×2,400 扉 600×1,900		メラミン樹脂化粧板 心材ベーパーコア	内掛錠、LBH・LBS 笠木・巾木SUS HL			
① LD	1F みんなのトイレ	 軽量片引きハンガードア 自閉式 ※有効開口900 引き残し110	新設 1	1,030×2,000	F4.0	扉：化粧鋼板	自閉式 (傾斜機能) CK(ST)、PUB	三方枠：スチールW160×30 焼付塗装		
④ AW スチール格子 (1階体育室 南、北側) 数量 10ヶ所										

※ 注 記

- 1) 金属製建具は全て現寸図提出の上係員の承認を得ること。
- 2) 現寸図又は現場の納り上多少の形状寸法の変更はあるものとする。
- 3) 外部金属建具 (RC部等取合い) 周囲は十分に防水モルタル詰めを行い枠四周はシーリング材 (種別は特記による) を充てんすること。
- 4) 建具金物は特記を除きステンレス製HL仕上とする。
- 5) 本建具表の見付有効、見込寸法は仕上り寸法を示すものとする。
- 6) 合板フラッシュに使用する合板は特記を除きシナ厚4mmとし耐水合板はI類とする。
- 7) 練付化粧合板、プリント合板、ポリエステル化粧合板等の仕様は内装工事に準ずる。
- 8) 網戸は特記を除きサランネット貼 (ブラック) とし、特記を除きメッシュ18とする。
- 9) アルミサッシの表面は高耐候型複合皮膜処理とする。

建具符号凡例

AD・アルミニウム製ドア	TS・トイレスクリーン
AW・アルミニウム製窓	TL・トップライト
AG・アルミニウム製ガラリ	GW・ガラス窓
AP・アルミニウム製パーティション	WD・木製ドア
SD・スチール製ドア	WW・木製窓
SW・スチール製窓	F・換戸
SG・スチール製ガラリ	S・障子
SH・スチール製シャッター	R・欄間
SP・スチール製パーティション	
SS・ステンレス製シャッター	
LD・軽量スチール製ドア	ⓧ・特定防火設備を示す。
DP・スライディングウォール	ⓧ・防火設備を示す。
AC・アコーディオンドア	(符号前にF表示)

建具金物符号凡例

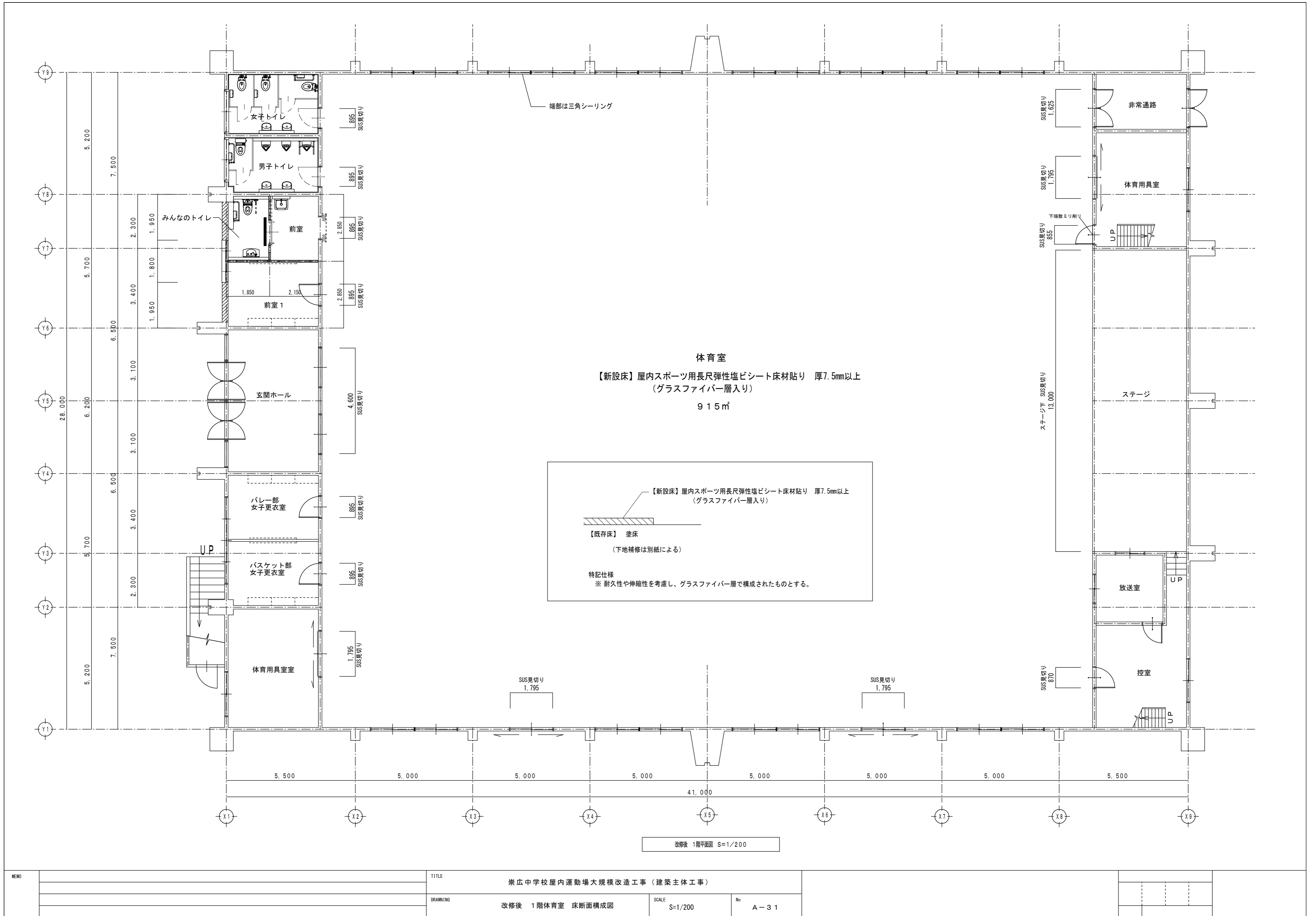
BH・ステンレス丁番3枚吊
PH・ピボットヒンジ
FH・フロアーヒンジ、(NS)はストッパー無しを示す。
AH・オートヒンジ
LBH・ラバトリーヒンジ
DC・ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。
CDH・隠ぺい型ドアクローザー、(NS)はストッパー無しを示す。
DS・戸当り
LBS・ラバトリーストッパー (帽子掛け、戸当り付)
FB・フランス落し
NH・シリンダー錠付握り玉、(N)は空錠を示す。
LH・シリンダー錠付レバーハンドル、(N)は空錠を示す。
CH・シリンダー錠付ケースハンドル、(N)は空錠を示す。
GH・グレモンハンドル・グレモン締め
MK・モノロック錠、(ST)はサムターン付を示す。
CK・シリンダー本締め錠、(ST)サムターン付を示す。
ECK・非常開放装置付シリンダー錠
TK・点検口用錠
BK・浴室錠
KR・クレセント (防犯サブロック付)
SH・締めりハンドル、(NS)はストッパー無しを示す。
PUH・押板・引手・取手
PUB・押棒・引棒 (特記以外はステンレス製とする)
OP・高所、排煙用オペレーター装置 (一式) FL+1200
AT・自動開閉装置 (一式) スイッチ位置は施工時確認とする
DR・戸車
ALF・アルミ製水切
ALC・アルミ製額縁 (特記以外25×70とする)
ALP・額縁取り付け用アングルピース
SDS・ステンレス製沓摺 (特記以外は、□-40×20×1.5とする)
SUF・ステンレス製下枠 (特記以外は水切型とする)
UR・ステンレス製U形レール、()内は巾を示す。
VR・ステンレス製V形レール、()内は巾を示す。
HR・ハンガーレール

ガラス符号凡例

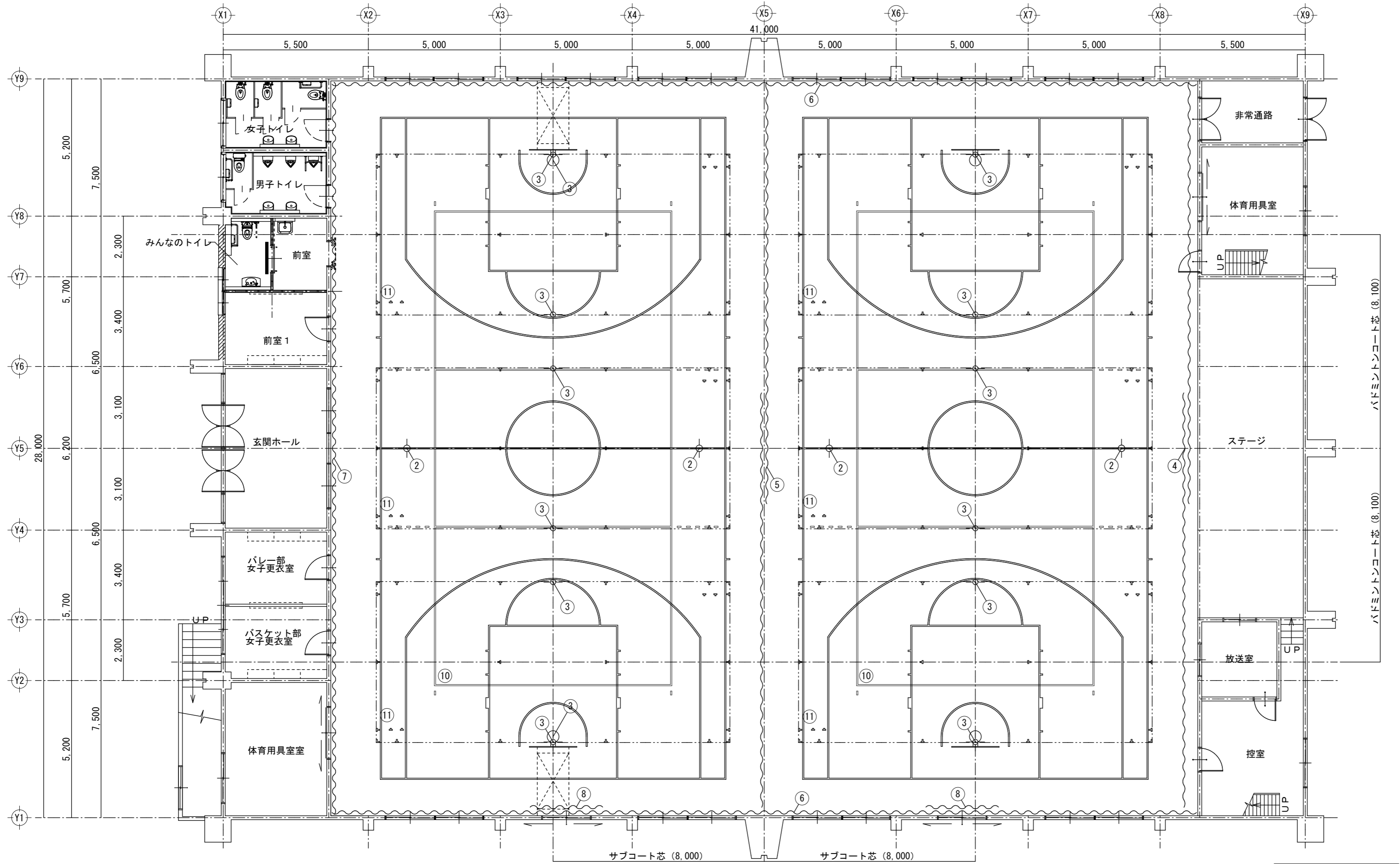
FL3・5・6 フロート板ガラス
F 4・6 型板ガラス
T 4・5・8 強化板ガラス
R 6 熱線反射ガラス
SG3・5 スリ板ガラス
FW6・8 網入型板ガラス ※特記を除き菱クロスワイヤーとする。
PW6・8 網入磨板ガラス ※特記を除き菱クロスワイヤーとする。
GB150 ガラスブロック ※特記を除き150角 (乳白) とする。
AP3 アルミパネル

注) ・防火設備のガラス留材はシーリングとし、その他は特記を除きシーリング又はガスケット施工とする。
・衝突防止シールは、SUS304 HL 70.8×30φ (両面) 程度とする。

MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)	
	DRAWING	建具表 3	No A-30
	SCALE	S=1/200	



MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
	DRAWING	改修後 1階体育室 床断面構成図	SCALE	S=1/200
			No	A-31



体育器具配置図
S=1:120

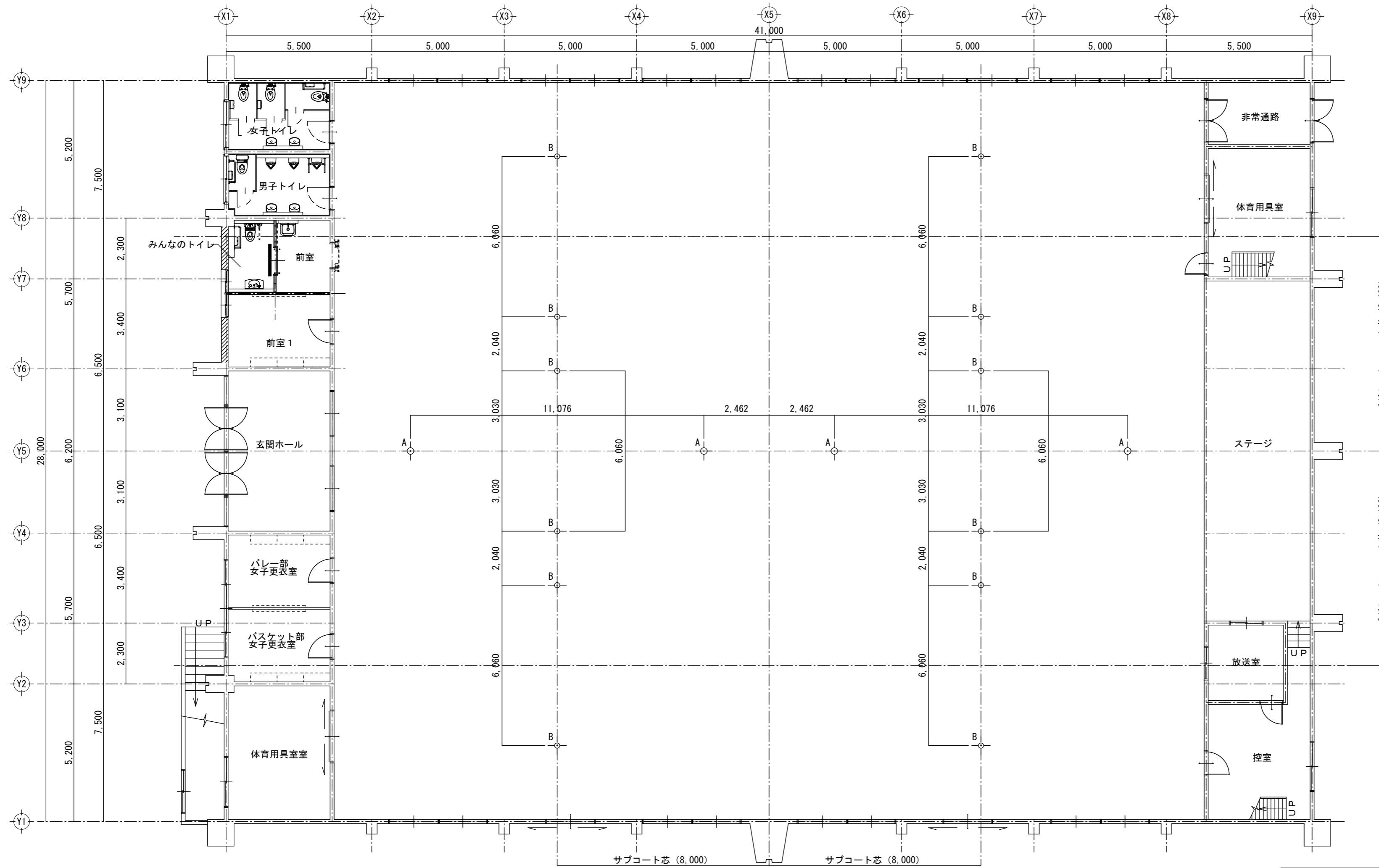
体育施設工事一覧表

NO	品番	数量	品名 / 仕様
1		2基	既存水平折畳式バスケット台調整
2	BV402	2対	バレー用床止金具 塗床用 完全落蓋型 垂鉛ダイカスト製
3	BD602	6対	バドミントン用床止金具 塗床用 完全落蓋型 垂鉛ダイカスト製
4	SD101	1張	ステージ用防球ネット 両開ロープ操作式
5	SD101	1張	セバレー用防球ネット 両開ロープ操作式
6	SD103	2張	側面用防球ネット 両開手引き式
7	SD104	1張	妻面用防球ネット 固定式
8	SD106	2張	出入口用防球ネット 片開手引き式

コートライン一覧表

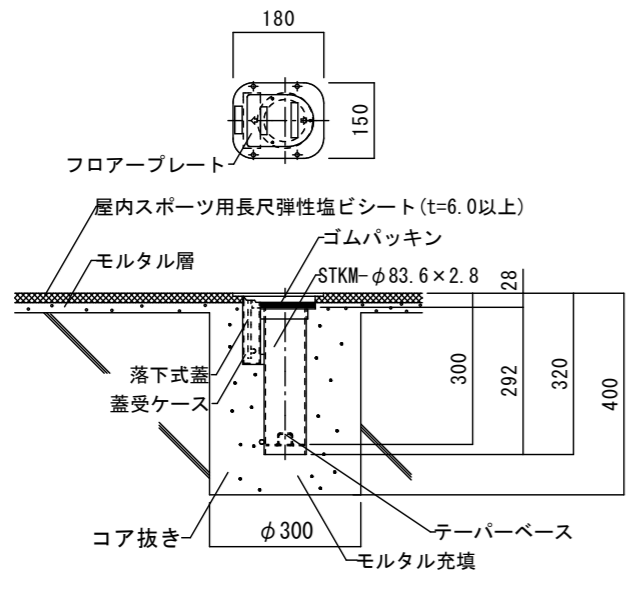
NO	品番	数量	品名 / 仕様	ライン色	ライン巾	優先順位
9	SL211	2面	バスケットボールコート 25,000×14,000 全線 (リスタートライン+20m)		50mm	
10	SL213	2面	一般6人制バレーボールコート 18,000×9,000 全線		50mm	
11	SL215	6面	バドミントンダブルスコート 13,400×6,100 コーナー及びポイント L=4 T=20		40mm	

注記：施工に際して、コートラインの内容、優先順位等打ち合わせに上実施する事とする。

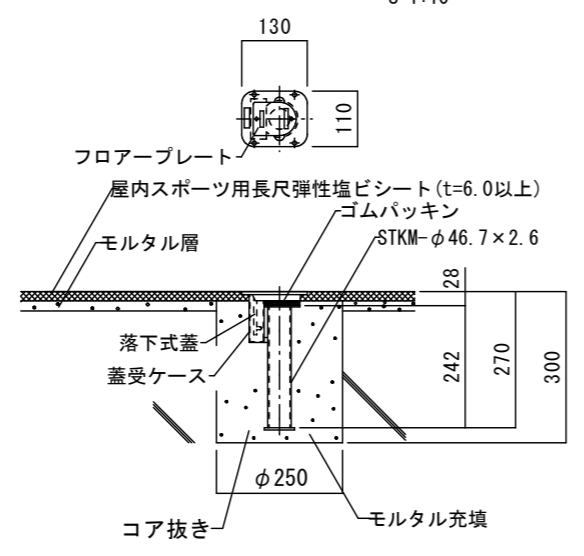


体育器具配置図 S=1:120

BV402(塗床用)バレー床金具 S=1:10

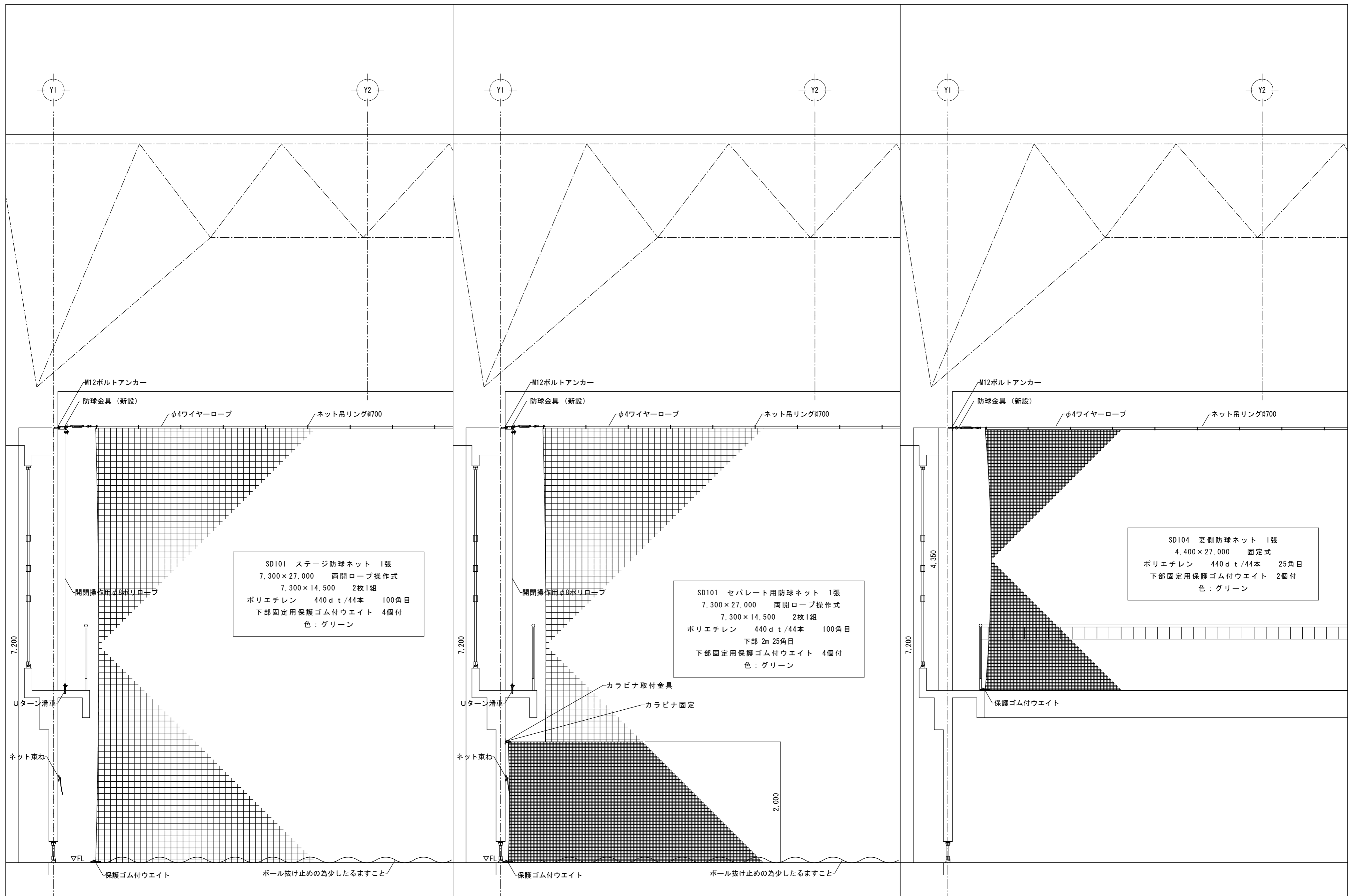


BD602(塗床用)バドミントン床金具 S=1:10



床下基礎内訳表

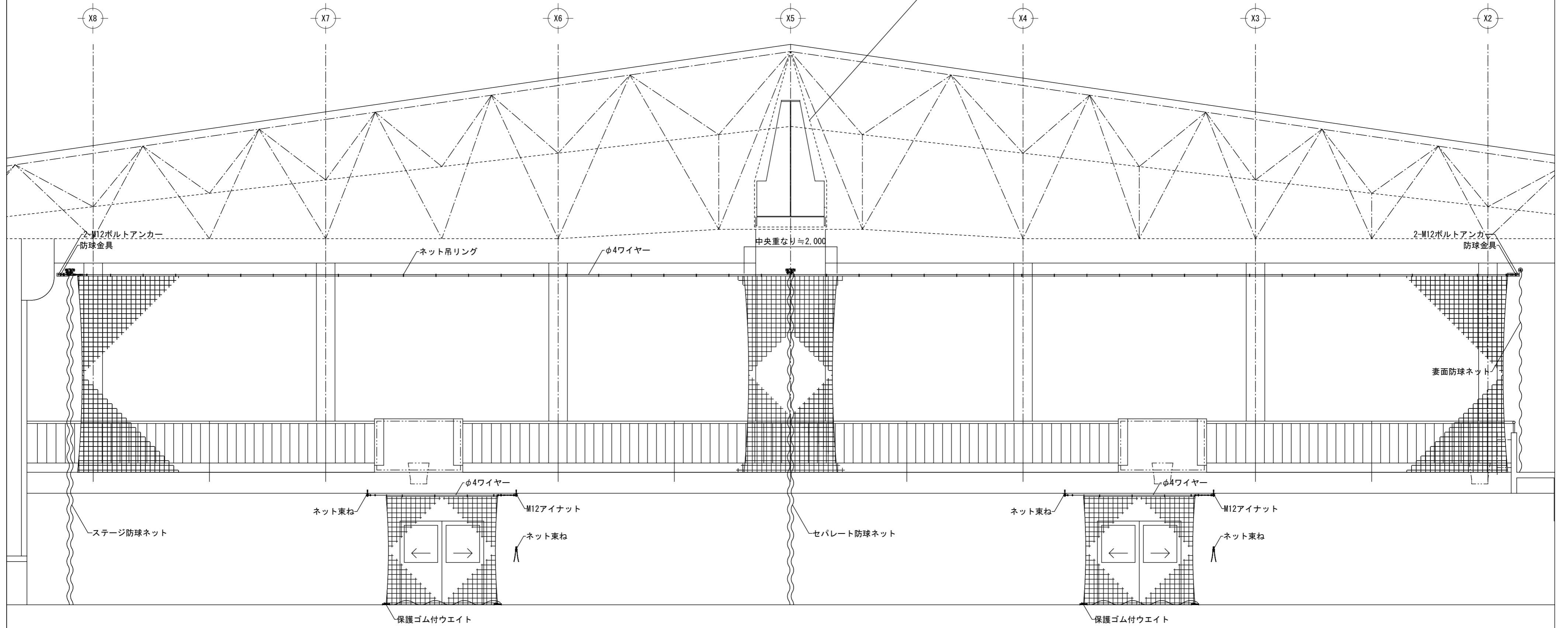
記号	名称	個数	空洞深さ
A	バレー用	4	400
B	バドミントン用	12	300
	合計	16	



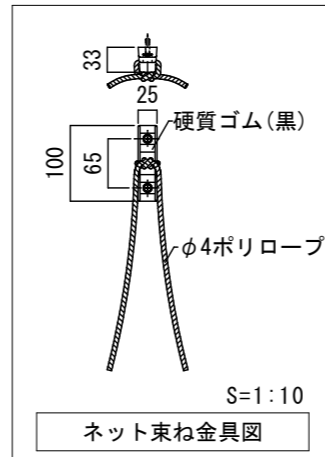
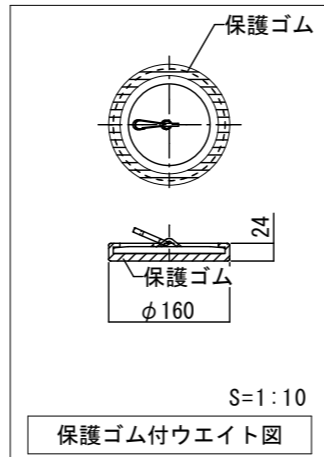
MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)		
	DRAWING	体育器具図3	SCALE	S=1/40
			No	A-34

SD103 両サイド防球ネット 2張
 4,300×31,300 両開手引き式
 4,300×16,700 2枚1組
 ポリエチレン 440 d t /44本 100角目
 色：グリーン

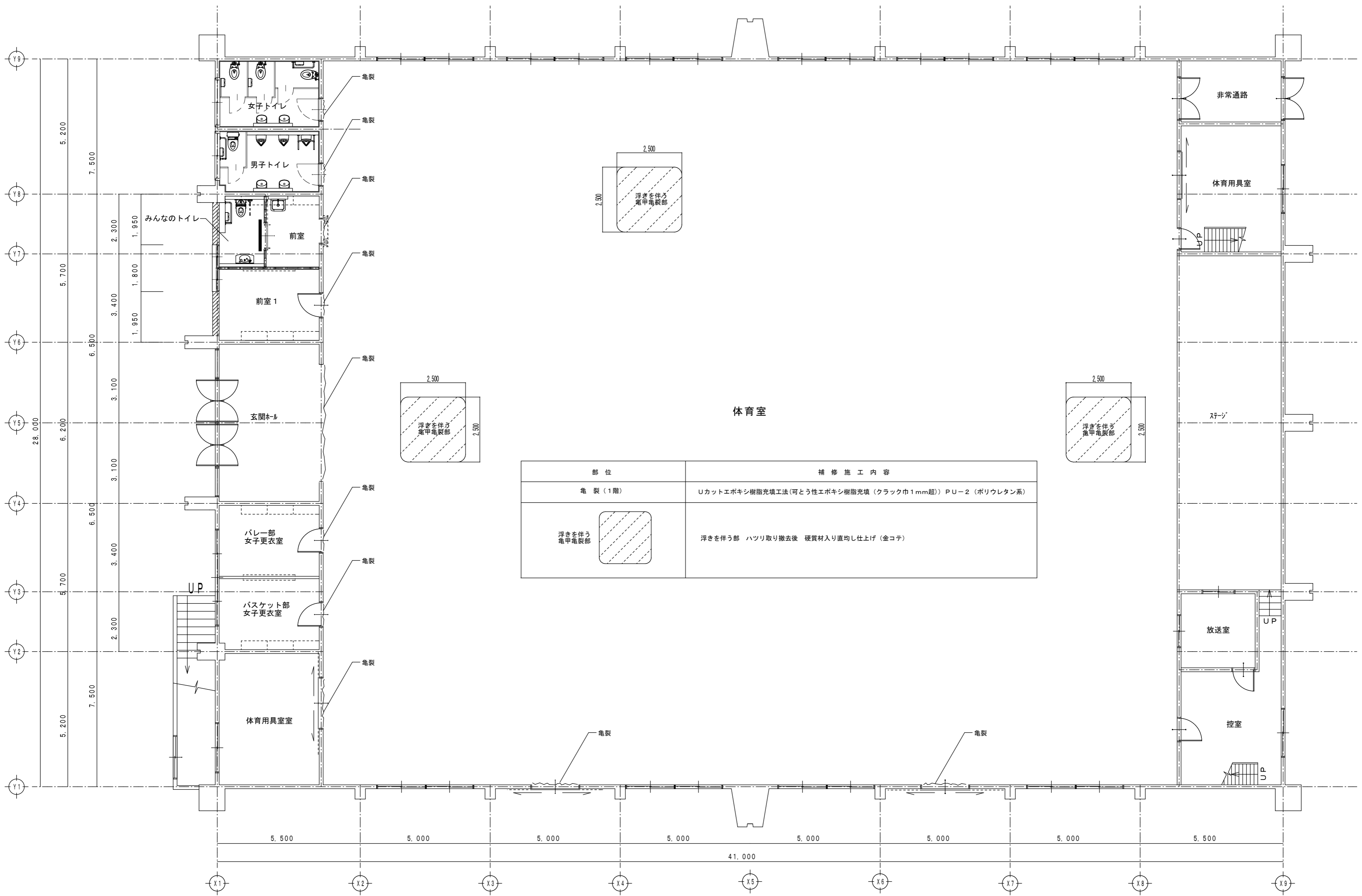
大梁巻き 両サイド防球ネット 2張
 5,000×28,000 固定式
 2,500×28,000 2枚1組
 ポリエチレン 440 d t /44本 100角目
 色：グリーン

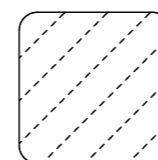


SD106 出入口防球ネット 2張
 2,500×3,000 片開手引き式
 ポリエチレン 440 d t /44本 100角目
 下部固定用保護ゴム付ウエイト 2個付
 色：グリーン

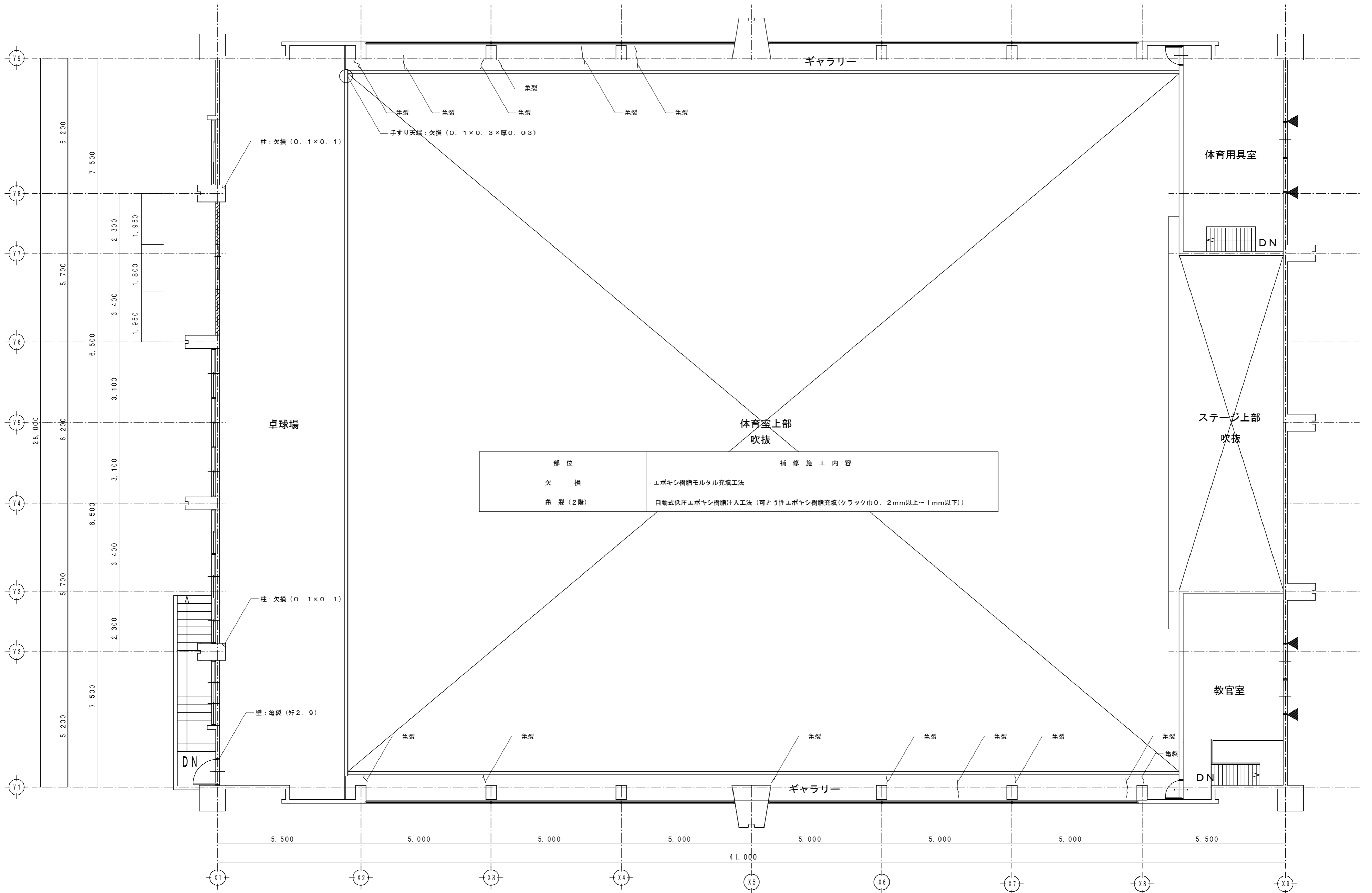


MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事（建築主体工事）		
	DRAWING	体育器具図 4	SCALE	S=1/60
			No	A-35



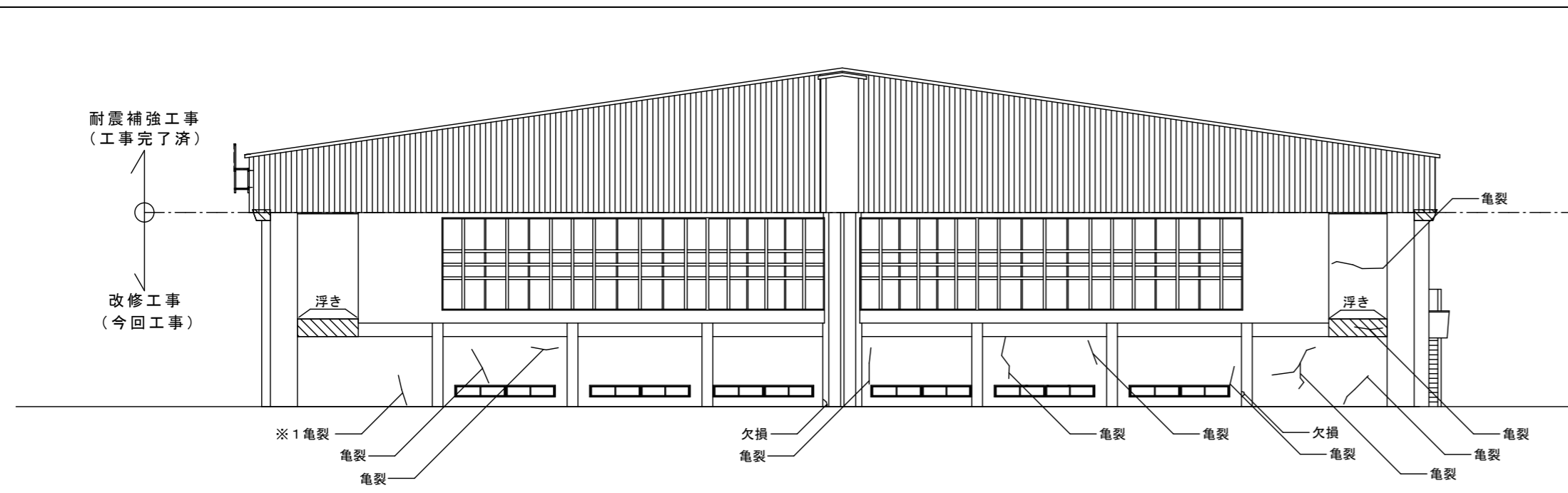
部位	補修施工内容
亀裂 (1階)	Uカットエポキシ樹脂充填工法(可とう性エポキシ樹脂充填 (クラック巾1mm超)) PU-2 (ポリウレタン系)
 浮きを伴う亀甲亀裂部	浮きを伴う部 ハツリ取り撤去後 硬質材入り直均し仕上げ (金コテ)

改修後 1階平面図 S=1/100

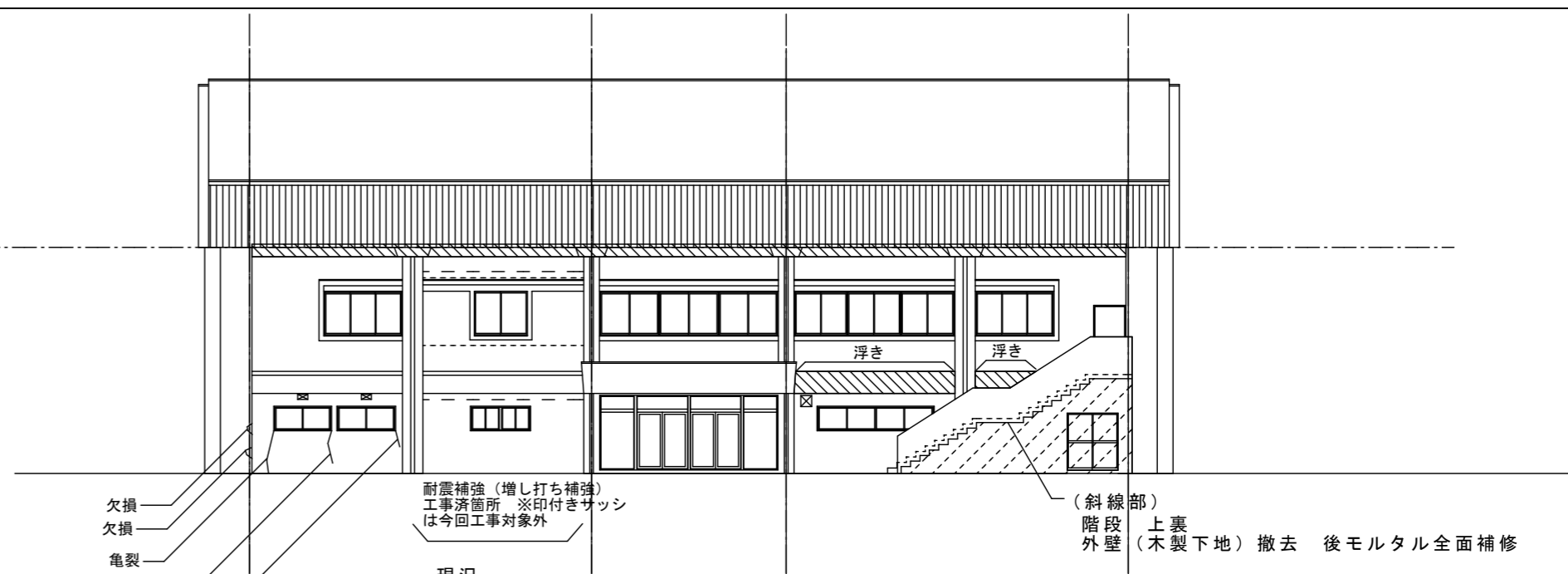


改修前 2階平面図 S=1/100

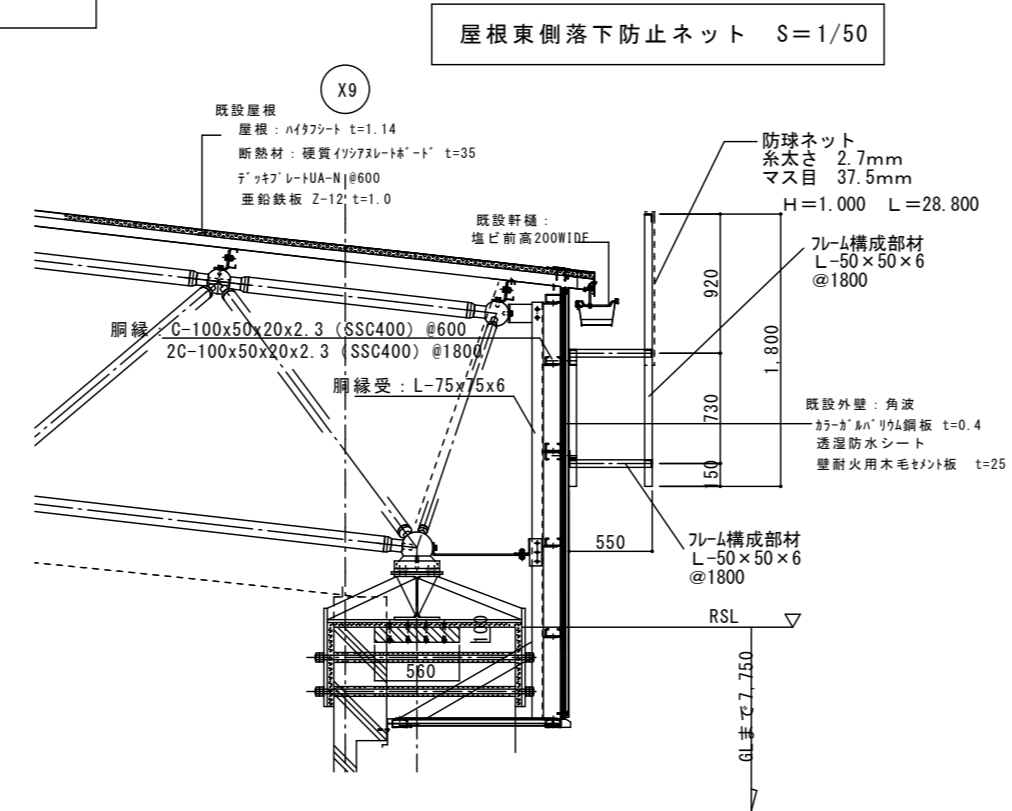
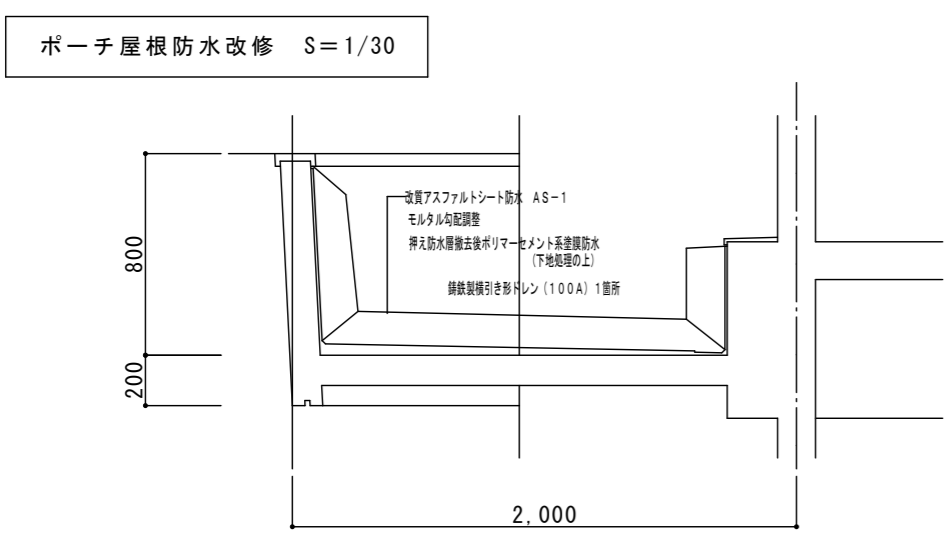
MEMO	TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)		
	DRAWING	劣化箇所現状 2階平面図	SCALE	S=1/100
			No	A-37



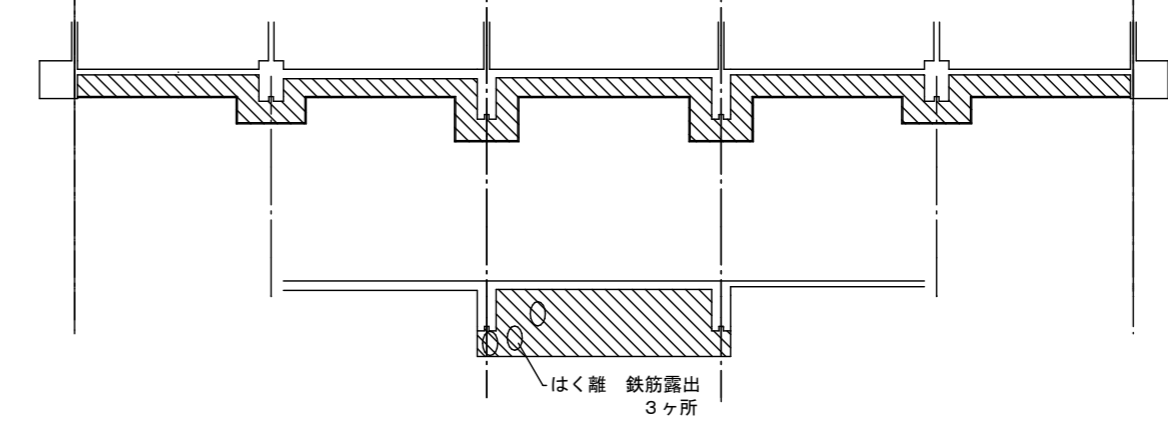
現況
北立面図 S=1/200



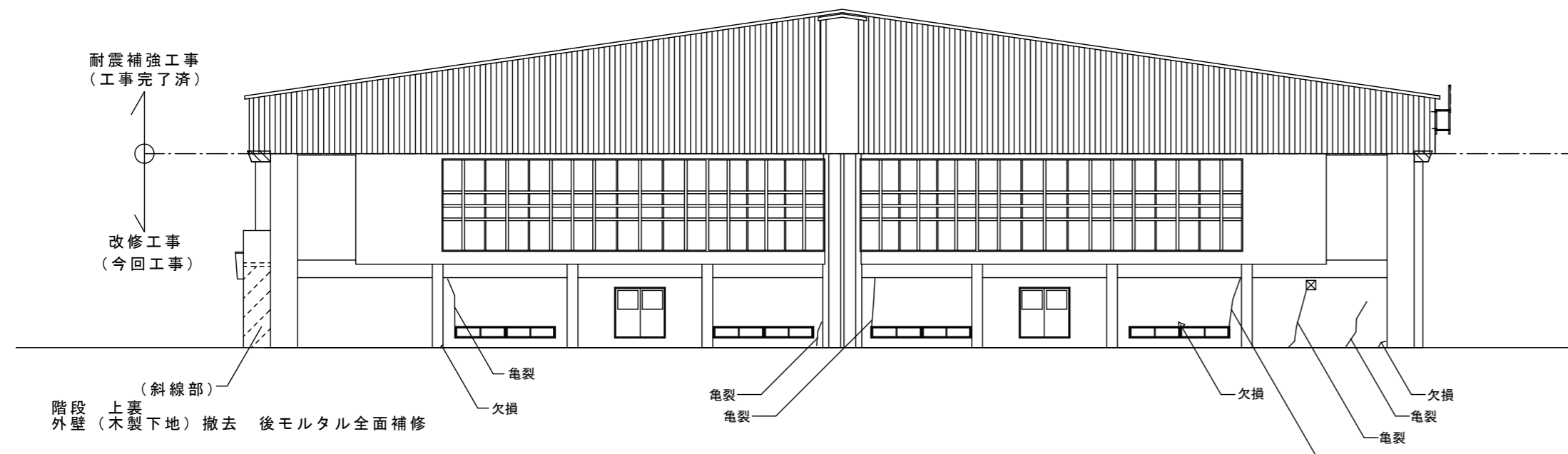
現況
西立面図 S=1/200



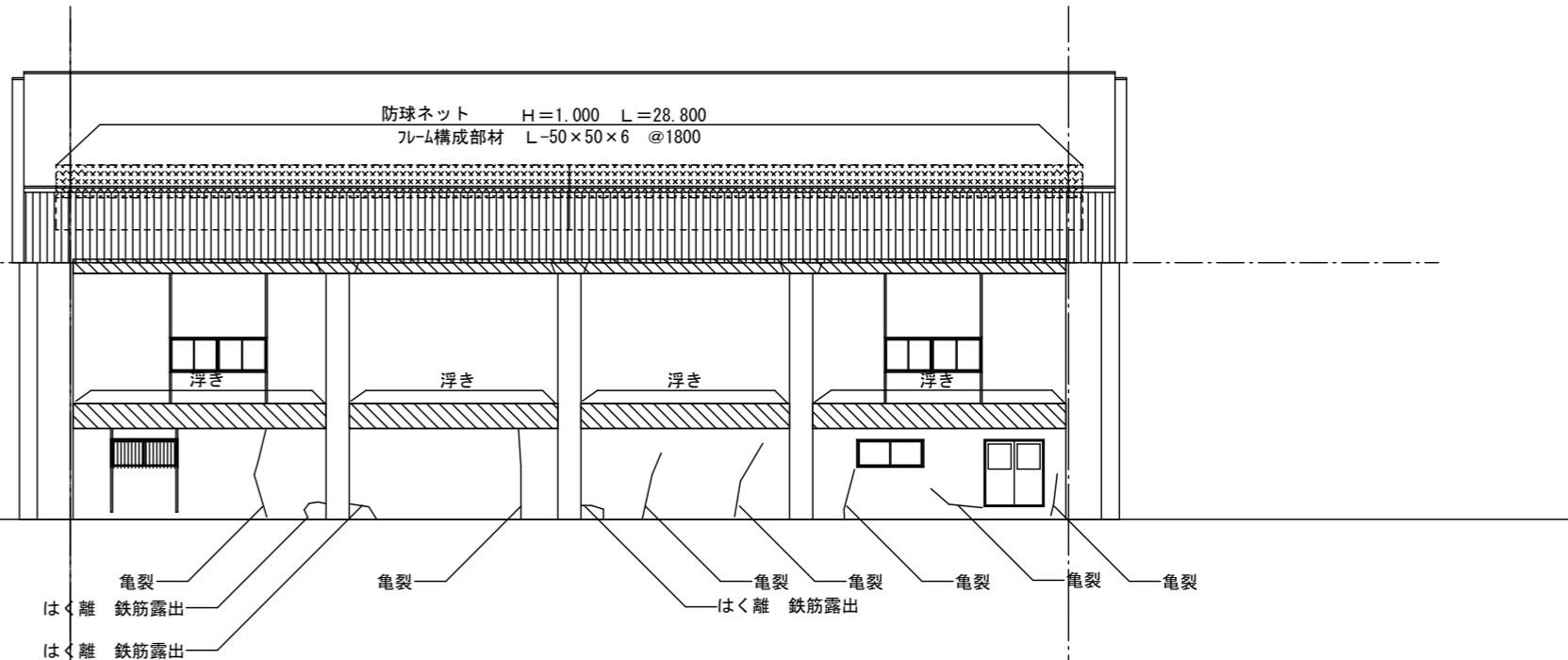
屋根東側落下防止ネット S=1/50



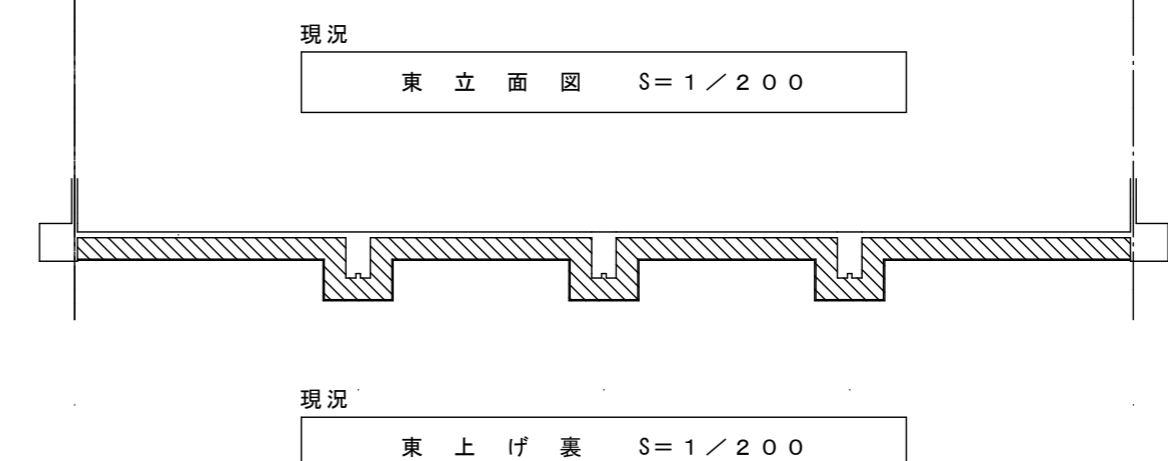
現況
西上げ裏 S=1/200



現況
南立面図 S=1/200



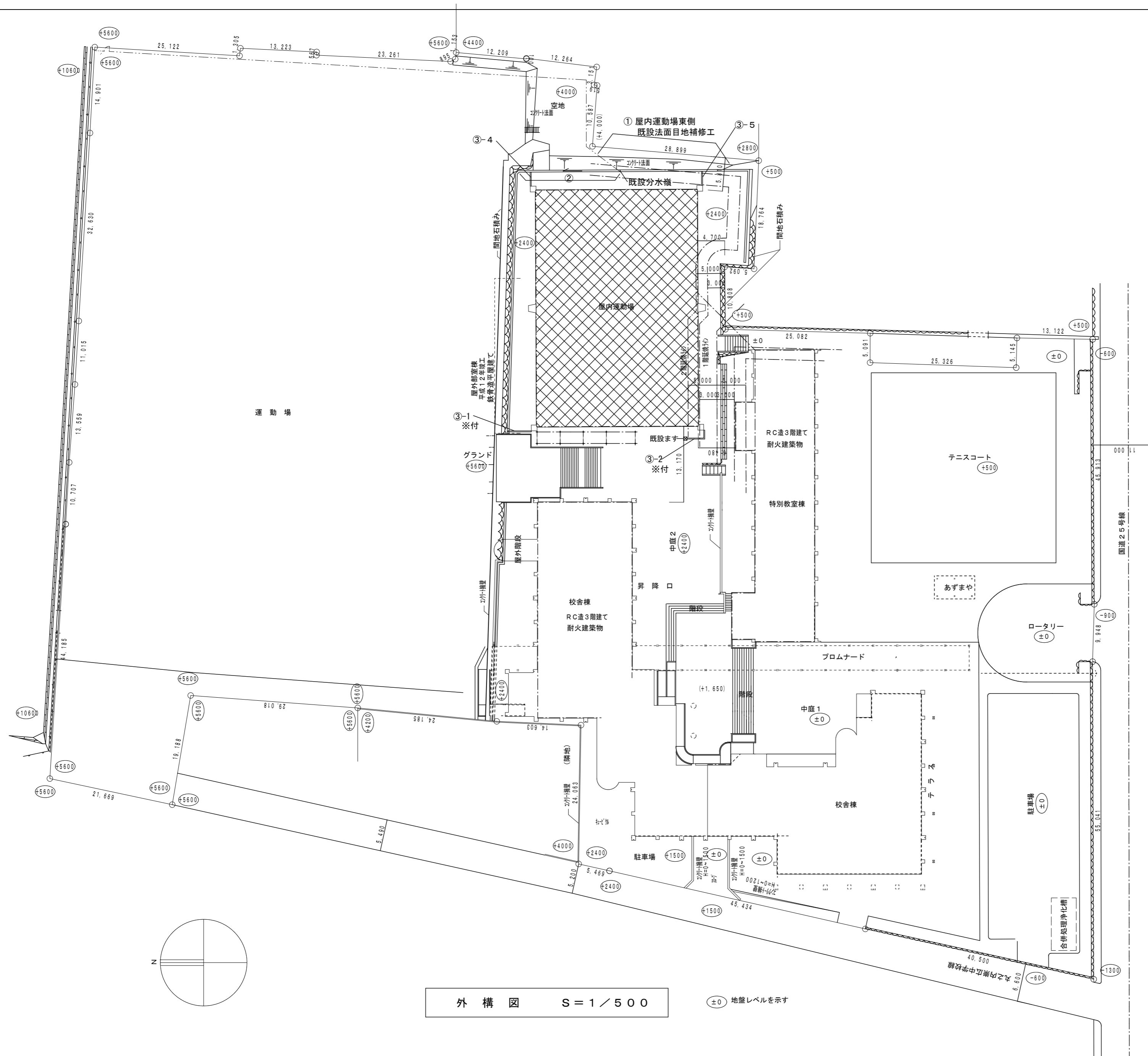
現況
東立面図 S=1/200



現況
東上げ裏 S=1/200

現況	補修内容
外壁浮き	アンカーピンニング部分エポキシ樹脂注入工法 一般部：16本/m ² 、指定部：25本/m ² (高圧水洗の上施工)
外壁欠損・爆裂	エポキシ樹脂モルタル充填工法 (高圧水洗の上施工) (鉄筋露出部 (爆裂部) : 錆落とし、防錆処理 (高圧水洗の上施工))
外壁亀裂	※1 Uカットシール材充填工法 (可とう性エポキシ樹脂充填 (クラック巾1mm超)) PU-2 (ポリウレタン系) (高圧水洗の上施工) ※2 自動式低圧エポキシ樹脂注入工法 (可とう性エポキシ樹脂充填 (クラック巾0.2mm以上~1mm以下)) (高圧水洗の上施工)

1mm以上の部分は※1の北1ヶ所と南1ヶ所のみ。その他については、※2とする。



外構図 S = 1 / 500 (±) 地盤レベルを示す

外構工事	
① 屋内運動場東側 既設法面 目地補修工 (隣地境界フェンス内)	東側 既設土間コンクリート木目地撤去 再シーリング充填 上段水平部 L=23.000 法面 L=3.900 13本
② 屋内運動場東側 雨水排水整備工1	東側 既設U字溝内分水嶺より北側 排水勾配モルタル塗り L=17.000 (既設U字溝 U-300)
③ タテ樋雨水排水整備 (既設タテ樋φ100からの 雨水排水処理)	(施工箇所) 1. Y1-X1 南西出隅 ※ 1箇所 L=3.300 2. Y9-X1 北西出隅 ※ 1箇所 L=4.500 3. X9-Y1 南東出隅 1箇所 L=2.400 4. X9-Y9 北東出隅 1箇所 L=2.400 計 4箇所 (施工内容) 既設土間コンクリート カッター切り 土間はつり、撤去、鉤取り U-180敷設 周囲コンクリート充填 取合補修 既設側溝(既設集水ます)へ接続 ※付箇所は(上部SUS細目グレーティング付)

凡 例

記号	名称	記号	名称	記号	名称
---	給水管	㊦	給水栓	㊦	スパイラルダクト
---	屋外排水管	㊧	フラッシュ弁	---	撤去機器・配管類を示す
---	汚水・雑排水管	㊨	床上掃除口	---	既設撤去機器・配管類を示す
---	通気管	㊩	天井換気扇・排気ファン	---	
---	仕切弁	㊪	パイプフード	---	

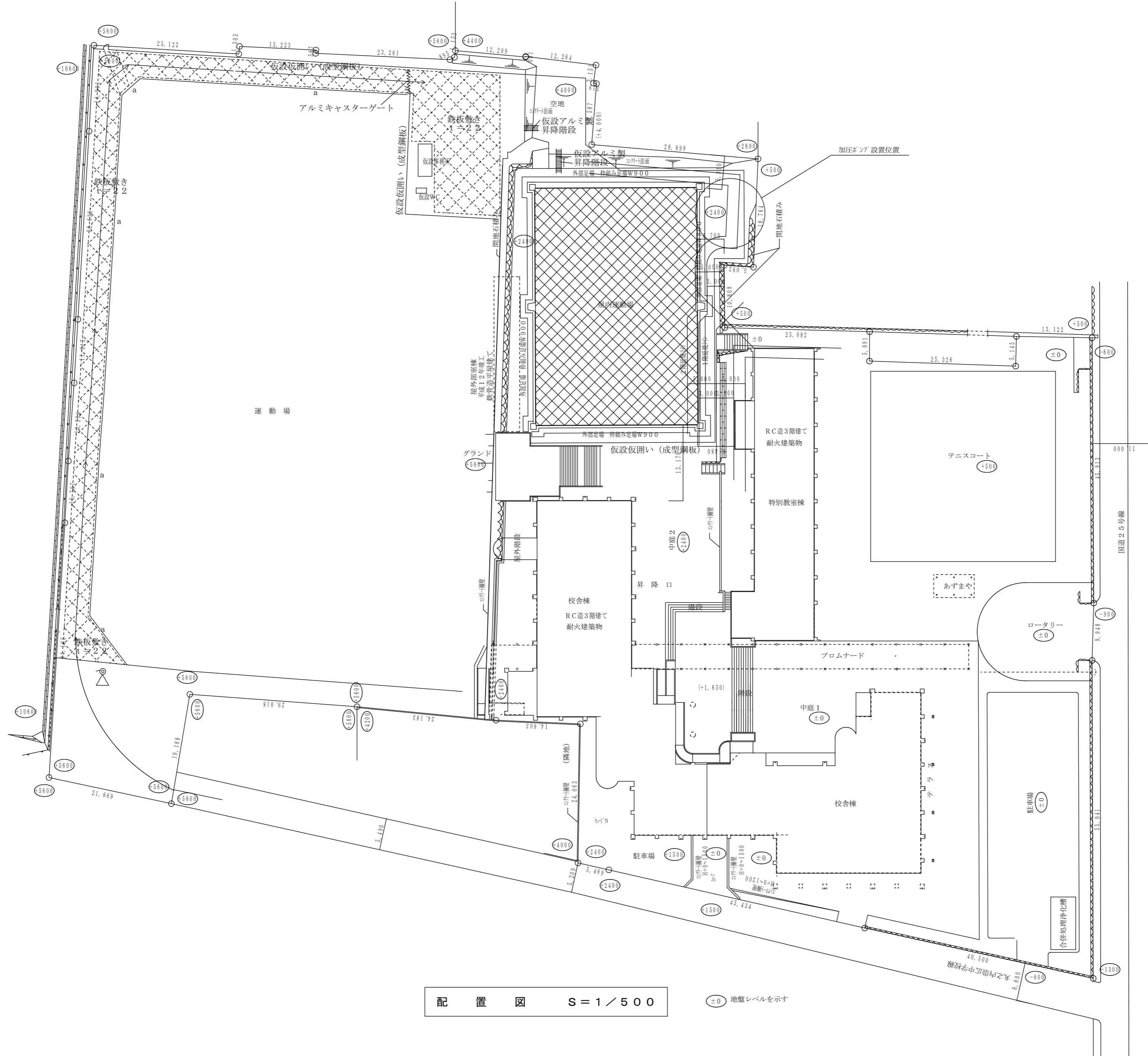
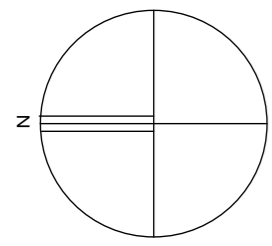
衛生器具表

名称	参考品番 (TOTO)	参考品番 (LIXIL)	合計	男子トイレ	女子トイレ	みんなのトイレ	前室
洋風便器	CFS465, TV560CP (FV), TC291J (普通便座: 蓋無), TS153S, T56PH, HP4307, YH702 (二連紙巻器)	C-P25S, CF-T7114A (FV), CF-5CEC (普通便座), CF-115-1, CF-115-2, CF-51B, CF-63HST (二連紙巻器)	3		3		
洋風便器	CS597BS, SH596BAYR, TC291J (普通便座: 蓋無), YH702 (二連紙巻器)	BC-P20S, DT-PA250CHTK, CF-5CEC (普通便座), CF-63HST (二連紙巻器)	1	1			
洋風便器	CS597BCS, SH596BAYR, TCF5840AUP (温水器付洗浄便座: 蓋無), YH702 (二連紙巻器)	BC-P20SM, DT-PA250CHTK, CW-PC12QC-NECK (温水器付洗浄便座: 蓋なし), CW-201PJ, CF-008-1, CF-63HST (二連紙巻器)	1			1	
L型手すり	T112CL11, 固定金具共	KF-926AER80D25J, 固定金具共	3	1	1	1	
はねあげ手すり	T112HK7, 固定金具共	KF-471EH70J, 固定金具共	1			1	
背もたれ	EWC385CS, 固定金具共	KFC-271T1U2, 固定金具共	1			1	
センサー一体型小便器	UFS900R	U-A51AP	3	3			
小便器用手すり	T112CU2, 固定金具共	KF-701AEJ, 固定金具共	1	1			
掃除洗し	SK22A, T23AE20C, T37SGEP, TN114, T9R, TK22, HH04060	S-202A, LF-7KE-19, SF-20SAF-P (AY), SF-202, SF-10E (AY)	1				1
カウンター一体型洗面器	L270CM, TEN77G1 (自動単水栓), T7SW1, T6BR, T156PH, TL220D, TS126AR (水石入れ)	L-275FCRS, AM-211V1 (自動単水栓), LF-275SAU, SF-10E, KF-30DN, KF-24F (水石入れ)	1			1	
洗面器	L210C, TEN41A (自動単水栓), T7PW1, TL250D, HH04060	L-176UFCR, AM-200V1 (自動単水栓), LF-281PAU, SF-10E (AY), AY-55DN	4	2	2		
化粧鏡	YM4575A (450X750)	KF-W450H750	1			1	
化粧鏡	YM4560A (450X600)	KF-4560A	4	2	2		

換気機器表

記号	機器名称	形式・仕様	電気容量			台数	備考
			相 (φ)	電圧 (V)	消費電力 (W)		
VF-1	パイプ用ファン	形式: 角形: 電源コード (プラグ付) 風量: 150 m ³ /h ダクト径: 150 φ 静圧: 3.7 Pa 付属品: SUS製深形パイプフード: ガラリ付, パイプスリーブ, その他付属品共	1	100	5.4	2	設置場所: 男子トイレ・女子トイレ 参考品番: V-12PPVS7
FE-1	壁付換気扇	形式: 格子形: 連動式シャッター, 引きひも付 風量: 1002 m ³ /h 羽根径: 30 cm 付属品: SUS製ウェザカバー: 防虫網, 取付枠, その他付属品共	1	100	29.0	1	設置場所: 控室 参考品番: EX-30FK7
FE-2	壁付換気扇: 窓枠据え付	形式: 電気式シャッター・速調なし・引きひもなし 風量: 660 m ³ /h 羽根径: 20 cm 付属品: SUS製ウェザカバー: 防虫網, 化粧アタッチメント, その他付属品共	1	100	23.0	1	設置場所: みんなのトイレ 参考品番: EX-20SC3-EH

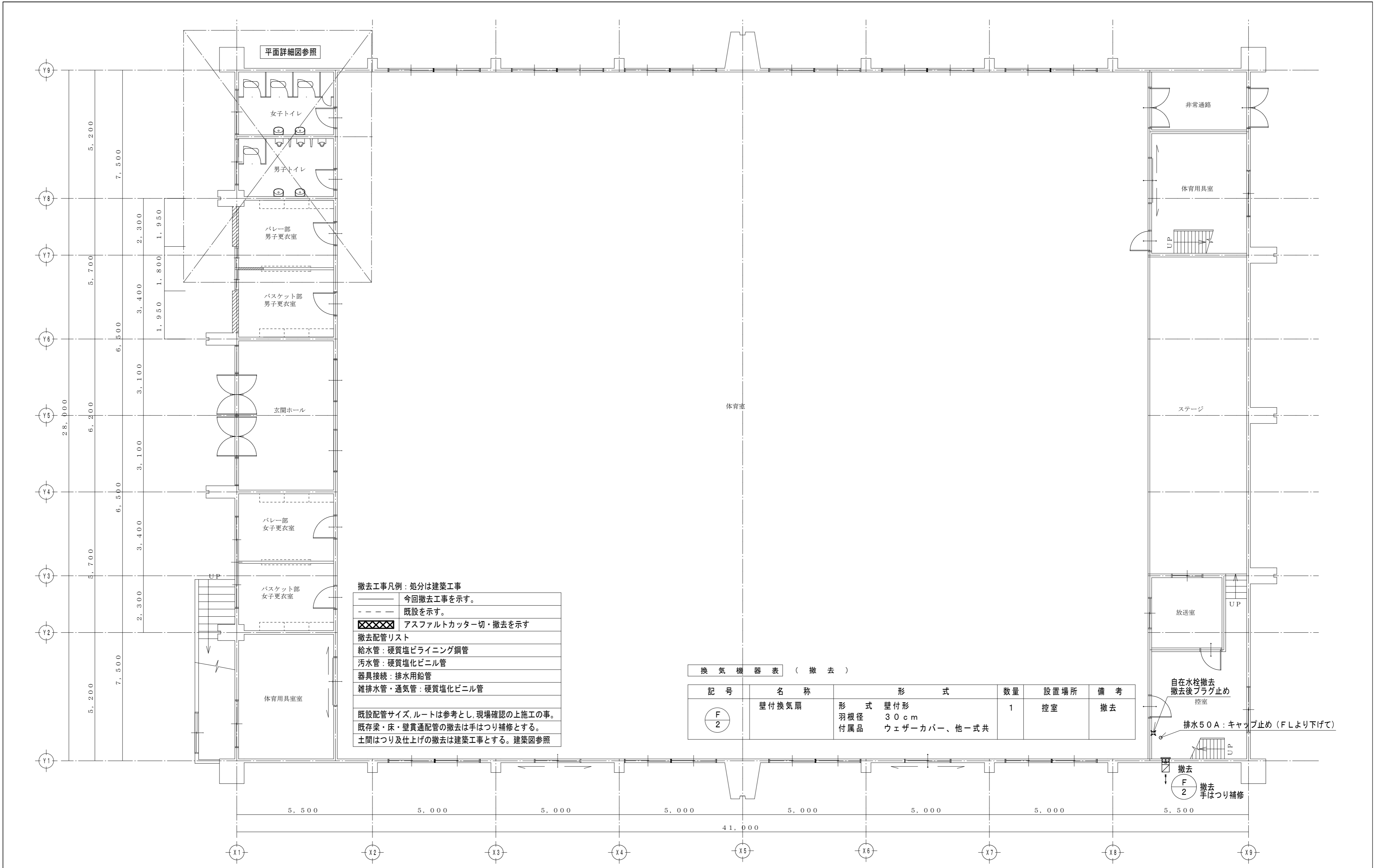
電源容量は参考数値とする。



配置図 S=1/500

±0 地盤レベルを示す

MEMO		TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改造工事(建築主体工事)	
		DRAWING	機械設備配置図	SCALE S=1/500
			No	M-03



撤去工事凡例：処分は建築工事

———	今回撤去工事を示す。
- - - - -	既設を示す。
XXXXX	アスファルトカッター切・撤去を示す

撤去配管リスト

給水管：硬質塩ビライニング鋼管
 汚水管：硬質塩化ビニル管
 器具接続：排水用鉛管
 雑排水管・通気管：硬質塩化ビニル管

既設配管サイズ、ルートは参考とし、現場確認の上施工の事。
 既存梁・床・壁貫通配管の撤去は手はつり補修とする。
 土間はつり及び仕上げの撤去は建築工事とする。建築図参照

換気機器表 (撤去)

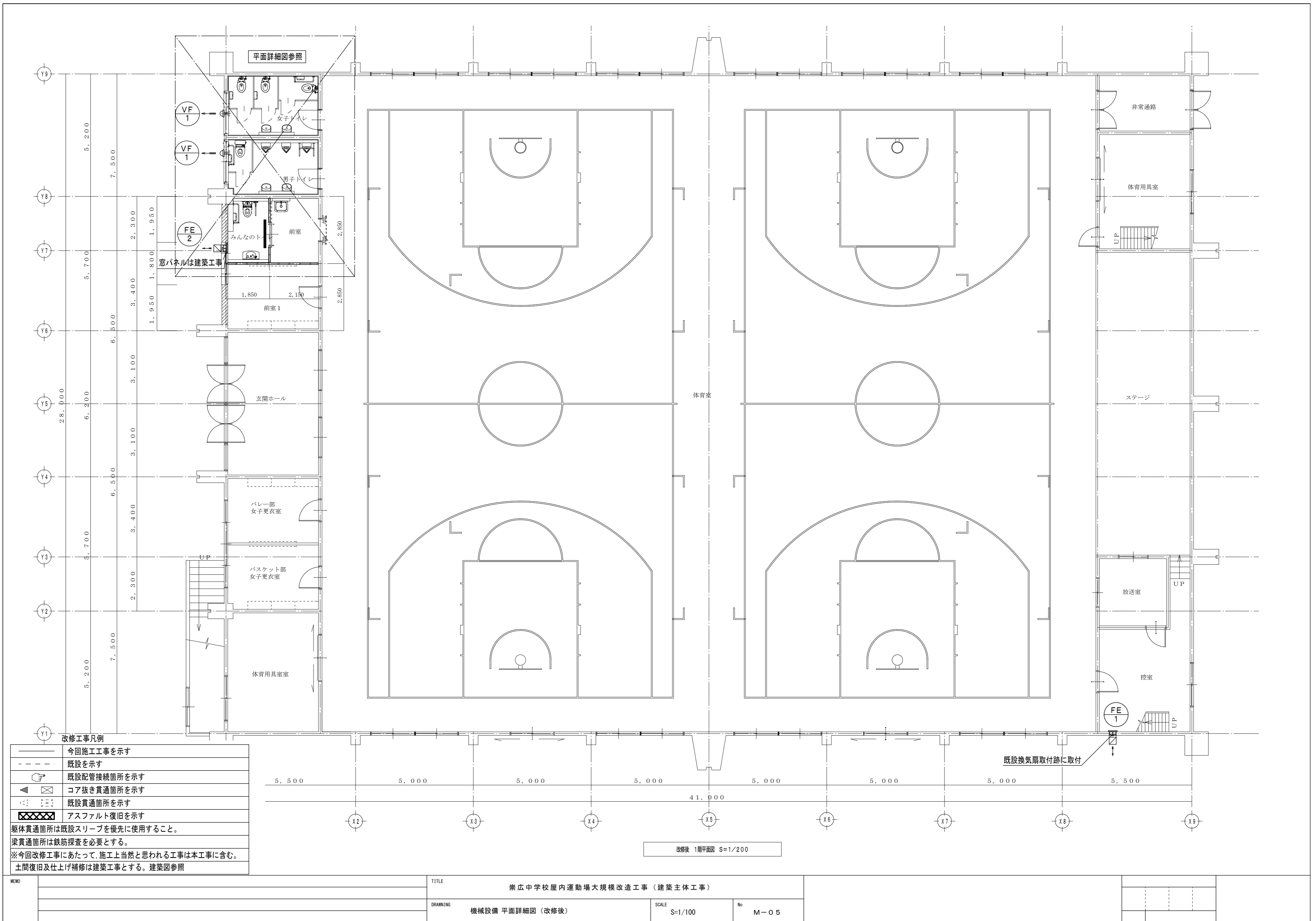
記号	名称	形式	数量	設置場所	備考
F 2	壁付換気扇	形式 壁付形 羽根径 30cm 付属品 ウェザーカバー、他一式共	1	控室	撤去

自在水栓撤去
撤去後プラグ止め

排水50A：キャップ止め (Fより下げて)

撤去
F
2
撤去
手はつり補修

改修前 1階平面図 S=1/100



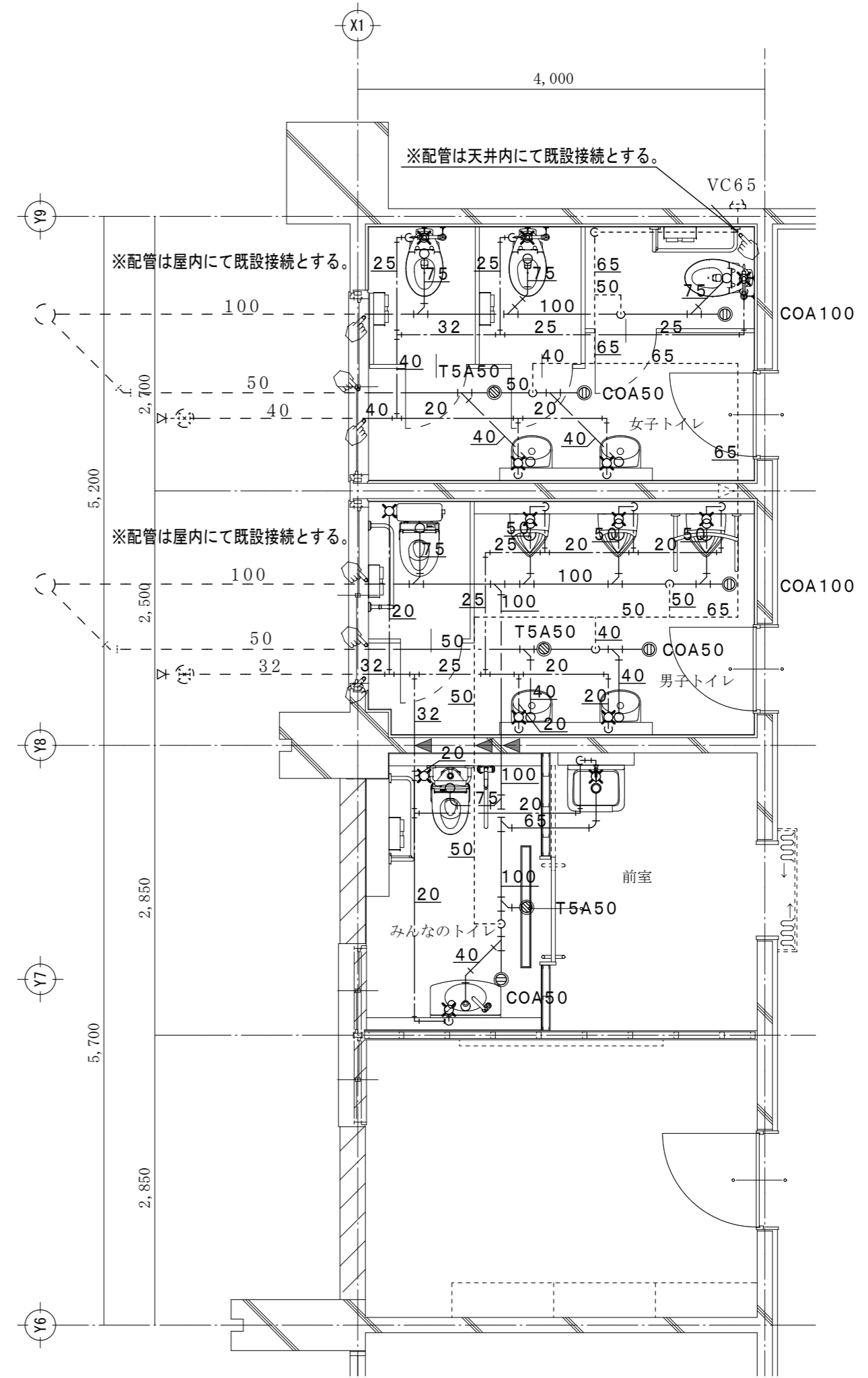
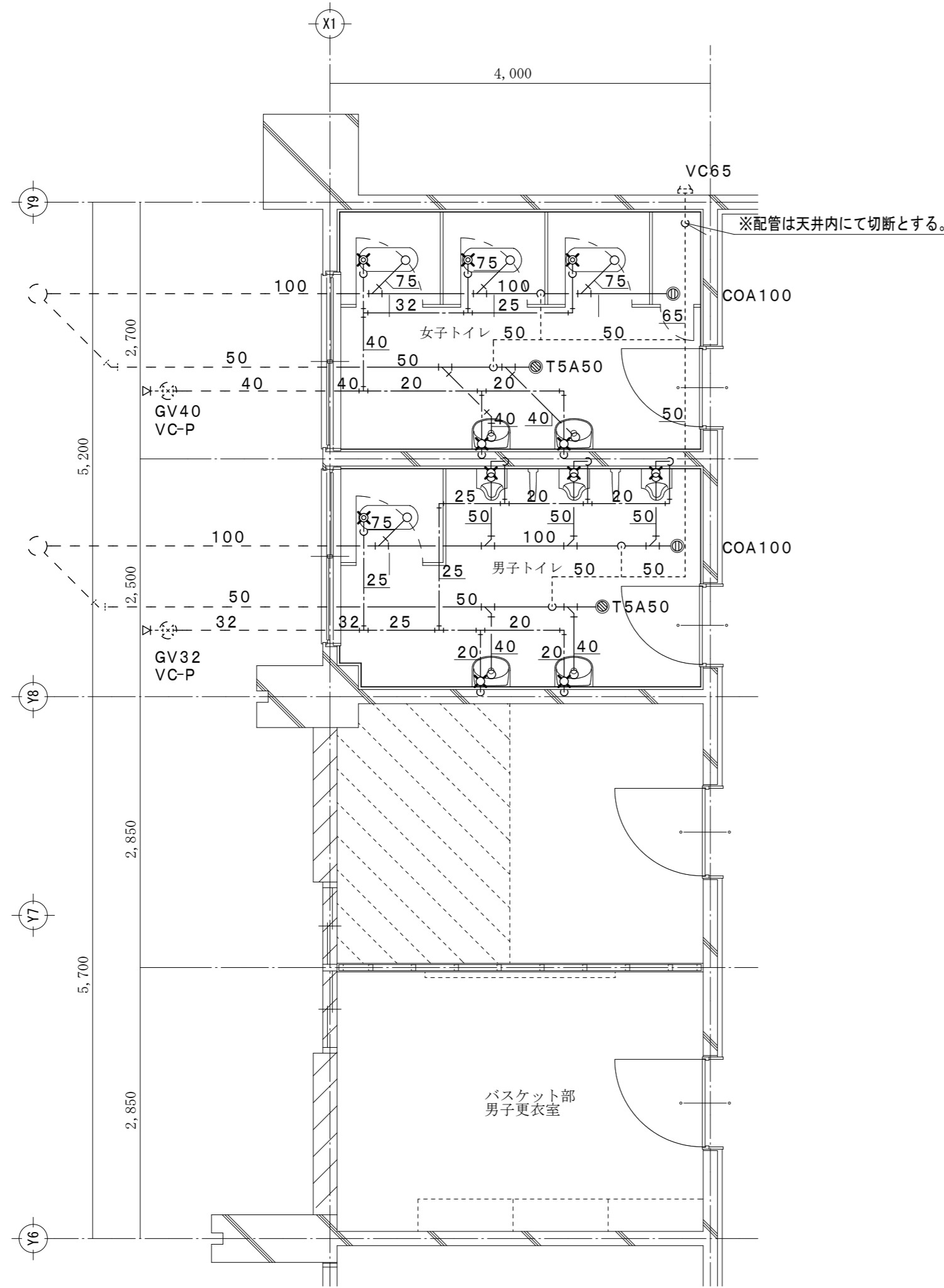
改修工事凡例

	今回施工工事を示す
	既設を示す
	既設配管接続箇所を示す
	コア抜き貫通箇所を示す
	既設貫通箇所を示す
	アスファルト復旧を示す

躯体貫通箇所は既設スリーブを優先に使用すること。
 梁貫通箇所は鉄筋探査を必要とする。
 ※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。
 土間復旧及仕上げ補修は建築工事とする。建築図参照

改修後 1階平面図 S=1/200

TITLE	崇広中学校屋内運動場大規模改修工事（建築主体工事）		
DRAWING	機械設備 平面詳細図（改修後）	SCALE	S=1/100
No	M-05		



衛生器具類撤去一覧表：処分は建築工事

衛生器具表	品番及び付属品	男	女
和風大便器	C 2 5 2 B, F V, 他付属品共	1	3
紙巻器		1	3
小便器	U 1 0 0, 他付属品共	3	
仕切板	他付属品共	2	
洗面器	L 1 4 4 G, 他付属品共	2	2
化粧鏡	K F 3 0 4 5	2	2
化粧棚	H 3 1	2	2

撤去工事凡例：処分は建築工事

———	今回撤去工事を示す。
---	既設を示す。
撤去配管リスト	
給水管	硬質塩化ビニリング銅管
汚水管	硬質塩化ビニル管
器具接続	排水用鉛管
雑排水管・通気管	硬質塩化ビニル管
既設配管サイズ、ルートは参考とし、現場確認の上施工の事。	
既存梁・床・壁貫通配管の撤去は手はつり補修とする。	
土間はつり及仕上げの撤去は建築工事とする。建築図参照	

改修工事凡例

———	今回施工工事を示す
---	既設を示す
☞	既設配管接続箇所を示す
◀ ⊠	コア抜き貫通箇所を示す
◀ ⊠ ⊠	既設貫通箇所を示す
躯体貫通箇所は既設スリーブを優先に使用すること。	
梁貫通箇所は鉄筋探査を必要とする。	
※今回改修工事にあたって、施工上当然と思われる工事は本工事に含む。	
土間復旧及仕上げ補修は建築工事とする。建築図参照	

MEMO

TITLE

崇広中学校屋内運動場大規模改修工事 (建築主体工事)

DRAWING

機械設備 平面詳細図 (改修前・改修後)

SCALE

S=1/50

No

M-06

Setting Drawing KAWAMOTO Model:PUMPER KFE 【Alternate and Parallel Running】

川本 KFE形 ポンパ-KFE 据付図 【推定末端圧一定インバータ制御
交互並列運転】

VC40, VC44, VC73, VC94, VC95

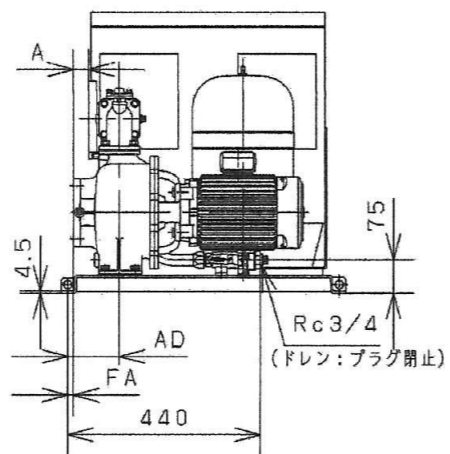
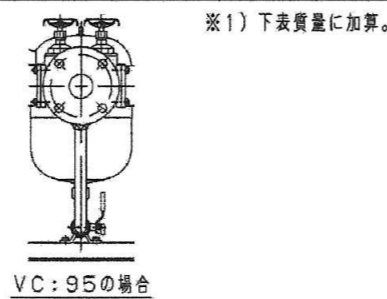
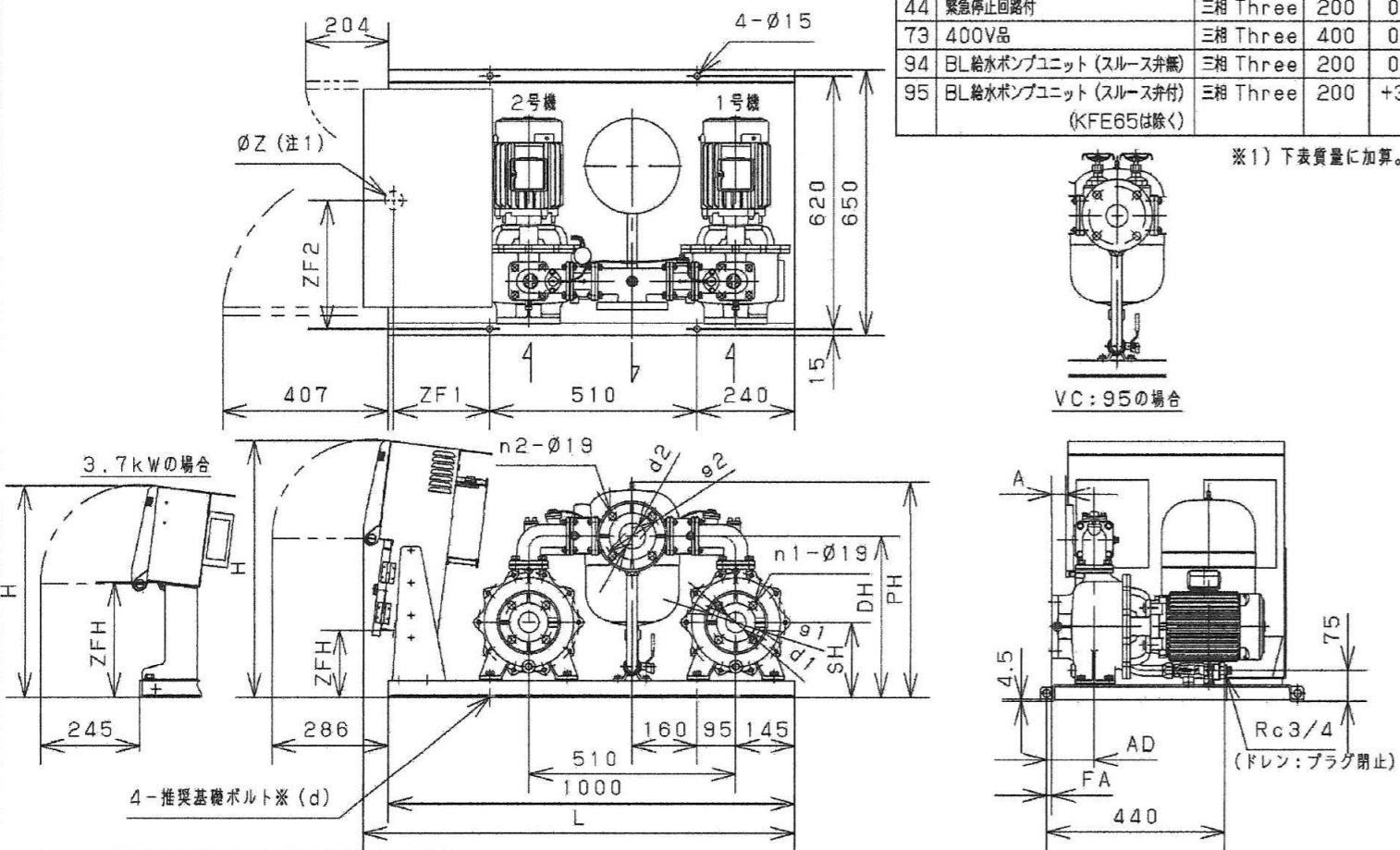
Specification
仕様

Serial No.
機器番号

Use
用途

Model 形 式	Suction Bore 吸込口径	Unit Bore ユニット口径	Capacity 吐出量	Total Head 全揚程	Volume for stopping 停止流量	Motor Output モータ出力	Quantity 台数
KFE50P5.5	50	65	m ³ /min	m	0.01 m ³ /min	5.5 kW ×2	1

VC	VC名称	Source 電源		Mass 質量 (kg) ※1	
		Phase 相	Voltage 電圧		
40	ヒータ付	三相	Three	200	0
44	緊急停止回路付	三相	Three	200	0
73	400V品	三相	Three	400	0
94	BL給水ポンプユニット (スルース弁付)	三相	Three	200	0
95	BL給水ポンプユニット (スルース弁付) (KFE65は除く)	三相	Three	200	+3



※、基礎ボルトは特別付属品です。別途お買い求めください。
(注1) 制御盤底面の位置であり、ベースに加工はありません。
(注2) PH<Hの場合はPHを省略。

Code 符号	Bore 口径 d1・d2	Model 形 式	Motor モータ (kW)	Poles 極数	Source 電源		Combination 組合せ寸法								
					Phase 相	Voltage 電圧	PH	SH	DH	AD	FA	A	L	H	
1	40X50	KFE40P5.5	5.5X2	8P	三相	Three	200	-	183	396	118	13	35	1061	632
2	40X50	KFE40P7.5	7.5X2	8P	三相	Three	200	662	183	396	118	13	35	1061	632
3	50X65	KFE50P5.5	5.5X2	8P	三相	Three	200	-	183	396	118	13	35	1061	632
4	50X65	KFE50P7.5	7.5X2	8P	三相	Three	200	-	183	396	118	13	35	1061	632
5	65X80	KFE65P3.7	3.7X2	4P	三相	Three	200	-	183	421	120	20	0	1020	520
6	65X80	KFE65P5.5	5.5X2	8P	三相	Three	200	-	203	466	120	20	0	1061	632
7	65X80	KFE65P7.5	7.5X2	8P	三相	Three	200	-	203	466	120	20	0	1061	632

Code 符号	Flange フランジ						Other その他				Mass 質量 (kg)	※ d
	d1	g1	n1	d2	g2	n2	ZF1	ZF2	ZFH	Z		
1	40	105	4	50	120	4	237	312	163	45	165	M12X160
2	40	105	4	50	120	4	237	312	163	45	174	M12X160
3	50	120	4	65	140	4	237	312	163	45	165	M12X160
4	50	120	4	65	140	4	237	312	163	45	170	M12X160
5	65	140	4	80	150	8	163	288	282	33	170	M12X160
6	65	140	4	80	150	8	237	312	163	45	185	M12X160
7	65	140	4	80	150	8	237	312	163	45	190	M12X160

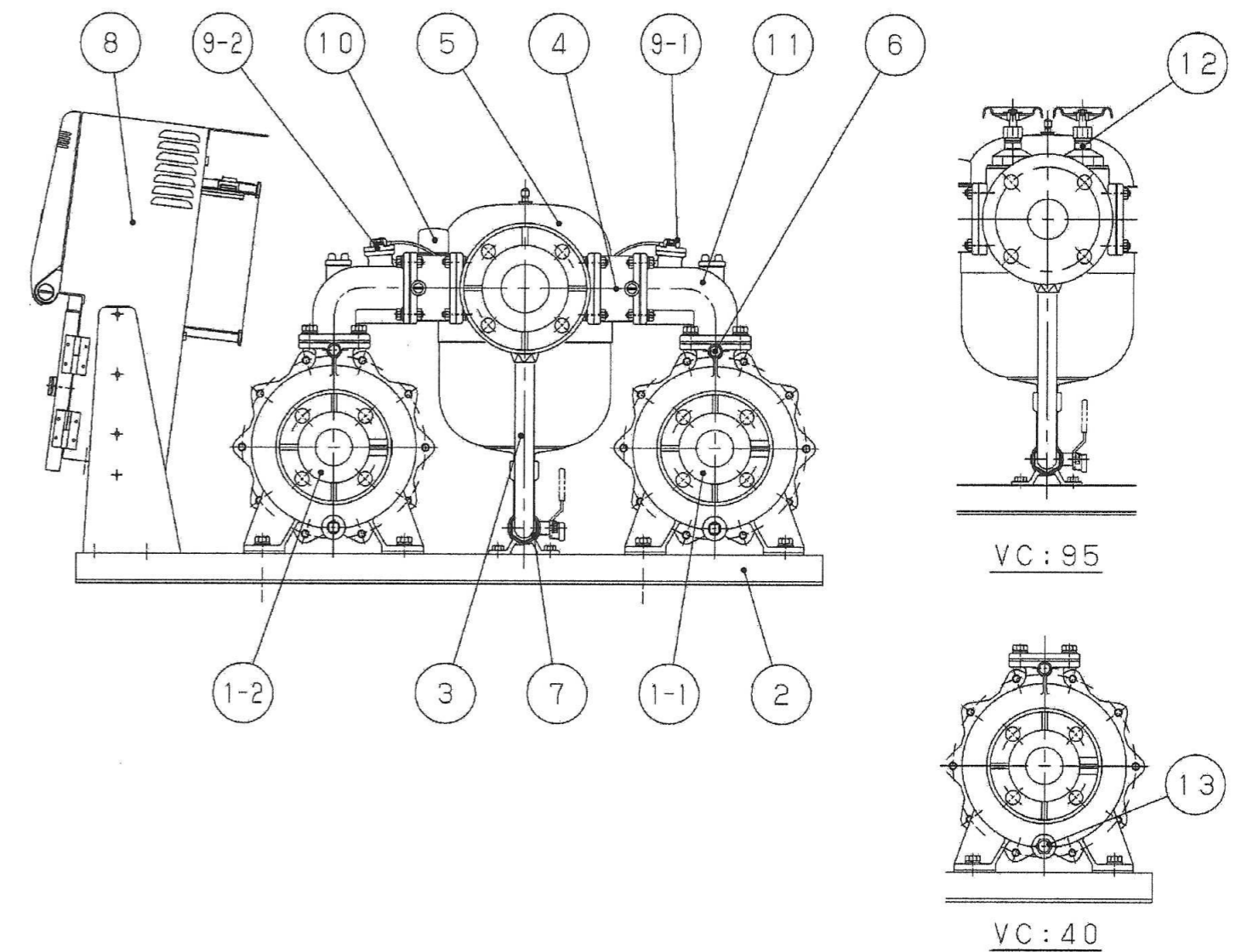
Setting Drawing KAWAMOTO Model:PUMPER KFE

川本 KFE形 ポンパ-KFE 構造図 【推定末端圧一定インバータ制御運転】

VC40, VC44, VC94, VC95 ステンレスポンプ 全閉屋内モータ

浸出性能基準適合品

VC	VC名称
40	ヒータ付
44	緊急停止回路付
73	400V品
94	BL給水ポンプユニット (スルース弁付)
95	BL給水ポンプユニット (スルース弁付)



No	名 称	数量	No	名 称	数量
1-1	ポンプ (No.1)	1	8	制御盤 (EC SG4形)	1
1-2	ポンプ (No.2)	1	9-1	流量センサー (No.1ポンプ)	1
2	ベース	1	9-2	流量センサー (No.2ポンプ)	1
3	可とう管	1	10	圧力発信器	1
4	チェック弁	2	11	連結曲管	2
5	アキュムレータ	1	12	スルース弁	1
6	排気弁	2	13	ヒータ	2
7	ボール弁	1			

MEMO

TITLE

崇広中学校屋内運動場大規模改造工事 (建築主体工事)

DRAWING

機械設備 加圧ポンプ図 1 (参考図)

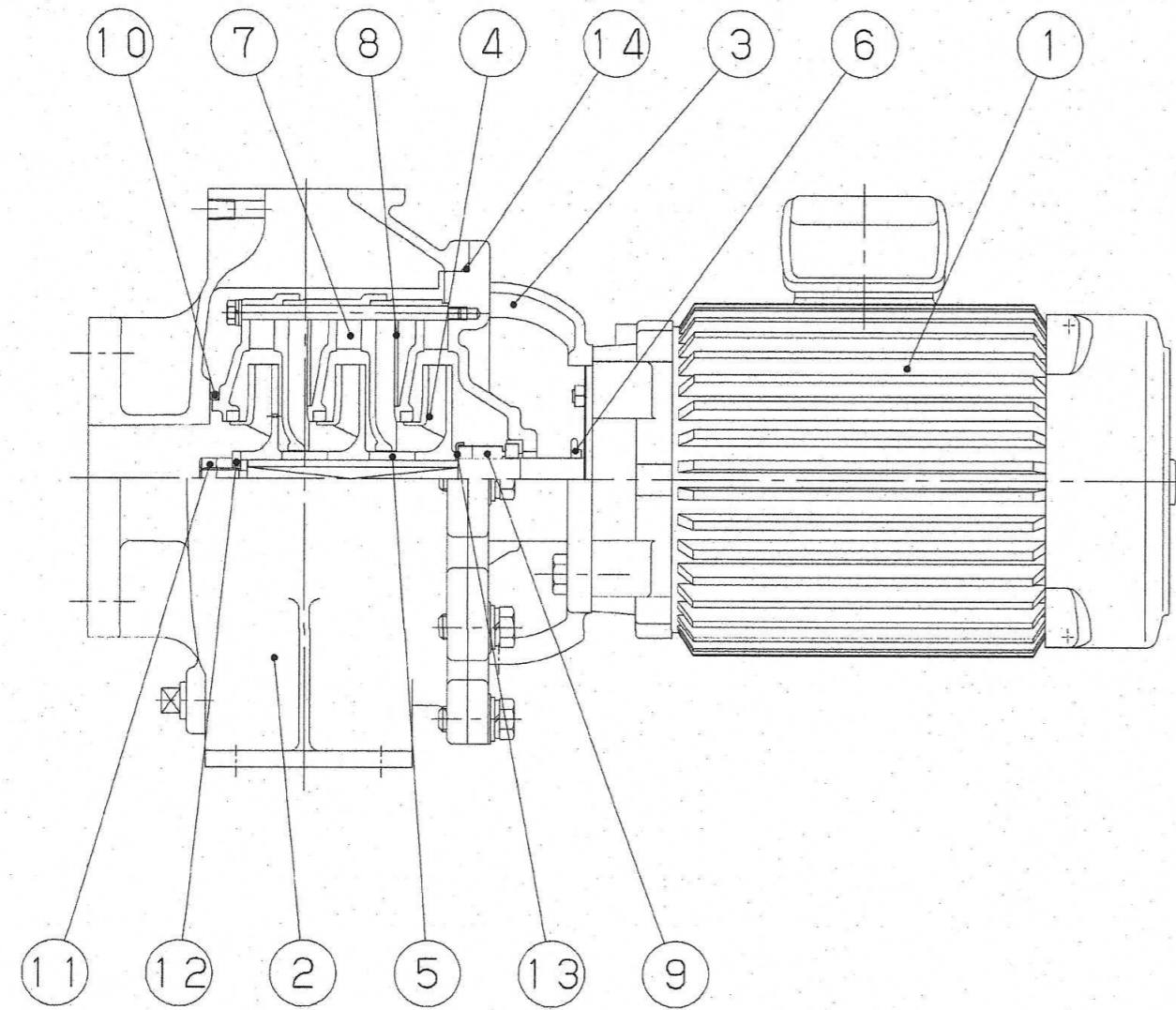
SCALE

No

M-07

Structural Drawing KAWAMOTO Model:KR-C
 川本 KR-C形 多段タービンポンプ 構造図

ステンレスポンプ 全閉屋内モータ 浸出性能基準適合品

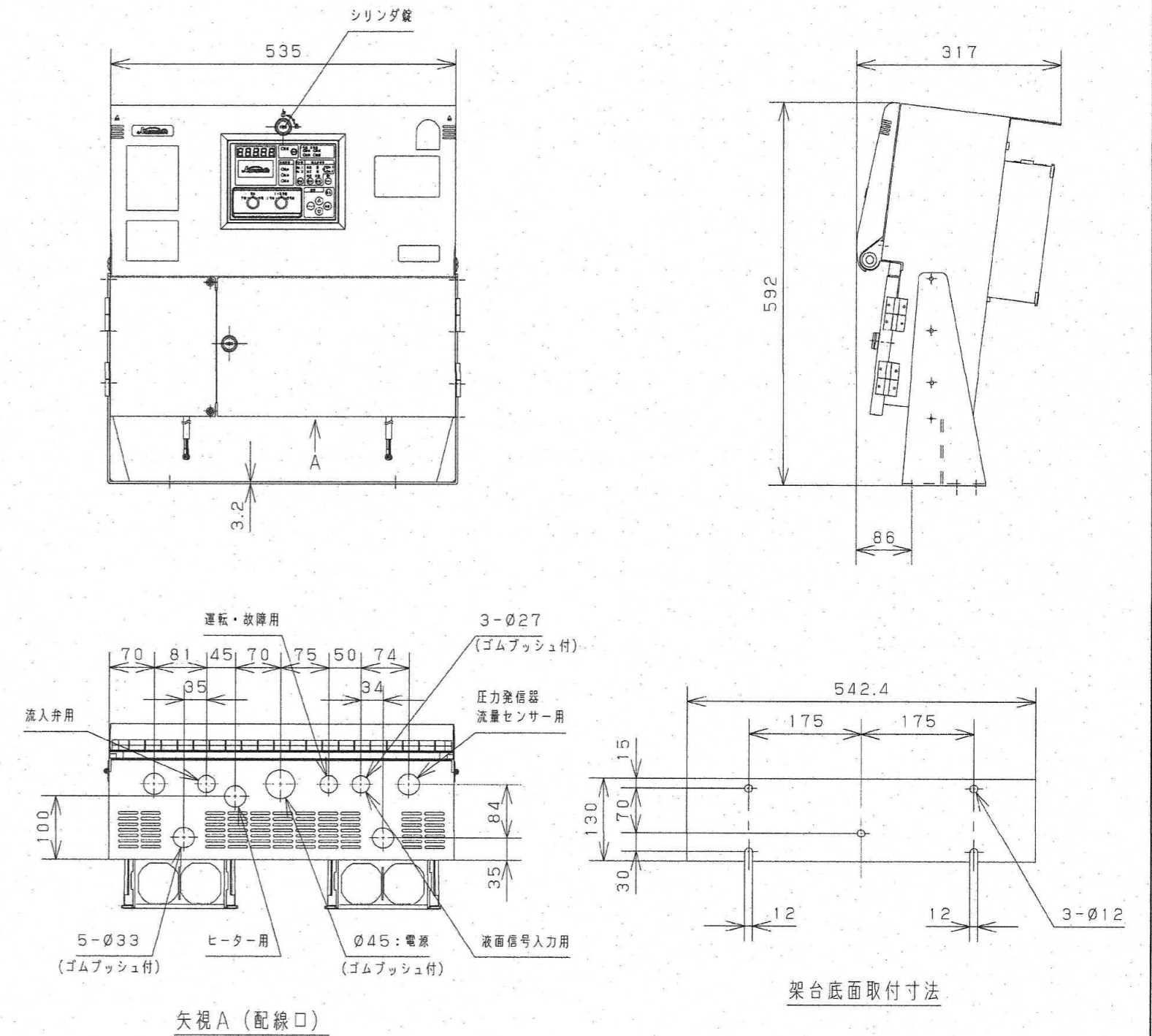


注) 本図はKR-C形の代表例を示すものであり、機種により本図と多少異なるものもあります。

No	部品名	材料	No	部品名	材料
1	モータ		8	仕切板	SUS304
2	ケーシング	SCS13	9	メカニカルシール	セラミックXカーボン
3	ケーシングカバー	SCS13	10	Oリング	ゴム
4	インペラ	SCS13	11	ナット	SUS304
5	スリーブ	SUS304	12	平座金	SUS304
6	水切つば	ゴム	13	ばね受	SUS304
7	ガイドベーン	樹脂	14	Oリング	ゴム

Setting Drawing KAWAMOTO Model:ECSG4-A・P
 川本 ESG4-A・P形制御盤 据付図 【交互運転 交互並列運転】

Three phase
 三相 200V 5.5~7.5kW
 三相 400V 5.5~7.5kW



- 質量
 5.5kW : 31kg
 7.5kW : 31kg
- 材質および板厚
 箱 : SPCC 1.6mm
 扉 : AES 2.6mm
- 塗装
 ポリエステル樹脂粉体
 マンセル 5Y 7/1